

Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

マイクロフィルム版

國學院高等學校所蔵

日本近世歌謡資料集

収録書目録

目次

凡 序
例

一、宗教歌謡

..... 1

二、箏 曲

..... 9

三、尺 八

..... 17

四、船 歌

..... 17

五、長唄・浄瑠璃

..... 19

六、小 歌

..... 31

七、端 唄

..... 34

八、地方唄

..... 44

九、稽古本

..... 110

十、雜

..... 123

十一、補 遺

..... 145

書名索引

..... 147

一、宗教歌謡

R-1

催馬樂箏譜目録

一冊 写本 17 cm × 12 cm

目録一丁 本文二十九丁半

〔内容〕田中井戸 無力蝦 伊勢海 青柳席田他

1

やまとまい歌譜

一冊 版本 18 cm × 12 cm

叙五丁 本文十二丁 跋一丁

〔内容〕梅枝 真榊 又 常世 計歌他 源朝臣寛胤の跋

2

やまとまい歌譜

一冊 版本 23 cm × 15 cm

叙三丁 本文二十五丁 跋一丁

〔内容〕やまとまい装束調度図 梅枝 直榊 又 常世

大正13年版 春日神社々務所

3

〔神樂歌譜〕

一冊 写本 22 cm × 15 cm

目録半丁 本文五十四丁

〔内容〕荒神 神子切目 田村 天神他

4

神踊本

一冊 写本 24 cm × 16 cm

5

とびら半丁 目録半丁 本文二十三丁半

〔内容〕道うた 雨山踊 伊勢宮踊 十七踊 なると踊

かまくら踊

〔写〕慶応三年八月吉日

神歌音頭手控

一冊 写本 12 cm × 16 cm

本文四十三丁

〔内容〕世の中踊 御宮踊 宝踊 花尺踊 ふなかた踊

松虫踊雨乞踊他

四社神踊本

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文二十八丁

〔内容〕東宮大黒踊 西宮御所踊 志渡の踊 同津村黒踊他

〔写〕明治三十五年

伊豫神樂

一冊 写本 28 cm × 19 cm

目録二丁 本文三十二丁

〔内容〕天地開樂之事 巫之神樂之事 悪魔払之事

東方神皇子舞之事他

御神樂神詠歌

一冊 写本 24 cm × 17 cm

9

7

6

8

本文二十七丁

〔内容〕越天楽 清神詠 悪魔鬼払他

神歌農謡詞記

一冊 写本 22 cm × 16 cm

本文三十八丁

〔内容〕御神楽式 七座御事 神歌農謡詞記

御宮踊本

一冊 版本 25 cm × 18 cm

本文五十三丁半

〔内容〕神楽誦 田村誦 国譽誦 忠誠誦他

〔刊記〕昭和二年 矢野村青年会

祭文小栗判官照手姫

一冊 版本 19 cm × 12 cm

義之巻

目録半丁 表紙五丁（各半丁） 本文四十丁

〔内容〕施妙の段 馬ほめの段 地棄の段 曲馬の段

夢の段 毒酒の段

〔刊記〕松坂屋吉蔵板 江戸八丁堀水谷町 弘化刊

祭文節万花集

一冊 写本 27 cm × 19 cm

本文三十七丁 奥書半丁

〔内容〕あぶらやおそめ久松心中 おそめ久松思いのたね油 助六心中他

〔写〕明和九年写

山王御祭禮附祭番附

一冊 版本 11 cm × 17 cm（横本）

本文二十二丁半 跋半丁

〔刊記〕弘化三年六月十五日 三河屋甚助板

神踊

一冊 写本 18 cm × 25 cm（横本）

本文八丁半

〔内容〕神踊 花踊 村雨

當世風俗歌舞戲言

全一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文二十二丁

〔写〕安政五年

歡喜踊躍念佛和讃

一冊 版本 23 cm × 16 cm

口絵半丁 本文三丁 跋半丁

〔内容〕空也上人御和讃 上人の御うた五首 歡喜踊躍

10

11

12

13

14

15

16

17

〔刊記〕帝都鉢扣宗本山空也堂八十一世齋 春雅真仍識
空也堂藏版

神樂踊太鼓

一冊 写本 28 cm × 20 cm
本文十六丁

〔内容〕神樂踊 笠之踊 篠原踊り 夫倉踊 葵踊太鼓
拾九踊他

〔刊記〕安政五年

18

〔内容〕いれは踊 柳井津踊 みころの踊 白金踊
美濃踊 申子踊 帷子踊

第六天祭禮之唄

一冊 写本 19 cm × 13 cm

とびら半丁 目録一丁 本文二十六丁

〔内容〕地踊 浜の貝つくし 蟬丸他

〔刊記〕文政八年

22

山王御祭禮御免番附

一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)
本文二十七丁

〔内容〕七番之内高砂尉姥の学び 八番之内弥生の花の延寿他

19

心行自然和讃歌念佛

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

目録一丁 口絵一丁 叙五丁半 本文三十七丁 跋三丁

〔内容〕縁起 起請 和讃 願文 跋他

23

小栗判官照手姫さいもん物語

一冊 版本 18 cm × 12 cm
本文五十三丁

〔内容〕車引の段 大津別の段 道者車の段 本復の段
矢取の段他

〔刊記〕弘化四年校正

20

當麻中將姫和讃

一冊 版本 19 cm × 13 cm

本文五丁

〔刊記〕明治十三年 岸有徳 柳田清七発行
(遠江国浜松宿田町玄忠寺)

24

R-2

神踊歌本

一冊 写本 21 cm × 16 cm
本文五十八丁

21

古版御詠歌

一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)
本文三十二丁

25

〔刊記〕宝永五年

新ぱんたかさごこねんぶつぶしにちれん記

一冊 版本 15 cm × 10 cm

本文八丁

〔刊記〕野村吉太郎板 明治二十六年 (石川県能登国鹿島郡赤倉村宇三引村二十九部十一番地)

26

名所ねんぶつ

一冊 写本 16 cm × 11 cm

とびら半丁 本文十八丁

〔内容〕平方ねんぶつ 志ん花他
〔写〕弘化三年

27

御田楽

一冊 写本 13 cm × 19 cm

本文七丁

〔内容〕当社御田楽次第

28

心中道行さいもん

一冊 版本 18 cm × 13 cm

本文三丁

29

新版 秩父御糸い歌

一冊 版本 17 cm × 11 cm

目録半丁 本文九丁半

〔刊記〕清川友次郎板 秩父白久村

30

新版 上巳櫻田ちよほくれ

一冊 写本 19 cm × 12 cm

とびら半丁 本文三丁 跋奥書一丁半

〔写〕万延元年

31

歌念佛

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文二十丁

〔内容〕近江八景 拾二月 京名所 新作浪華名所

32

和讃念佛

一冊 写本 24 cm × 16 cm

目録一丁 本文二十二丁

〔内容〕村ほめ 町ほめ 門ほめ他
〔写〕文化五年

33

御神踊

一冊 写本 25 cm × 17 cm

34

本文二十七丁

〔内容〕 宝踊 お舟踊 大神踊 たかす踊他

〔刊記〕 明治三十年

八百屋お七
戀の白玉ひやうぎのだん

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙二丁 本文二十丁

〔内容〕 ひやうぎのだん 嘆のだん 染井のだん 柴刈の段

〔刊記〕 清水治兵衛板 江戸本芝三丁目

鼓 譜

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

本文十七丁

〔著者〕 犬飼清信

〔刊記〕 慶応元年 求実館蔵

太鼓教練譜

全一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

とびら半丁 叙一丁半 本文二十七丁

〔著者〕 関口隹之助撰

〔刊記〕 慶応三年 大和屋喜兵衛板 東都中橋東中通下榎町

37

36

35

新はん頼母子くときちよぼくれぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕 成六板

新版
白石噺 ちよんがれぶし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔内容〕 白石敵討ちよんがれ

いなば小僧
身の上ばなし ちよんがれぶし

一冊 版本 20 cm × 15 cm

本文五丁

新作大しんぱんいせそうどうちよんがれ ほか

一冊 版本 20 cm × 15 cm

表紙七丁 本文三十三丁半

〔内容〕 いせそうどうちよんがれ 白石敵討ちよんがれぶし 覽

仇討ちよんがれ 金毘羅御利生雅子敵討 ちよんがれぶし他

〔刊記〕 美濃屋平兵衛板 京松原通西洞院東入 尾屋六兵衛 大

阪心齋橋筋南久太郎南町 幸屋亦 筑前博多橋町 墨屋吉兵衛板

京松原通ふや町角 和多屋喜兵衛板 大坂堀江市他

41

40

39

38

新ぱん小栗判官ちよんがれぶし

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙一丁 本文十二丁

〔内容〕小栗判官

〔刊記〕墨屋吉兵衛板 京麩屋町仏光寺

新板成田山よなおしぶし

上下一冊 版本 17 cm × 11

表紙一丁 本文三丁

夏梅千太郎敵討女討賊

一冊 版本 19 cm × 14 cm

本文八丁

山王御祭禮番附

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文二十八丁半

〔内容〕織女小細銀河賦 小細甲莖人形

〔刊記〕森屋治兵衛板 食喰町二丁目

山王御祭禮御免番附

一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)

42

本文二十五丁半(十四、十五丁目破損)
〔内容〕高砂尉姥の学び 弥生の花延寿他

山王祭禮目録

一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)

本文二十丁 巻頭巻末欠

〔内容〕春調娘七種 女夫松高砂丹前他

田植神事及田歌

一冊 活字本 18 cm × 13 cm

本文十八丁(四十九、六十六頁)

〔刊記〕明治二十四年十月講演

〔著者〕菅喜田和三郎著

白隠禪師ほこりたたき

一冊 版本 23 cm × 16 cm

叙四丁半 本文六丁 跋半丁

〔内容〕菅公御遺訓

〔刊記〕万延二年 自謙舎蔵板 北八丁堀代官やしき

R-3

校正寸珍和讃

全一冊 版本 9 cm × 12 cm (横本)

みかえし半丁 本文二百三十五丁 奥書半丁

〔刊記〕明治十九年九月 廣濟堂翻刻

46

45

44

43

50

49

48

47

平沢潤助板 (越前国定足羽郡福井佐久良下町廿七番地)

山王御祭禮番附并附祭芸人練子名前帳

一冊 版本 32 cm × 12 cm
本文二十一丁

〔刊記〕万延元年六月十五日

51

南部神樂

一冊 活字本 19 cm × 13 cm
本文十頁

〔著者〕北村古心

筑波神樂歌

一冊 活字本 四頁

〔刊記〕筑波山神社社務所

大和国日吉の神祇

一冊 版本 26 cm × 18 cm
本文一丁半

〔著者〕立川馬馬

〔刊記〕伊賀屋勘右エ門板 神田鍋町

ひらかなちよんがれちよほくれ

一冊 版本 21 cm × 15 cm

54

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕清永治兵衛板 江戸本しば三丁目

52

さいもん小栗判官姫容顔竝の段

一冊 版本 19 cm × 12 cm
本文五丁半

〔刊記〕松坂屋吉蔵板 八丁堀水谷丁

55

さいもん八百屋お七成佛の段

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文五丁半 跋半丁

〔著者〕松山堂斗石

〔刊記〕天明四年 清水治兵衛板 江戸本芝三丁目

56

竹生島弁財天由来せつきょう哥さいもん

一冊 版本 19 cm × 13 cm

本文二丁半 叙一丁(半丁欠)

〔刊記〕伊勢屋平兵衛板

57

笑談阿房陀羅經

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文十二丁

〔刊記〕吉田屋文三郎板 馬喰町四丁目

58

阿ほだら経

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

59

みかえし半丁 本文六丁

〔刊記〕明治十年 大坂 加藤富三郎板

神のおまへの

一冊 写本 27 cm × 19 cm

本文七丁半

士小踊帳

一冊 写本 26 cm × 19 cm

本文四十六丁

かうしんの御本地

一冊 版本 19 cm × 13 cm

本文四丁

〔刊記〕志がや勘兵衛板(江戸さかい町)

神さまぶし

一冊 写本 24 cm × 17 cm

目録一丁 本文四十九丁

〔内容〕神さまぶし 山から 沢辺ぶし ぶじの高禰
十二ヤ三ぶし他

60

61

62

63

神踊歌 全

一冊 写本 24 cm × 16 cm

表紙半丁 本文三十丁

〔内容〕大黒踊 御所の踊 名古屋踊 松虫踊 鎌倉踊
〔写〕文久元酉年八月吉日 一宮村中分板東氏

これぞかぐらのはじまり

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文三十七丁 奥書半丁

〔内容〕これぞかぐらのはじまり おみやおどり きたのおどり
さかもとおどり するがおどり たい志んおどり おてらおどり
よのなか踊 たからおどり他

〔刊記〕天保七年正月吉日 嶋原上奥村 風早利右エ門板

御宮踊

一冊 写本 12 cm × 17 cm (横本)

本文四十九丁 目録二丁半

〔内容〕御宮踊 御神楽 見物踊 名所踊 八嶋踊 御船踊
世の中踊 鐘巻踊 なんば踊 御寺踊他

〔著者〕野間村利衛門

〔写〕嘉永五子年首秋写

64

65

66

二、箏 曲

R-4

琴わか緑

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

叙一丁 目録八丁 本文百十四丁

〔内容〕 なつくさ まつよひ 小夜ころも さくらづくし

玉手ばこ ふゆくさ他

〔刊記〕 文政元年 西沢九左衛門板 大阪心齋橋南四丁目

67

吾婦箏譜二編

一冊 版本 18 cm × 13 cm

みかえし半丁 本文二十一丁 奥書一丁

〔内容〕 田植の幸 臼の声 あやめ草 さみだれ 千と勢の春

中能島松声 山勢松韻 山登松和 山本千賀 四家合輯

〔刊記〕 明治十五年 重元平八板 東京下谷区西黒門町五番地

71

琴 新增大成糸の節

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

とびら半丁 口絵十四丁 目録半丁 本文三百十七丁 奥書半丁

〔内容〕 本手組 端手組 裏組 中許 大許

68

琴曲ねじめの糸

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

目録一丁 本文四十六丁半

〔内容〕 まるはだか ひなぶり しのぶうり なのは他

72

住山 當流 箏曲唱歌集

一冊 写本 11 cm × 17 cm (横本)

目録二丁半 本文六十五丁半 跋一丁半

〔内容〕 表六組(越殿楽 雛鶴他) 裏三組(雲の上 薄衣 桐壺)

新組八組(春日野 壺前裁他) 許下五曲(須磨 四季他) 乱(林

舌 雲井ろうさい 替薄雪) (写) 宝暦十年

69

R-6

八橋流 琴の組唱歌集

一冊 版本 18 cm × 12 cm

叙二丁 目録三丁 本文六十一丁 奥書半丁

〔内容〕 表組(菜蓂 梅枝他) 表組附物(七ツ子 色吉野他)

裏組(雲の上 薄衣他) 中許(須磨 明石他) 中許附物(十二

段のしらべ 三段のみだれ他) 奥許三曲(四季 扇他) 奥許新

曲(呉竹 夕空他)

73

R-5

い呂波引 琴曲千代の壽 増補大成

一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

70

〔刊記〕寛政元年京都 植村藤左衛門 吉田五郎 赤井長兵衛板
大阪 柏原屋与左衛門 寺田助 柏原屋

吾婦箏宇多

全一冊 版本 18 cm × 13 cm

みかえし半丁 叙二丁半 目録一丁半 本文五十丁 奥書 半丁

〔内容〕弓八幡 布袋 夏や勢 めぐりあふせ あげがらす他

〔刊記〕明治十五年 重元平八板

〔付記〕文化六年の重元房吉の叙あり

74

筑紫流箏唱歌

全一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

叙五丁 凡例四丁 本文二十五丁

〔内容〕表組(越天楽) 漢人他) 裏組(花宴寒 夜曲他)

〔付記〕文政四年の都筑景一の跋あり

75

琴曲若草山

全一冊 版本 13 cm × 19 cm

目録三丁 本文五十九丁 広告半丁

〔内容〕松づくし 袖のしぐれ きぎす 露のてふ とりべ山

八郎兵衛他

〔刊記〕天明元年 塩屋平助 田原屋平兵衛板 大阪心斎橋筋

76

琴絲のにしき

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

とびら半丁 口絵半丁 目録八丁 本文二百十四丁 広告半丁

〔内容〕松づくし なつころも 八郎兵衛 露のてふ きぎす

とりべ山他

〔刊記〕大明元年 塩原平助 田原屋平兵衛板 大阪心斎橋筋

77

吾婦箏宇多

全一冊 版本 19 cm × 13 cm

みかえし半丁 叙二丁半 目録二丁 本文五十三丁

〔内容〕弓八幡 布袋 夏や勢 めぐりあふせ あげがらす他

〔刊記〕明治四十三年 松成伊三郎

松成堂 東京市浅草区茅町二丁目五番地

〔付記〕文化六年 重元房吉の叙

78

哥箏屋萬田の穂並

一冊 版本 24 cm × 16 cm

みかえし半丁 叙一丁半 口絵一丁半 本文十七丁

〔内容〕江嶋 芙蓉峯 長恨歌他

〔著者〕榎本珥盈

〔刊記〕寛政十二年

79

増訂 撫箏雅譜集

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

叙二丁 目録五丁 本文八十八丁

〔内容〕表組(菜蔭 梅が枝 心盡)裏組(雲の上 薄衣他)

新組(四季友 花宴)中組(須磨 明石末松山 空蟬)新曲

(羽衣 若葉 思川)

〔刊記〕明治十六年 重元平八板

80

箏の組歌

全一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

叙二丁 本文三十五丁半 奥書半丁

〔内容〕菜蔭 桜の枝 明石 橋姫 雪月花 四季の友 花の宴

きぬた他

〔刊記〕文政五年 弥之一蔵板

81

清箏緑雲抄

一冊 版本 12 cm × 17 cm (横本)

みかえし半丁 叙三丁 目録二丁 本文四十丁半

〔内容〕表組(菜蔭 梅枝)中組(須磨明石)

〔刊記〕文化十年序

82

雅楽譜

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

83

叙二丁 口絵一丁 本文三十八丁 奥書半丁

〔内容〕平調(五常楽急 皇鑿急他)太平調(太平楽急

傾盃楽急他)

〔刊記〕明治二十七年 東儀本礼編輯兼発行

R-7

増補源氏紫

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

目録七丁 本文百八丁 跋半丁

〔内容〕まつ風 むしの声 花の香他

〔刊記〕西沢九左衛門板 大阪心齋橋南四丁目

84

春園傳

一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 本文十二丁

85

琴曲絲の錦

一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

みかえし半丁 口絵半丁 叙一丁半 目録四丁 本文九十丁 奥

書広告半丁

〔内容〕松づくし 雲にかけはし くろいはおり かはちどり

島だい

〔著者〕確井磨編並画

〔刊記〕嘉永二年 浪花 積玉園寿梓

86

須磨の枝折

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

とびら半丁 叙二丁 本文二十四丁 跋半丁

〔内容〕秋の七草 はつ春 春のあした他

〔刊記〕嘉永元年

〔付記〕伊予国人 葵斎真鍋豊平の序あり

洋曲撫等雅譜集

中下二冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

中之巻 目錄一丁 本文十九丁 下之巻目錄一丁 本文十七丁

〔内容〕雲の上 薄衣 四季の曲 扇の曲他

〔刊記〕天保九年 江戸 須原屋茂兵衛 皇都 出雲寺文次郎

大谷仁兵衛 勝村治右衛門板

無からの跡

一冊 版本 14 cm × 20 cm (横本)

みかえし半丁 叙六丁 本文二十三丁 跋奥書二丁

〔内容〕須磨琴の弁 (石黒俊業しるす)

和歌前弾 今様前弾 四季今様他

〔付記〕梶村高朗の序あり

〔刊記〕万延元年跋

志らへ琴のは

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

87

目錄一丁 本文一丁半

〔内容〕きどす きぬぎぬ くるはの松他

入松月抄

上二冊 版本 15 cm × 11 cm

叙一丁 本文二十二丁

〔内容〕琴濫觴 菜蔭 梅枝 薄衣 四季

新選琴曲桃花宴

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

目錄二丁 本文二十九丁半

〔内容〕はるひかげ つるのはし なのは ねやのふみ はるの野

〔刊記〕寛政八年 菱屋久兵衛板

東臯琴譜

一冊 版本 15 cm × 10 cm

叙四丁半 目錄一丁半 本文二十二丁半 広告半丁

〔内容〕操縵 官音 商音 角音 徵音

〔刊記〕明和九年 文台屋多兵衛板 皇都三条通室町西江入町

琴松の志をり

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

目錄二丁 本文十七丁 広告半丁

90

89

88

91

92

93

94

〔内容〕 まんざい きぬぎぬ みをつくし はでゆかた他
〔刊記〕 天明二年 塩屋助 倉橋屋安利久板 大阪心齋橋筋

箏曲新譜

一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

叙三丁 目録一丁 本文二十二丁 広告半丁

〔内容〕 裏新組(友千鳥 雪月花 二長)

〔刊記〕 寛政十一年 江戸 須原屋茂兵衛 足利屋勘六 竹川藤兵衛 京 勝村次右衛門 小川源兵衛 中川藤四郎 風月荘左衛門板

琴うた

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

叙二丁 本文二十六丁

〔内容〕 裏(友千鳥 二長) 中(浮舟 玉川 玉葛 四季恋)

奥(宮鶯三調)

琴曲廓初音

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

目録二丁 本文三十三丁

〔内容〕 かつらめ せいへいてう 糸の時雨 さとのかぜ
四ツの袖

97

96

95

光聲月琴詞譜

天・地・人三冊 版本 8 cm × 6 cm (折本)

〔内容〕 員頭串 員頭連 想思曲 竹林流水 梅花流水 月花集
四季如意平板調 德健流水 新西皮他

〔刊記〕 明治十八年八月六日 寺沢松之助板 東京芝区露月町三十二番地

再刻 琴曲鈔新組入

表一冊 版本 12 cm × 17 cm (横本)

みかえし半丁 序六丁 本文二十七丁半

〔刊記〕 宝暦十三年

洋曲撫箏雅譜集

上二冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

みかえし半丁 叙三丁 口絵半丁 目録半丁 本文十三丁半

〔刊記〕 宝暦五年新豊亭主人叙

R-8

再刻 琴曲鈔新組入

裏一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

本文二十八丁

〔内容〕 薄衣 桐壺 須磨 雲井の曲

101

100

99

98

〔刊記〕宝曆十三年 須原茂兵衛 江戸日本橋通一丁目 勝村治
右衛門 南町松原下ル町 中川扇四郎板 堀河蛸葉師上ル町

越琴譜

一冊 版本 18 cm × 10 cm

みかえし半丁 口絵一丁 凡例四丁 目録二丁 本文二十三丁半
奥書半丁

〔内容〕仲黄調 林黄調 黄鐘羽 九連環曲 箏命曲 久聞曲
漳州曲他

〔著者〕木村逢中

〔刊記〕天保十年 孤桐独藏書店

須磨琴之記

一冊 写本 28 cm × 20 cm

本文五丁

〔著者〕麦飯仙

〔刊記〕文化八年

撫箏唱歌集

卷一 一冊 版本 24 cm × 16 cm

叙一丁 目録三丁 本文二十三丁 奥書半丁

〔内容〕姫松 若竹 桜 花競 鶴亀 蛩落梅 吉野山 手習

富貴の曲 雪の朝 東雲 四季友 友千鳥他

104

103

琴山琴録

一冊 版本 26 cm × 17 cm

みかえし半丁 叙二丁 目録二丁 本文三十丁 跋五丁

〔内容〕琴伝記 続尾琴図説序銘 蘭思琴図説 調絃入弄 秋風
辞 滄浪曲 子夜呉歌 閑睢 鹿鳴 五常他

〔著者〕琴山

〔刊記〕劍閣山房

琴家略傳

一冊 写本 25 cm × 17 cm

本文十七丁

〔内容〕梅嶽先生伝 栞師蘿道翁伝 雷氏琴式序

〔著者〕天籟

〔刊記〕天保八年正月

當流板琴大意抄

全一冊 版本 23 cm × 16 cm

〔内容〕須磨琴序 板琴式 鳳拳 琴袋 呂律之調 徽 名露

唱歌他

〔著者〕玄道人

107

106

105

〔刊記〕天保十二年

須磨琴之記

一冊 複写本 23 cm × 16 cm

〔著者〕麦飯仙

〔刊記〕文化八年

板琴知要

一冊 版本 15 cm × 11 cm

叙一丁 目録一丁 本文十一丁半 奥書半丁

〔内容〕板琴式 板琴譜

〔刊記〕嘉永三年 抱神堂蔵版 敦賀屋東七板 大阪心齋橋北詰

東側

新大成糸のしらべ

一冊 版本 12 cm × 19 cm (横本)

口絵半丁 目録二十丁半 本文四百五十六丁半 広告・奥書一丁

〔内容〕きぬぎぬ ころいはをり まんきく きぎす さとのか

ぜ くれのかね ひとりね あきのしぐれ おちば はぎのつゆ

かつらめ ことぶき ともちどり ゆき他

〔刊記〕享和元年 柏原興左衛門 大阪心齋橋順慶町 京都野

田治兵衛 河南四郎兵衛 伊勢屋莊助 八文字屋仙二郎 江戸

西村宗七板

110

109

108

琴操

一冊 写本 18 cm × 9 cm (折本)

本文二十二丁

〔内容〕帰去来辞 安排曲 南薫操 倚蘭操 幽澗泉他

〔付記〕安政三年識語

111

組歌曲さらえ考

全一冊 版本 12 cm × 18 cm

みかえし半丁 口絵四丁 叙一丁半 目録三十九丁 本文五百五

十三丁 奥書半丁

〔内容〕ゆき はな さらし つつじ いろか うげつ かどま

つ かみすき うめがえ まつむし はるかぜ たなばた 志た

つつみ あづさゆみ なごやおび まちづくし他

〔刊記〕嘉永元年十一月 河内屋直助 南久宝寺町五丁目 伊丹

屋善兵衛板 心齋橋通南久宝寺町 河内屋政七 博労町角 河内

屋太助板 唐物町南

新三津の濱

一冊 版本 7 cm × 16 cm (横本)

叙一丁半 目録七丁 本文五十丁 奥書半丁

〔内容〕いとすすき いもせ川 花ころろ 花ぐもり ぬれ扇

おそめ わん久なのは むめがえ 八しま他

〔著者〕津山検校輯

〔刊記〕宝暦十二年

113

112

永田調兵衛 皇都錦小路新町西入町 野田治兵衛 皇都寺町二条
下ル町 吉田善五郎板皇都新町三条上ル町

R-9

三五要録

五冊 写本 27 cm × 19 cm

十二卷五冊(九・十卷合卷一冊欠)

〔内容〕調子品上・下 催馬楽上・下 杓越調 太食調

盤渉調曲下

〔著者〕藤原朝臣師長撰

114

壽の曲

一冊 写本 18 cm × 12 cm (折本)

本文六十丁

〔内容〕寿の曲 京の齡 秋の七草 梅の門 亀の曲 栄の糸竹
千草の郭 大御代仮寝の枕 懸想文他

115

須磨の絲口

一冊 版本 20 cm × 12 cm

とびら半丁 口絵五丁 叙三丁 本文三十五丁 奥書半丁

〔内容〕須磨の曲 田鶴が音 嵐山 浮世草 寄浪 朧月 菅接

松の陰

〔著者〕久野秀胤

〔刊記〕明治十七年四月 松陰庵蔵梓

116

池邊能秘止返 第二編

一冊 版本 23 cm × 16 cm

目録一丁 本文百二丁 内題(千重之一重)

〔内容〕松虫 あづさ 木遣 浮舟ばなし 四季のながめ
里の暁他

117

致蔽能被斗倍 第五編

一冊 版本 23 cm × 16 cm

目録一丁 本文百十丁半 絵一丁 奥書半丁 内題(千重之一重)

〔内容〕八嶋 山姥 さくらづくし 耶鄆 貴船 六段れんぼ他

〔刊記〕藤菜園蔵

118

安村流箏一部免状

一卷 写本 17 cm (卷子本)

〔内容〕叙 目録 大極意

〔写〕寛政七年四月十三日 安邑洋寂堂 源頼起(花押) 朱印

119

箏曲皆傳卷

一卷 写本 22 cm (卷子本)

〔内容〕叙 目録 外(百箇条)

〔著者〕師匠 豊賀檢校 富寿一

〔写〕明治十五年午十月

120

聲光詞譜

天地人三冊 版本 12 cm × 8 cm (折本)

121

天 叙二丁半 目錄二丁 標題半丁 本文二十五丁

地 目錄二丁 本文三十五丁

人 目錄一丁 本文十七丁 跋二丁 予告一丁

〔内容〕員頭 員頭環 筭命曲 九連環 茉莉花 剪々花 四季
曲他

〔著者〕遠山平井 梅園長原 慮白滝埜資校

〔付記〕明治五年壬申五月の叙及び慮白逸民の跋あり

三、尺 八

尺八の葉 琴古流雜曲音譜集

一冊 活字本 19 cm × 13 cm

122

標題一頁 序一頁 凡例一頁 目次二頁 本文百頁 奥附一頁

広告一頁

〔内容〕由来 異称及び種類 流義 製管法 吹奏法 音律他

〔附録〕黒髪 秋の七草 夕立ち 御所車 潮来節 博多節他

〔著者〕林堅蔵

〔刊記〕大正年十一月二十五日 岡村書店岡村庄兵衛発行

唐音和解音曲笛譜

一冊 版本 23 cm × 16 cm

123

本文十三丁 跋半丁 奥書半丁

〔内容〕相思曲 劈破玉 百花香 清平楽 太平楽 十三省

醉胡蝶他

〔刊記〕寛延三歳庚午季春 浪華書肆 菊屋惣兵衛板

四、船 歌

R | 10

江戸ぎん御船歌

一冊 写本 28 cm × 20 cm

124

目錄一丁半 本文四十七丁 跋一丁

〔内容〕かさり 黄帝 初春 太平楽他

〔刊記〕昭和八年

〔付記〕候爵池田家囀 掩蔵知矩跋 中務英夫写

船 歌 集

天地 二冊 写本 28 cm × 22 cm

125

天(目錄一丁半 本文百十三丁半) 地(目錄半丁 本文六十三丁半)

〔内容〕正月御祝 春の籬 松揃 きり歌 川ぶし他

御船歌口説

一冊 写本 23 cm × 17 cm

126

とびら半丁 本文五十四丁

〔内容〕四海浪 葛城 うき船 源氏他

住吉大明神

一冊 写本 26 cm × 21 cm
目録半丁 本文十二丁

〔内容〕初はる 小とり めいしよ他
〔写〕天王寺屋 彦左衛門

127

船歌本

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文三十八丁

〔内容〕賀田 高砂 黄帝 鈴鹿 馬揃
〔写〕天保十年 野中市治郎板

128

御船歌

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文四十二丁

〔内容〕出し歌 太平楽 皇帝 高砂他
〔写〕文久二年

129

御船歌

一冊 写本 25 cm × 17 cm

目録二丁 本文七十八丁

〔内容〕東灘伝 西灘伝 嶋台 初梅他
〔写〕慶応元年

130

御船歌

一冊 写本 14 cm × 20 cm
目録二丁 本文五十一丁

〔内容〕立田ぶし ばん正寺ぶし かせんぶし 琴ぶし 井筒ぶし
あづまぶし 秋田ぶし さんさぶし他
〔付記〕天保三年の識語あり

131

櫓歌抄

一冊 写本 13 cm × 19 cm

目録一丁半 本文二十丁

〔内容〕初春 春尽 三花揃 秋の夕 四方景色 正月琴引
舟ノ由来他
〔写〕元治元年

132

尾州御船唄

全一冊 写本 13 cm × 19 cm (横本)

目録二丁 本文八十八丁半

〔内容〕正月話 初春 春々 花話 都の君 酒話 大名話
皇帝 月見話
〔写〕元治元年 服部鯛三郎板

133

船玉様
御船歌

一冊 写本 24 cm × 17 cm

とびら半丁 本文三十八丁 跋半丁

〔内容〕秋の夕部 皇帝 鶯 秋 太平楽 桜 かしま 馬揃
はなつくし他

134

御船歌

一冊 写本 24 cm × 16 cm

目録二丁 本文五十八丁

〔内容〕正月くどき 都あたり 世中くどき 松した 鑑くどき
年越他

135

五、長唄・浄瑠璃

R-11

長哥こきん志う

一冊 版本 20 cm × 15 cm

叙一丁 本文十三丁

〔内容〕さいこく道行 びぢんぞろゑ長うた 身のうきはだ道行
他

136

賤か哥袋

一冊 版本 22 cm × 15 cm

叙六丁 本文六十二丁 跋一丁

〔内容〕初編 二編

〔著者〕深沢菖葦

〔刊記〕文政五年 菖蒲庵蔵板

137

〔歌曲集〕

一冊 版本 23 cm × 16 cm

138

目録一丁 本文四十八丁

〔内容〕いろけないとて はるかぜに桜 はなのくもり はなに
なく

浮世西行吾妻下り

一冊 版本 22 cm × 14 cm

表紙一丁 本文十丁

〔内容〕浮世西行吾妻くだり 山莊太夫七濱の段さいもん

〔刊記〕清水治兵衛板 本芝三丁目

139

清袖寶

上下二冊 版本 8 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 本文二十四丁 広告一丁

〔内容〕夢の廊 おどけ俄 しゃぼん玉 岩井老松他

〔刊記〕明治十三年 田中安治郎板 大阪南区心齋橋筋南久宝寺
町西

140

長唄けいこ本 晒女の落鷹

一冊 版本 20 cm × 15 cm

本文三丁

〔刊記〕吉野屋勘兵衛板 京四条南町西へ入

〔付記〕桜田治助の叙あり

141

ちくさの花

一冊 版本 29 cm × 19 cm

叙二丁 本文一丁半

〔刊記〕天保五年十月叙

142

増補 宮園集都大全

一冊 版本 22 cm × 16 cm

叙半丁 目錄三丁半 本文百五十九丁

〔内容〕道行夢の思ひ羽 開張場口舌の段 椀久まつ山みち行

むかし祭文

〔刊記〕宝歴十三年 京都 美濃屋平兵衛板

143

宮園 ちくさのたね

一冊 版本 23 cm × 16 cm

叙二丁半 目錄半丁 本文五十九丁 跋半丁

〔内容〕桜川 江戸の絵姿 恋迺柵 小はず 鳥辺山 縁の花房

里の景色 口舌八景 菜路の乱咲 夕きり

〔刊記〕文久元年 文花堂 塩屋庄三郎板

〔付記〕宮園千尋直伝

144

宮園浪花梅

一冊 版本 22 cm × 16 cm

本文五十一丁

145

〔内容〕花街の色糸 桂川恋のしがらみ 二世のまちあひまん
ねん草 道行恋のさよ風他

千兩幟角力の段

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文十丁

〔刊記〕美濃屋平兵衛板

146

祝言廓万歳

一冊 版本 22 cm × 16 cm

叙二丁 目錄五丁 本文八十一丁

〔内容〕道行相合火燧・梅川忠兵衛 袂の北時雨 泪の通ひ路

情の二重帯他

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京本町通たこやくし下ル

147

桂川連理柵

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文十六丁 広告半丁

〔内容〕桂川連理柵帯屋の段 伽羅先代萩御殿のだん

〔刊記〕榎並屋久蔵 浪華堂島中三丁目 本屋清七 心齋橋通八

幡筋東へ入 加島屋清助 西横堀舟町西へ入 綿屋喜兵衛板 心

齋橋通塩町角

148

小あつもり

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙二丁 本文十七丁

〔内容〕 志やうぞくの段 組落段 組討段 ほつ志んのだん

〔刊記〕 清水治兵衛板江戸本芝三丁目

149

小阿つさいごの段
もり

一冊(合冊) 版本 17 cm × 13 cm

表紙四丁 本文二十五丁

〔内容〕 小阿つさいごの段

かるかや道心
むみやうの橋

かるかや
道心
山

の段上・下 竹生鳥 由来一・二・三
弁財天

〔刊記〕 伊勢屋平兵衛板 河内屋治兵衛

150

新作ちよんがれぶし
お七戀娘緋鹿子
吉三

一冊 版本 20 cm × 15 cm

本文七丁

〔内容〕 八百屋お七 祭文 阿妻吉三歌さいもん

151

たいしよくはん

一冊 版本 22 cm × 16 cm

本文三十四丁 奥書半丁

152

R
12

〔著者〕 滝昇校正

〔刊記〕 明治十九年 近田太三郎出版 石川金沢区安江町拾番地のどに「大織冠」とあり

文久新板出世かけ清

一冊 版本 22 cm × 16 cm

本文三十二丁

153

あぶらやおそめ久松心中

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文十丁

154

〔内容〕 あぶらやおそめ久松心中 心中道行さいもん 心中さいもん 伝兵衛おしゅん他

あぶらやおそめ久松心中

一冊 版本 22 cm × 16 cm

本文十四丁

155

〔内容〕 あぶらやおそめ久松心中 阿ふみ八けいうたさいもん
さいのかはら歌さいもん他

箱根靈験壁仇討

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文十六丁 広告半丁

156

〔内容〕 滝のだん

〔刊記〕 綿屋喜兵衛板 大阪心齋橋塩町角

懷中浄瑠璃音曲玉揃

五編 一冊 版本 17 cm × 11 cm

目録半丁 口絵一丁 本文二十一丁 広告半丁 奥書半丁

〔内容〕 国性爺合戦 仮名手本忠臣蔵 ひらかな盛衰記 染模様
妹背門松

〔刊記〕 前田喜兵衛板 大阪心齋橋塩町角

157

懷中
浄瑠璃音曲玉揃

初編 一冊 版本 16 cm × 11 cm

目録半丁 口絵一丁 本文二十丁

〔内容〕 南翁安達原 朝顔日記宿屋の段 箱根靈驗竟仇討 艶容女
舞衣他

〔刊記〕 綿屋喜兵衛板 大阪心齋橋塩町角

158

浄瑠璃独稽古

一冊 版本 15 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙二丁 目録二丁 本文六十二丁

〔内容〕 操芝居の弁 稽古の住様 稽古屋の心得 声を熟するの
弁他

159

さわり
文句一口浄瑠璃

一冊 版本 18 cm × 12 cm

目録一丁 本文四十丁 広告一丁

160

〔内容〕 本朝廿四孝 菅原伝授 梅川 忠兵衛 傾城恋飛脚一谷頼軍記他
〔刊記〕 明治十五年 木村文三郎板 東京日本橋区馬喰町二丁目
一番地

柴屋町傾城情の湊
彦三頭巾

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文二十四丁

〔内容〕 傾城情の湊 けいせい二子山 雙鏡吾妻噺

〔刊記〕 宝歴十二年

161

都羽二重扇拍子

一冊 版本 18 cm × 12 cm

叙一丁半 本文二十七丁半

〔内容〕 十二ヶ月異名・三保浦富士山之景図・色紙短冊書様并寸法
男女相性度独逸・年中用文章書様替唱・七小町詠歌度独逸・女日用
ぬいはりわざの心得・和歌三神生醉・近江八景度独逸

〔著者〕 丁巳金龍山人序 光盛舎左久丸画

162

一中ぶし江戸名所

上下一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕 満類吉板

163

色竹 土佐女掾直伝

一冊 版本 22 cm × 15 cm

叙一丁 目録一丁 本文百十一丁

〔内容〕 志うげん上るり 春かぜしおくみ さくらひめ道行
四季のてう

〔刊記〕 村田屋新板（江戸通油町）

164

宮菌雲井櫻

一冊 版本 23 cm × 16 cm

目録四丁 本文七十四丁 奥書半丁

〔内容〕 御祝儀 はつねの日 ゆかりの十徳 傾城黄金鶏 椀久
千代の若縁 浪花の橋尽 業平双子桜 寿門松 むかし祭文他

〔刊記〕 阿波屋平八 大阪心齋橋筋順慶町 阿波屋七兵衛板 京
押小路高倉 宝曆十二年刊

165

宮菌鸚鵡石

下一冊 版本 23 cm × 16 cm

口絵二丁 本文八十丁 奥書半丁

〔内容〕 御祝儀松づくし 名ごりの初女夫 たとへの深山木こ
ひのさよ風 志のだ妻 道行ゆかりの名月 万年草 江戸絵すが
た他

166

〔刊記〕 阿波屋定次郎板 京鮎薬師通

大字ひらかなおどりくどきいろは物語たいしきてう道行国づくし

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文二丁半

浄瑠璃サワリ集

第五編 一冊 版本 8 cm × 18 cm

口絵叙半丁 本文九丁 広広半丁

〔内容〕 御所桜 木下蔭 大塔宮 三十三間堂棟由来 近江源氏
安達原他

〔刊記〕 石川和助板 大阪平野町淀屋橋角

168

R-13

浄瑠璃サワリ集

四編 一冊 版本 8 cm × 18 cm

目録半丁 本文十四丁 広告半丁

〔内容〕 古手屋八呂兵衛 伊賀越七ツ目新聞 太功記五段目
双蝶々六ツ目はしもの段他

〔刊記〕 石川和助板 大阪平野町淀屋橋角

169

浄瑠璃さわり開華の種

五編 一冊 版本 8 cm × 18 cm（横本）

みかえし半丁 本文十二丁 広告半丁

170

〔内容〕玉藻前 妹背山 大文字屋 彦山大功記 梅川 忠兵衛 恋飛脚
卅三間堂 廿四孝 伊勢物語 酒屋の段他

浄瑠璃さはり集

三編 一冊 版本 8 cm × 17 cm

目録半丁 本文十四丁 広告半丁

〔内容〕菅原二だん目 妹背山杉酒やのだん 矢口の渡 頼兵へ内のだん
八百屋お七内のだん 木下蔭九ツ目 伊勢物語三の切他

浄瑠璃サワリ集

初編 一冊 版本 7 cm × 18 cm

目録半丁 本文十五丁 広告半丁

〔内容〕鎌倉三代記 八陣守護本城 千両幟 八嶋日記手越の駅
葛の葉子別れの段 合邦 伊勢物語他
〔刊記〕石和板 浪花平野町淀屋橋

浄瑠璃
佐和里 開花の種

六編 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕日吉丸 紙治 矢口渡 忠臣講釈堀川 八陣 双蝶々
伊賀越 千代荘 国性爺他

〔刊記〕田中安治郎板 浪花南久宝寺町心才橋西

173

172

171

御さしき
浄瑠璃 音曲玉揃

六編目 版本 17 cm × 11 cm

目録半丁 口絵二丁 本文二十一丁 広告半丁

〔内容〕時雨の炬燵紙屋の段 碁大平記白石嘶吉原の段 三日太平記

おしゆん 堀川の段
伝兵衛

〔刊記〕前田喜兵衛板 大阪心齋橋塩町角

さわり
文句一ト口浄瑠璃

一冊 版本 17 cm × 11 cm

目録一丁 本文四十丁 奥書一丁 広告半丁

〔内容〕加々見山旧錦絵 伽羅先代萩 芦屋道満大内鑑 義経
腰越状 日吉丸稚桜 関取二代鏡 桜鏝恨鮫鞘

〔刊記〕明治十五年四月 木村文三郎板 東京日本橋区馬喰町二
丁目一番地

浄瑠璃
さは里 開華の種

初編 一冊 版本 8 cm × 17 cm

口絵半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕奥州安達ヶ原 壇浦兜軍記 新板歌祭文おそめ 鎌倉三代

記 傾城阿波の鳴門

〔刊記〕信濃清助板 大阪北久宝寺町中橋 田中安治郎板 大阪
南久宝寺町心齋橋

176

175

174

りさわ 開花の種

四篇 一冊 版本 7 cm × 17 cm

177

みかえし半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕金毘羅御利生 加々見山 四ッ谷怪談 嬢景清
弁慶

鬼一橋
法眼

〔刊記〕西田中安治郎板 大阪南久宝寺町心齋橋西

ひやうご 志ゆんとく丸
くどき

一冊 版本 21 cm × 16 cm

178

本文一丁半

〔刊記〕世並屋伝兵衛板 広嶋中嶋本町

傾城三度笠 梅川道行相合巨燵
忠兵衛

一冊 版本 20 cm × 14 cm (合本)

179

表紙二丁 本文十丁

〔内容〕梅川 道行相合炬燵 恋女房染分手綱
忠兵衛

〔刊記〕阿波屋定次郎版 京寺町通錦小路上ル町

歌曲花川渡

一冊 版本 22 cm × 16 cm

180

叙半丁 目録一丁半 本文六十丁 広告半丁

〔内容〕つま音さいわい紋づくし 秋七種 きぎ寿の雨 華がた

み

〔刊記〕明和三年 大阪屋喜右衛門板 江戸木挽丁四丁目

〔歌曲河東節〕

一冊 版本 22 cm × 15 cm

181

叙半丁 目録一丁半 本文百十六丁 跋半丁

〔内容〕四季三番三 今様四季三番三他

〔刊記〕宝歴七年正月吉日 本屋吉重板 浅草観音御地内

河東節

一冊 版本 序と目録は写 12 cm × 18 cm (横本)

182

叙一丁半 目録一丁 本文五十七丁 跋半丁 奥書半丁

〔内容〕かぶろ万ざい ほうらい 公家 やわらき曾家 小もん
つくし他

〔刊記〕享保十年四月朔日 小松屋伝七 湯嶋天神女坂之下 小
松屋喜八板 小松屋伝四郎

十寸見要集 江戸太夫河東直伝

一冊 版本 22 cm × 16 cm

183

叙一丁半 目録一丁半 本文二百十八丁 跋半丁

〔内容〕式三番翁 三番叟 まつのうち かぶろ万才 京わらん
べ他

R-14

河東江戸節
直傳

一冊 版本 22 cm × 16 cm

目録一丁 本文百四十丁

〔内容〕ほうらい 四季のほうらい 松のうち ひとへおび他

184

半太夫
河東好撰集

一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

叙一丁 本文九十丁 広告半丁

〔内容〕神楽獅子 神楽獅子しのびの段 たるいおせんの道行

江口の道行他

〔刊記〕いづみやごん四郎板

185

河東
續撰夜半樂

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

叙二丁 目録二丁 本文七十二丁

〔内容〕てうし竹 神楽獅子 有馬筆 水上蝶の羽番 帯曳おと

こ結他

186

〔河東節歌本〕

一冊 版本 23 cm × 16 cm

叙二丁 目録二丁 本文二百七十七丁

〔内容〕三番叟 京わらんべ 四季の蓬萊 ほうらい 貝づくし

187

きぬた他

〔刊記〕伊勢屋源兵衛板 中橋南伝馬町

どにほ
李万葉集

一冊 版本 13 cm × 18 cm

叙一丁 口絵一丁半 目録一丁半 本文七十六丁

〔内容〕四きのまひ 京わらんべ おんせん揃 くさづくし 松のうち おんなかみゆい ありまふで きぬた里ことば たなばた

〔刊記〕享保八年八月

188

R-15

東花集

五卷 五冊 版本 13 cm × 9 cm

一卷八十四丁 二卷八十八丁 三卷七十丁 四卷七十六丁 五卷五十五卷

〔内容〕三番叟 京わらんべ 四季の蓬萊 貝づくし 銭おどり

松の内 住吉踊 汐くみ いの字扇 七くさ松の渡 里神楽 灸すえ ぬれゆかた 黒かみ きぬた他

189

桜の由兵衛
長吉の段野中の隠井 富士松薩摩掾直伝

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文九丁

〔刊記〕いづみや三四ちう板

190

是も遊か李

一冊 版本 26 cm × 18 cm

本文三丁 (折本)

〔刊記〕壬戌やよひ

〔内題〕ゆかりの江戸さくら

返魂香夫乞獅子

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文二丁

〔内容〕朝霞かげろふ姿

〔刊記〕正本屋平兵衛 大阪天神橋筋

おはつ徳兵衛 往古曾根崎村噂

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙一丁 本文十八丁

〔内容〕教興寺村の段 (上・下)

〔刊記〕近江屋嘉右衛門板 京寺之内通堀川西へ入ル

祇園祭禮信仰記

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文六丁

〔内容〕乳母涙の越路 愛護雅道行

〔刊記〕栄井屋善治板 京今出門通寺町西へ入三丁目

191

金村やおさん 名古屋土産 上巻うれいの段

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文二丁

〔刊記〕正本屋平兵衛板 大阪天神筋志人橋花や町

宮古路祇園囃子

一冊 11 cm × 16 cm (横本)

目録一丁 本文四十二丁 (一丁破損)

〔内容〕^{加賀}おきくいもせの中 道行 楠ぶせの段 ひよくの初旅道

行 刀の名月道行 女人堂心中道行他

伊勢日待新豊鏡

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文 四十三丁

〔内容〕伊勢日待新豊鏡 ^{八百お七}小性吉三 江戸かのこ おしどり夫恋 朝

比奈地獄破他

〔付記〕宮古路豊後直伝

夕霧阿波鳴渡

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文十二丁 奥書半丁

〔付記〕宮古路豊後直伝

194

193

192

198

197

196

195

隅田川續佛法界坊ぶんごぶし

一冊 版本 20 cm × 14 cm

本文七丁

〔刊記〕吉野屋勘兵衛板 京四条通寺町西へ入

阿波順禮歌の段
鳴戸

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文十八丁

〔刊記〕葛屋伊八板 京新町

お志ゅん花川戸身替段
伝兵衛

上 一冊 版本 21 cm × 14 cm

本文六丁 奥書半丁

〔付記〕桜田治助の序あり

紙屋五郎兵衛板 江戸桜田本郷六丁目代地

戀衣對の白むく

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文七丁

〔刊記〕宝曆九年三月十一日

小きく達模様吾妻八景
半兵衛

一冊 版本 21 cm × 14 cm

199

本文六丁 奥書半丁

〔刊記〕紙屋五郎兵衛 江戸桜田本郷六丁目代地

〔付記〕松井由輔の序あり

幾菊蝶初音道行
信

一冊 版本 22 cm × 14 cm

本文四丁 奥書半丁

〔刊記〕紙屋五郎兵衛 江戸桜田本郷六丁目代地

小むらさき
白井権八道行連理橋

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文七丁 奥書半丁

〔刊記〕紙屋五郎兵衛 江戸桜田本郷六丁目代地

〔付記〕富本豊前大夫直伝

志ん艶容錦画姿 ちよぼくれ
お七

一冊 版本 21 cm × 14 cm

本文六丁 奥書半丁

〔刊記〕大橋屋弥七板 江戸浅草雷門内中桜角

〔付記〕富本豊前大夫直伝

長道行念玉蔓
作

下一冊 版本 21 cm × 14 cm

203

202

201

200

207

206

205

204

本文六丁 奥書半丁

〔刊記〕大橋屋弥七板 江戸浅草雷神門内中角

〔付記〕富本豊前太夫直伝

まらく
夫婦酒替奴中仲

上二冊 版本 21 cm × 14 cm

本文五丁半 広告半丁

〔刊記〕紙屋五郎兵衛 江戸桜田本郷六丁目代地

〔付記〕富本豊前太夫直伝

年朝嘉例壽

一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙十四丁 本文九十五丁

〔内容〕年朝嘉例壽 小いな
半兵衛 俠客形近江八景

全盛操花車 小ぎく
半兵衛 達模様吾妻八景他

〔刊記〕紙屋五郎兵衛板 江戸桜田本郷六丁目代地

〔付記〕富本豊前太夫直伝

其俤淺間嶽

一冊 版本 21 cm × 14 cm

本文七丁 広告半丁

〔刊記〕大橋屋弥七板 江戸浅草雷神内中角

〔付記〕富本豊前太夫直伝

210

209

208

小女郎
新兵衛櫻草對の詠 他五篇

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文四十八丁 広告半丁

〔付記〕富本豊前太夫直伝 瀬川如臯の序あり

R
16

歌
曲
集

一冊 版本 10 cm × 15 cm (横本)

目録七丁 本文七五丁 (一丁破損)

〔内容〕しのぶうり なのは あやつる 大とうのみや他

薪荷雪間の市川

一冊 版本 23 cm × 15 cm

叙一丁半 口絵四丁半 本文八丁

〔刊記〕安政五年芝江齋序

〔付記〕常磐津文字太夫直伝

歌曲松迺月

一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)

叙一丁 口絵二丁 本文十九丁

〔内容〕三ッ扇 朝がすみ 新浅妻 待宵 ほととぎす

新朝がほ他

〔刊記〕安政四年 猩々斎蔵

〔付記〕松尾佳月尼の序あり

214

213

212

211

由縁の色音

一冊 版本 23 cm × 16 cm

口絵半丁 本文二丁

〔著者〕松蔭てう婦

〔刊記〕岸沢扇蔵 いがや勘右エ門

215

積戀雪關扉

一冊 活字本 18 cm × 12 cm

叙半丁 口絵一丁半 本文三十八丁

〔著者〕紙蔭堂風来著述

〔刊記〕明治十七年 高野一馬版 東京京橋区銀座二丁目拾四番地

216

關の扉

上二冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙三丁 本文三十六丁

〔内容〕積戀雪関扉 菅原伝授 手習鑑 車引のだん 菅原伝授 手習鏡 鑑松王丸屋敷の段

217

〔刊記〕玉沢屋新七板 名古屋長者町広小路角

夢結姁野蝶

一冊 版本 22 cm × 15 cm
本文七丁

〔付記〕宮古路文字太夫直伝

218

清元
名曲梅の春通解

一冊 活字本 21 cm × 14 cm

みかえし半丁 叙三丁 本文二十六丁 奥書一丁

〔著者〕風来山人

〔刊記〕明治十六年十二月六日 河原英吉編集 日本橋区木原店七番地 加藤忠兵衛板 日本橋区住吉町一番地

219

富松都の錦

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

目錄一丁半 本文七十丁 奥書半丁

〔内容〕小野炭焼 深草坏師 七小町 清和源氏十五段 出世握昔物語

220

亦姿姿錦繪かつほ賣ぶんごふし

一冊 版本 19 cm × 14 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕宝賢堂板(京都)

221

夫婦酒替奴中仲

下一冊 版本 20 cm × 15 cm

表紙半丁 本文二丁

〔刊記〕蔦屋重三郎板 新吉原大門口

222

日吉丸須磨の浮船

一冊 版本 26 cm × 18 cm

表紙半丁 目録半丁 本文二丁半

〔刊記〕 いがや勘右衛門板 神田鍋町

223

〔豊後節道行集〕

一冊 版本 21 cm × 16 cm

本文九十四丁(七行本)

〔内容〕 むめの由兵衛道行涙の玉呼 玉屋新兵衛・三国小女郎道行 半七お花道行 少将忍びの段 卒都婆小町の段他

224

〔新内集〕

一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙二十二丁 目録二丁(写) 本文百三十九丁

〔内容〕 比翼の初旅 仇競恋浮橋 恋衣対の白無垢 鱗血染抱

拍他 全十六段

〔刊記〕 元治元年五月吉日識語

225

新内ぶし

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙三丁半 本文二十二丁半

〔内容〕 妹背の門松 城木屋の段 明鳥夢淡雪 比翼の初旅

〔刊記〕 和久屋治兵衛板 京堀川今出川舟ばし 和泉屋市兵衛板

江戸芝神明前三島町

226

おこま 城木屋の段

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙四丁 本文四十二丁

〔内容〕 おこま 城木屋の段(上・下) 明鳥夢泡雪 藤枝恋の

柵 若木仇名草 傾情音羽滝

〔刊記〕 和泉屋市兵衛板 清水次兵衛板 江戸芝神明前三島町

227

春の友

一冊 版本 18 cm × 12 cm

目録一丁 叙一丁半 本文十四丁 奥書半丁

〔内容〕 富士見西行 四季の草花 つりぎつね海道下り

〔刊記〕 明治十八年十月五日 丸山惣右衛門板 日本橋区箱崎町

二丁目十八番地

228

六、小 歌

R | 17

いろは分 都々一集

一冊 版本 7 cm × 15 cm (横本)

叙半丁 本文四十三丁半 広告半丁

〔刊記〕 元治二年 伊勢屋庄之助梓 東都人形町通松島町松延堂

229

繪本都々い川總まくり

一冊 版本 18 cm × 12 cm

230

口絵半丁 叙半丁 本文十九丁半
〔内容〕 正述心緒ありのまうた 寄物陳思よせうた 雑まぐまのうたくまぐまのうた 雑まぐまのうたくまぐまのうた 体

いろはかな冠ど、逸

一冊 版本 18 cm × 11 cm

231

口絵半丁 叙半丁 本文三十丁半

〔刊記〕 嘉永七年

〔著者〕 野狐庵編 一盛齋画

飯里宅文句伊な世都々一

一冊 版本 18 cm × 12 cm

232

口絵半丁 本文十五丁

どどいつぶし家根のねこ

一冊 版本 18 cm × 12 cm

233

口絵半丁 本文二十丁

薫のど、逸

一冊 版本 17 cm × 11 cm

234

叙半丁 本文九丁半

〔著者〕 梅暮里唄種校合

〔刊記〕 安政四年 泉永堂梓

新版と、一

一冊 版本 17 cm × 11 cm

235

叙半丁 本文七丁半

〔刊記〕 石川堂板

恋の美南本都々逸

一冊 版本 18 cm × 12 cm

236

口絵半丁 叙半丁 本文二十八丁半

〔内容〕 志ち福神 江戸めいしよ むしゃづくし 松竹梅

〔付記〕 吾妻雄兔子の序あり

新撰別品 葉唄どどいつ

一冊 版本 17 cm × 11 cm

237

本文八丁 広告半丁

〔刊記〕 伊勢屋大西庄之助板 東京日本橋区人形町通松島町一番

地水天宮前

新版 てんとり都々一

初編一冊 版本 17 cm × 12 cm

238

叙一丁 本文十四丁 広告半丁

〔刊記〕井沢屋 仙台大町一丁目

浄瑠璃佐和里都々一武編

一冊 版本 18 cm × 12 cm

口絵半丁 叙二丁 本文十四丁 広告半丁

〔刊記〕綿屋徳太郎板 大阪堂り江市場 綿屋嘉兵衛版 大阪心

齋橋塩町角

239

吹寄都々一

一冊 版本 17 cm × 12 cm

口絵半丁 本文九丁（一丁脱）

〔内容〕大つゑ じんく とどいつ

〔刊記〕明治十四年 長谷川忠兵衛板 神田区鍛冶丁六番地

240

四季
入都々逸文句集

一冊 版本 17 cm × 11 cm

口絵半丁 叙一丁 本文十七丁

241

未味
字解漢語都々逸

四編四冊 版本 17 cm × 12 cm

〔刊記〕藤岡屋慶治郎板 江戸通油町明治三年序刊

〔付記〕山々亭有人の序あり

242

唐詩入げいしや都々逸

初編一冊 版本 17 cm × 11 cm

口絵半丁 叙半丁 本文九丁半 広告半丁

〔刊記〕宮田伊助板 本所亀沢町一丁目十六番地

〔付記〕吾妻雄兔子の序あり

243

大一座しりとり都々一

一冊 版本 17 cm × 12 cm

口絵半丁 叙半丁 本文九丁半

〔刊記〕安政三年

〔付記〕多和琴の序あり

244

花のなこり

一冊 版本 19 cm × 13 cm

叙二丁 口絵半丁 本文十四丁半 跋一丁半

〔内容〕風流都々一合 端唄

〔著者〕千証庵大人 晩涼亭大人撰

245

都々一玉曾露比

一冊 版本 19 cm × 12 cm

みかえし半丁 本文七丁

〔著者〕山々亭有人撰

246

百籤抄都々一

一冊 版本 18 cm × 12 cm

〔付記〕明治三年梅暮里谷峨の序あり

新もん句くらべどど逸

一冊 版本 17 cm × 12 cm

口絵半丁 序半丁 本文十一丁半

〔付記〕梅暮里谷峨の序あり

七、端 唄

R-18

新古端唄集

一冊 版本 18 cm × 11 cm

叙半丁 目録五丁半 口絵一丁 本文七十一丁

〔内容〕天の戸 関屋 衣更着 涼風他

小うた
板 八郎兵衛

一冊 版本 20 cm × 14 cm

本文二丁

〔刊記〕久木屋治郎吉板 名古屋市本町通拾丁目

新撰小唱歌三曲

初編一冊 版本 18 cm × 11 cm

叙半丁 本文三十九丁半

247

248

249

250

251

〔付記〕江戸 梅暮里谷峨の序あり

當流
小謡 曦舞鶴 正 改小うたひ

全一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文十五丁（最後半丁破損）

〔内容〕祝言部（高砂 おひまつ 難波 鶴亀他）神祇部（春日

竜神 うき舟 護法他）

252

東海道五十三驛 都津地理問屋

一冊 版本 23 cm × 16 cm

本文三丁半 口絵半丁

253

さどでなだかきあふぎのみなと

一冊 版本 17 cm × 12 cm

本文一丁半 奥書半丁

〔刊記〕明治二十八年十二月二十三日 石灰屋 池金平 新潟県

佐渡国雑太郡河原田町百七十五番地

254

情歌花言集

全一冊 版本 18 cm × 12 cm

叙二丁 口絵二丁 本文十九丁 跋一丁 広告半丁

〔刊記〕慶応二年 河内屋佐助板 心齋橋通北久宝寺町角

〔付記〕一荷堂主人の序あり

255

あしのそよぎ

初編一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕七化 琴東 蛇他

〔刊記〕浪華 春篁堂板

〔付記〕志賀廼家主人の序あり

256

古よし原小歌鹿の子

一冊 版本 21 cm × 14 cm

叙一丁 本文十一丁

〔内容〕さかなはうたつくし れんぼのきぬた かはりいせぶし

ひきよくすずむし くつのは ぼうの津池

〔刊記〕万治三年

257

詩入百々逸

初編一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文十五丁半

〔付記〕一荷堂主人の序あり

258

度獨逸大成後集

前冊一冊 版本 8 cm × 15 cm (横本)

叙一丁半 目録半丁 本文四十四丁 広告半丁

259

諸芸四季の花ぞのよせ本

一冊 版本 8 cm × 12 cm (横本)

とびら一丁 目録四丁 本文三十一丁

〔内容〕鶴の声 くら髪 新あかり ゆきたぬき 草も寝しすむ

一夜あくれば おたがいに 思ふ事他

〔刊記〕明治十五年 華本安次郎編輯兼発行 大阪東区北久宝寺

町三丁目三十四番地

260

小唄さとのはな

下の巻 一冊 版本 6 cm × 12 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文十五丁 広告半丁

〔内容〕きりの阿め ひとこえ かよひぶね あさくとも 今朝

のあめ他

〔著者〕一荷堂主人編

〔刊記〕大和屋清兵衛板 天満九丁目

261

小唄廓の花

上の巻 一冊 版本 6 cm × 12 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文十五丁

262

〔内容〕 よしこの歌の部

〔著者〕 一荷堂主人編

〔刊記〕 大和屋清兵衛板 天満九丁目

あづま
どろ逸 風流花園

一冊 活字本 11cm×8cm

叙五頁 目録三頁 本文二百五十一頁 奥書一頁

〔内容〕 総論 都々逸は新作をうたふべき事 姿言葉の事 切字のこと 正躰 尻取 天地 折句 典故他

〔著者〕 岸上 操

〔刊記〕 和田篤太郎板 日本橋通四丁目五番

詩入百々逸初篇

一冊 版本 7cm×17cm

表紙半丁 口絵一丁 叙半丁 本文十二丁 広広告半丁

〔刊記〕 本屋為助板 大阪心齋橋通八幡筋

〔付記〕 一荷堂主人の序あり

東天狗都々々

一冊 版本 11cm×8cm

叙一丁 口絵一丁 本文三十丁

〔著者〕 内藤加我編輯

〔刊記〕 明治十七年

265

264

263

未味
字解 漢語都々逸

一冊 版本 17cm×11cm

叙半丁 口絵一丁 本文二十五丁 広告半丁

〔著者〕 山々亭有人

〔刊記〕 藤岡屋慶治郎板 江戸通

〔付記〕 華月舎閑人の序あり

新 内 道

五号 一冊 活字本 11cm×15cm (横本)

本文八丁

〔内容〕 追善浄るり集 末露思言葉 恵の一普志 雨の卯の花

追善朝の菊 松の美佐遠

〔刊記〕 昭和十一年六月十日 岡本文弥編

新歌妙案即席端唄都々逸

一冊 版本 12cm×9cm

口絵二丁 目録二丁半 本文三十四丁 奥書一丁

〔内容〕 あさがほの 萩きけふ かれのゆかし 川竹の 山うば

夕きり 景清 竹になりたや他

〔著者〕 岸善四郎編輯

〔刊記〕 明治十五年十一月八日 牧野惣次郎板 本所横網町一町

目五番地

268

267

266

ドー新潟ふし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

269

表紙半丁 みかえし半丁 本文六丁 広告半丁

〔内容〕 新潟ぶしえうた おいわけぶし たんごぶし 角力じんく 葉山じんく 越中ぶし

〔刊記〕 明治二十五年一月 横野清七板

しんばん二あが里志んない よいわいな

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

270

表紙二丁 本文九丁

〔内容〕 よいわいな上・下 いたこ上・下 あちごぶし上・下

あひ茶げんじ流行はうたどっいつ

一冊 版本 17 cm × 11 cm

271

表紙一丁 本文八丁

〔内容〕 桐壺 箒木 紅葉の賀 花の宴 榊 葵 花散里 須磨 関屋他

都々い川花筏

一冊 版本 17 cm × 11 cm

272

表紙一丁 叙半丁 本文七丁半

〔付記〕 小蝶女正律 金龍山人の序あり

〔刊記〕 泉永堂梓

流行小歌揃

三卷三冊 版本 5 cm × 12 cm

273

上十六丁 中十六丁 下十六丁

〔内容〕 春の花づくし 春の夜によき物 十二月手まり歌 ふくじゅ草 御所車 はるさめ 一夜あくれば めぐる日 四季 桜の葉他

〔著者〕 一荷堂編

〔刊記〕 綿喜板

R-19

江戸むらさきはうた文庫

一冊 版本 18 cm × 12 cm

274

叙一丁半 口絵十二丁 本文三十六丁

〔内容〕 春雨の巻 雪巴の巻

〔著者〕 仮名垣魯文

〔刊記〕 文昇堂板

端哥部類

四編四冊 版本 12 cm × 15 cm (横本)

275

〔内容〕 かねてより 花のくもりか むらさきの 辻うらや のさとに他

〔刊記〕 松延堂 伊勢屋庄之助梓 東都人形町通松島町

葉唄手踊獨稽古

一冊 版本 17 cm × 12 cm

本文七丁

〔著者〕仲丸撰

276

葉歌部類

二編二冊 版本 23 cm × 15 cm

〔内容〕わかのうちら かさねあふぎ たけすゝめ たからふね
たなばたの

277

〔刊記〕和泉屋市兵衛梓

大會東一諷

一冊 版本 17 cm × 11 cm

目録二丁 本文四十二丁 表紙二十七丁

〔内容〕扇づくし 滝づくし 菊の露 夜さくら そでのつゆ他

278

〔刊記〕弘化四年 塩屋弥七板 浪華心齋橋通り本町

葉唄
大揃加都の詠

全一冊 版本 16 cm × 12 cm

目録半丁 本文三十六丁 奥書半丁

〔内容〕なのは くろかみ ひげやっこ すりばち おひまつ他

279

〔刊記〕明治十九年四月 供田太七板 石川県金沢区森下町百五
番地

はうた三筋の糸竹

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文五十九丁

280

はうた手踊獨げいこ

一冊 版本 17 cm × 12 cm

叙半丁 本文二十丁半

281

〔付記〕一亭方賀の序あり

はうた一夕話

上 一冊 版本 18 cm × 12 cm

282

叙三丁 本文二十二丁

〔付記〕梅暮里谷峨の序あり

梅暮重小蝶正律

はうた一夕話

下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

283

みかえし半丁 本文二十五丁

〔付記〕梅暮重小蝶女正律

はうた手おどり稽古本

一冊 版本 18 cm × 12 cm

284

叙半丁 本文九丁半

〔付記〕 十返舎一九の序あり

新ばんはうたおどりひとりけるこ

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文十三丁 みかえし半丁

端唄稽古本

一冊 版本 17 cm × 11 cm

目録五丁 本文六十六丁

〔内容〕 はるさめ ここは島原 小野おもえば身ひとつを
花の曇他

ひとつぶ撰哇揃

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文八丁

哇節用集二編

一冊 版本 18 cm × 12 cm

叙一丁半 本文二十八丁半

〔付記〕 金竜山人の序あり

川たけはうた大津ゑぶし當ておどりひとりげらこ

初編一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 本文八丁半

は唄花見連

一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙半丁 本文二十一丁

〔刊記〕 安政四年 石川亭板

葉うた秋の草

一冊 版本 16 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙一丁 本文九丁

〔刊記〕 安政五年 錦橋堂

〔付記〕 鶴亭主人秀賀の序あり

R-20

はうたておどりひと里けいこ

一冊 版本 17 cm × 11 cm

叙半丁 本文十三丁半 広告半丁

〔刊記〕 品川屋朝治郎版 東京浅草茅町一丁目

〔付記〕 万延年間の十返舎一九の序あり

端唄廓すゝ女

一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙半丁 本文九丁半

〔付記〕 魯国屋文蔵の序あり

290

291

292

293

梅の春端唄文庫

三編 三冊 版本 18 cm × 12 cm

〔著者〕 仮名垣魯文編輯

〔刊記〕 明治十四年 辻岡文助板

294

端唄 四季之詠大成

一冊 版本 16 cm × 12 cm

みかえし半丁 叙半丁 目録二丁半 本文百八丁

〔内容〕 なのは すりばち しのぶうり他 十二月手まりうた

手ならひ子 京子もり 鳥羽絵 伊和井子もり 閑もり小町 玉

うさぎ めびら源太 おそめ久松袂の志ら綾

〔刊記〕 辻八郎右衛門板 石川県金沢区横安江町百九番地

295

はうた手踊獨げいこ

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文六丁

296

色葉韻歌澤大全

一冊 版本 8 cm × 16 cm (横本)

みかえし半丁 叙二丁半 目録五丁 本文七十丁

〔著者〕 歌沢能六斎輯正

297

哥ざハぶし

一冊 版本 23 cm × 15 cm

目録一丁 本文四十八丁

〔内容〕 いろのなも とりのこゑ たまがわ ぬばたま おきの

大せん他

298

宇多澤ぶし

三編 一冊 版本 23 cm × 15 cm

目録一丁 本文四十八丁

〔内容〕 いまさらに はつさくら はるのよの ぬしをまつ

しにあふよ

299

大津系ぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし一丁 叙半丁 本文九丁半

〔付記〕 出子庵粹人の叙あり

300

てうし附葉唄本

三編 一冊 版本 17 cm × 11 cm

叙一丁 目録二丁 本文二十一丁

〔著者〕 歌沢能六斎輯正

〔刊記〕 当世堂梓 東都

301

眞曲抄

一冊 謄写本 23 cm × 16 cm

目録一丁 本文三十六丁

〔内容〕眞曲抄(対揚 遊宴 無常) 究百集(隠徳 和歌 長恨歌)

302

歌澤糸の調

初編 一冊 版本 23 cm × 16 cm

目録一丁 本文二十五丁

〔内容〕むらさき 恋すてふ よるの雨 口舌して 辻うらや 玉川

303

宇多澤ぶし

二編 版本 23 cm × 16 cm

みかえし半丁 目録一丁 本文三十丁

〔内容〕いろのなも おなじこと おもわれぬ つゆはおばな はざくら

304

葉唄乗合船

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文二十丁

〔刊記〕品川屋久助梓 江戸人形町

305

音色葉唄糸の栞

全一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 本文二十二丁

〔内容〕恋すてふ 兼てより ぬれぬ先 志のぶ恋 秋の七草 羽おり

〔付記〕歌沢能六斎正譜 歌沢小蝶女正律

306

夕ぐれ

式編 一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙半丁 本文十丁

〔付記〕華顛道人の序あり

307

端唄部類

二編 一冊 版本 7 cm × 15 cm (横本)

みかえし半丁 叙一丁半 目録一丁 口絵半丁 本文四十二丁

奥書半丁

〔内容〕どど逸の部 つぢうらの部 文句入 雑(さまざま まざりや)

〔刊記〕伊勢屋庄之助板 人形町松嶋丁

〔付記〕歌沢能六斎の叙あり

308

端袖の志ほり

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

309

古今端唄大全

一冊 活字本 13 cm × 9 cm
 叙・凡例八頁 目録十八頁 本文二百五十四頁 広告一頁
 奥書一頁

310

〔内容〕 いく夜さか 田舎づくり いさましや ろびらき 萩枯
 梗 葉ざくら 春雨に にぎやかに ほとときす とりの声 遠
 くして ちりもせで ぬば玉の ぬしと二人他
 〔刊記〕 明治十六年九月十七日 岡大二郎編輯 東京京橋区豊町
 十七番地 水野恒太郎板 東京日本橋区通四丁目四番地

端唄部類

三編 一冊 版本 7 cm × 15 cm (横本)

311

みかえし半丁 目録半丁 叙半丁 本文四十三丁 広告半丁
 〔内容〕 タぐれかへ唄 和かのうらかえ唄 萩ききやう あさが
 ほ おたがひに 大つゑかへ唄 きやりくづし はるさめ他
 〔著者〕 歌沢能六斎輯
 〔刊記〕 伊勢屋庄之助板 江戸人形町通り松島町松延堂

流葉唄つう

全一冊 版本 6 cm × 12 cm (横本)

312

みかえし半丁 目録四丁 本文四十丁半 奥書半丁
 〔内容〕 いろけないとて いろの名も はかぜに はつざくら
 ぬれてきた よるの雨 よざくら むらさきの けさのあめ
 あだしの他

〔刊記〕 渡辺直之輯 東京京橋区南大工町四番地 丸山幸次郎板
 東京京橋区弓町拾二番地

新葉唄獨案内

全一冊 版本 11 cm × 8 cm

313

みかえし半丁 叙半丁 目録二丁半 本文三十三丁 広告半丁
 〔内容〕 きりのあめ のぼり夜舟 つれづれ 月がさえれば
 百まんこく すみよしの きんとき他

〔著者〕 薰保留撰

〔刊記〕 辻岡屋亀次郎板 浅草蔵前尾町

〔付記〕 立花亭香織述(序)

端唄部類

初篇 一冊 版本 7 cm × 14 cm (横本)

314

みかえし半丁 目録一丁 叙半丁 本文四十四丁 広告半丁
 〔内容〕 うちみづの 永き夜の 志ぐれふる 夕立や 十日ゑび
 すの 八重ひとへ他

〔著者〕歌沢能六斎輯
〔刊記〕伊勢屋庄助板 人形町通り松島町

江戸
紫 端唄文庫

上 一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 叙半丁 本文三十九丁半

〔著者〕仮名垣魯文

〔刊記〕文久二年 文昇堂板

歌澤笹丸直傳

一冊 版本 22 cm × 16 cm

みかえし半丁 叙二丁 目録一丁 本文三十丁 奥書半丁

〔内容〕端歌のはじめ いろけないとて わしがくにさ かねて
より つぢうらや つきかげに よるのあめ たけにすずめ つ
きあかり他

〔刊記〕伊勢屋卯之助板 江戸南紺屋町誠善堂

〔付記〕四代目十返舎一九の叙あり

葉うた尾張志んく

一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙半丁 本文三丁半

新板はうた調子附

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文八丁

葉唄戀の歌澤

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 叙半丁 本文十丁半 広告半丁

〔刊記〕品川屋 杉浦朝治郎板 浅草茅町一丁目十六番地

〔付記〕百華老人の序あり

葉唄乗合船

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 みかえし半丁 本文二十丁

はうた手おどり稽古本

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文十丁

こころいき戀の都路

一枚 版本 16 cm × 12 cm

表紙半丁 本文半丁

318

315

316

317

319

320

321

322

北州考端唄評釋

一冊 活字本 18 cm × 13 cm

目録二頁 叙三頁 本文八十二頁 奥書

〔内容〕北州千年寿 追考二条 薩摩節 なみだ川 加賀節 白

雪 しがらみ くだし くだき ありま うたた寝 みだれ髪

〔著者〕如電 醒雪

〔刊記〕明治三十五年八月十日 金港堂書籍株式会社 東京日本橋区本町三丁目十七番地

323

優曲松音調

一冊 版本 11 cm × 16 cm

目録二丁 本文三十五丁

〔内容〕恋のいろはうた はつさくら まつかぜ おきのいし

あすかがわ 三つのほし いわたおび他

324

歌曲琵琶湖

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

絵一丁 口絵半丁 目録六丁半 本文九十四丁

〔内容〕なにわふし うきね あおば あきのしぐれ むめこま

ち かすがの めんむすび さよころも他

325

有さ葉らし

一冊 版本 11 cm × 7 cm

326

みかえし半丁 叙半丁 口絵一丁 目録丁半 本文二十一丁 奥書半丁

〔内容〕宇治は茶所 和歌の浦 夕ぐれに 越後の国の わしが

思ひは他

〔著者〕長谷川華子編輯

〔刊記〕明治十五年三月一日 高崎脩助出版 東京府日本橋区浜町二丁目十二番地

改正哇袖鏡

一冊 版本 7 cm × 16 cm (横本)

327

叙一丁半 目録二丁半 奥付半丁

〔内容〕はつ音 あわ雪 五月雨 花せうぶ 天の戸 ゆかりの

いろ他

〔刊記〕品川久助板 東都人形町通

〔付記〕安政^{六年} 弥生中旬の歌沢能六齋の叙あり

八、地方唄

R-22

初春三河万さい

328

一冊 版本 18 cm × 12 cm

とびら半丁 本文三丁半

〔刊記〕よし田や板 馬喰二丁目

十日ゑびすうた萬さい

一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文五丁

〔内容〕かわりもんく つとめする 哥まんざい

〔刊記〕松善板 いせ山田川崎吉田出船町

初春三河まんざい

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙一丁 本文七丁

〔内容〕初春三河万ざい上・下

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

恵壽舞・大黒舞・萬歳樂

一冊 写本 23 cm × 16 cm

本文十三丁

〔内容〕神おろし 酒もり大黒舞 本願寺万才他

正月五日 禁裡千壽萬歳之事

一冊 写本 25 cm × 17 cm

本文八丁

〔付記〕奥書には、明治廿二年九月初旬写 奥村嚙子 村上碎逢子とある

329

330

331

332

ひらかなけいこ本越前まんざい

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文五丁半

〔内容〕七福神

ひらかなけいこ本越前萬歳

四冊 版本 18 cm × 13 cm

〔内容〕江戸めいしよ くさづくし 松づくし 北国上方道中

大黒舞萬才

上一冊 写本 21 cm × 14 cm

本文十七丁

〔内容〕むこひめ道成寺 ちょんがれ

ひらかなけいこ本越前萬歳東海道五十三次

一冊 版本 20 cm × 15 cm

本文五丁半

〔内容〕東海道五拾三次

万歳考

一冊 写本 23 cm × 16 cm

本文三十丁

〔付記〕米田千里写

333

334

335

336

337

参河萬歳

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文十五丁

〔内容〕参河万才神 参河万才仏

上るりさわり文句 大津繪ぶし
ほこりたたき

一冊 版本 17 cm × 11 cm

とびら半丁 表紙一丁 本文九丁

〔内容〕さわりもんくほこりたたき 色界街中大流行新文句大津
繪ぶし

ぬかき 大つへふし やんれふし

一冊 写本 12 cm × 17 (横本)

本文九十丁

〔内容〕ぜひもなや よしこのぶし

339

大津繪ぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文十五丁 みかえし半丁 広告半丁

〔刊記〕本屋久兵衛板

343

色香大都會

一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 本文九丁半 奥書半丁

〔刊記〕泉永堂梓

〔付記〕梅暮里唄種校合 梅暮里瓠友 梅暮里琴我

340

いまはやりのおゝつえぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 本文十二丁

〔内容〕とう人のねごと 加藤清正 金時 曾我兄弟 頼光 渡

344

風雅大津會

一冊 版本 17 cm × 12 cm

みかえし半丁 本文九丁半 奥書半丁

〔刊記〕安政四年 泉永堂梓

〔付記〕梅暮里歌女 梅暮里滝女 梅暮里玉我 梅暮里東鱈合指

小蝶女正律

341

川たけはうた大つえぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文九丁

345

近來らい節 廓の土産
名古屋甚句

一冊 版本 17 cm × 12 cm

346

叙一丁 本文十四丁 奥書広告半丁

〔内容〕 近來らい節 名古屋じんく

〔刊記〕 明治廿五年十月八日 井ノ口松之助板 東京市神田区通

鍋町廿一番地

新編甚九婦詩

二編 版本 18 cm × 12 cm

347

みかえし半丁 叙半丁 口絵一丁 本文十八丁半 広告半丁

〔刊記〕 錦龜堂辻岡屋吉板 御蔵前須賀町

横濱 新文句 角力ちんく

一冊 版本 17 cm × 11 cm

348

みかえし半丁 叙半丁 本文十九丁

〔付記〕 五葉舎万寿の序あり

相撲甚句

一冊 版本 17 cm × 11 cm

349

叙一丁半 本文十三丁

〔著者〕 岳亭主人出子散人

相撲志んく

一冊 版本 17 cm × 11 cm

350

表紙一丁半 みかえし半丁 本文十七丁

〔内容〕 相撲志んく 中山道おっね心中くどき 本庄 本庄志んぢ

相撲志んく

一冊 版本 17 cm × 11 cm

351

みかえし半丁 本文十丁

〔刊記〕 杉浦朝治郎板 浅草茅町一丁目十六番地

相撲志んく

一冊 版本 17 cm × 11 cm

352

みかえし半丁 本文九丁

〔刊記〕 杉浦朝治郎板 浅草茅町一丁目十六番地

流行はうたをはり志んく

一冊 版本 17 cm × 11 cm

353

本文六丁

〔刊記〕 長谷川作治郎板 神田通新石町

明治 流行なごや志んく

一冊 版本 16 cm × 11 cm

354

本文六丁

〔刊記〕明治二十四年十一月 佐野金之助板 下谷区御徒町一丁目

吾妻もん句いたこぶし

一冊 版本 20 cm × 13 cm

表紙一丁 本文五丁

〔内容〕吾妻文句いたこぶし上・下

〔刊記〕京屋宗兵衛板 八丁堀地藏橋火ノ見横町

355

尾張志んく

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文六丁

〔刊記〕長谷川作治郎板 神田通新石町

356

甚九ぶしおさん茂兵衛

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙九丁 本文十四丁

〔内容〕おさん茂兵衛 仮名手本忠臣蔵 善盤人形四十七目石津くし 忠臣蔵花づくし

やしまの那須の与市 恋のめいぶつ もち一の谷合戦他

〔刊記〕福島屋 向嶋西邑 豊俊屋伊兵衛板 大阪阿治川橋北詰

灰屋浦二板 ひめじせんば御堂前筋米田町

357

ゑびや甚九

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙十一丁 本文十三丁

〔内容〕ゑびや甚九 おむめ伝次郎 助六あげ巻 おなつ清十郎

山田のつゆ 大工惣兵衛 播磨名所つくし

〔刊記〕灰屋浦二板 姫路せんば米田町

358

角力甚句

一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙半丁 本文十七丁半

359

獅子踊唄控帳

一冊 写本 16 cm × 12 cm

表紙一丁 本文二十六丁

〔刊記〕元治二年四月吉日

360

西山町獅子舞唄

一冊 写本 14 cm × 19 cm

本文七丁

〔内容〕四方堅メ唄 諏訪協庭唄 町ノ宿にて 名主宅にて他

〔刊記〕明治六年七月 佐久間義

361

てりはにわか

一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙半丁 目録半丁 本文十九丁 広告半丁

〔内容〕末広 花盗人 蝸牛 入間川他

〔刊記〕田中屋治助板 京都東洞院二条上ル 河内屋和助板 大坂心齋橋通安土町南 河内屋清七板 北久太郎町四丁目

362

風流照葉狂言集

初編 一冊 版本 18 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙一丁半 目録半丁 本文二十四丁

〔内容〕富士松 雷り 萩大名 末広 悪坊 花子 懐中響他

〔刊記〕田中屋治助板 京都洞院二条上ル 河内屋和助 大坂心齋橋通安土町南 河内屋清七板 板北久太郎町四丁目

363

照波俄狂言

初編 一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 叙一丁 目録一丁 本文三十四丁 広告半丁

〔内容〕末広 花盗人 蝸牛 入間川 千鳥 福ノ神他

〔刊記〕綿屋徳太郎版 大坂北ほり江市場 綿屋喜兵衛版 大坂心齋橋塩町角

364

みかえし半丁 本文七丁

馬鹿三人酒づくしきやうくん

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙二丁 本文十一丁

〔内容〕馬鹿三人酒づくしきやうくん 新版鈴木主人しらくんど 世上・下 世の中よき恋ぶし

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

366

草つくし

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

本文五十七丁

〔内容〕草づくし うらしまの道行 おき三味線 まつの内 かなはの段

367

日本山づくし

一冊 版本 22 cm × 16 cm

本文二十四丁

〔内容〕日本山づくし 志やまづくし 当流笠づくし 恋の車づくし他

368

R-23

新坂二上りはるさめざうし

一冊 版本 18 cm × 11 cm

365

大坂橋づくし初春の渡初変踊くどきぶし

一冊 版本 21 cm × 16 cm

369

本文十丁

〔内容〕大坂橋づくし初春の渡初変り踊りくどぎぶし 難波の町
づくしおどりくどぎ けいせい志おくり状他

字餘新文句いたこぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙一丁 本文四丁

〔刊記〕京屋宗兵衛板 丁堀地藏橋火の見横町

370

新はんいたこくづし

上・下 一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕新版潮来くづし 満さく婦し

371

字餘もん句いたこぶし

上 一冊 版本 20 cm × 13 cm

本文二丁

〔内容〕いたこぶし字餘りもん句上

京屋惣兵衛 八町堀地藏橋火の見横町

372

新はん近江八けいかんがへ物いたこ

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙一丁 本文三丁

373

〔刊記〕山田屋治助板 麻布宮村町

せたいどぶぐくわらくたもんくいいたこぶし

一冊 版本 17 cm × 13 cm

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕せたいどぶぐくわらくたもん句いたこぶし上 道具つく
しいたこぶし下

374

ふか川くせり いたこ

一冊 版本 17 cm × 13 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕山田屋治助板 麻布宮村町

375

新版よかよかぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕明治二十七年二月十日 栗田太吉板 長野県東筑摩郡松
本町

376

よかよかぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

本文三丁

377

大坂
新町 うかれ酒

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕 大坂 うかれ酒 新町 大坂
みやげ芸古大酒盛

〔刊記〕 藤七板

378

吉原
新文句 さうかふるし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文三丁

〔刊記〕 吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

379

吉原
新文句 そうかいぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

本文三丁

〔刊記〕 吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

380

はな
づくし 上下 よいやさぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

本文三丁

〔刊記〕 河内屋長七板 天満十丁目

381

伊勢音頭
よいやさぶし

一冊 版本 18 cm × 13 cm

表紙絵半丁 本文三丁

382

こちやえぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙七丁 本文十三丁 全三十一丁 (合本)

〔内容〕 こちやえぶし 志んヨカヨカぶしい志どうまる 志んやほ

やお志ちヨカヨカぶし 志ん志んくくどきせんたいぶし はやり

ぶし関取千両幟 志んいなせもんくこちやえぶし

〔刊記〕 明治二十七年三月五日 依田竹治良板 山梨県甲府市新

青沼町廿四番地 明治二十三年四月十三日 木俣浅吉板 愛知県

三河国岡崎町能見百八拾六番地 明治二十四年八月六日 安井岩

吉板 愛知県三河国東加茂郡豊栄村大字楠四番 明治二十四年七

月十日 大嶋愛次郎板 愛知県三河国額田郡岡崎町大字康生七十

九番

新板今のはやり
唄こちやえぶし

一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕 吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

384

志んばんこちやえぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙一丁 本文五丁

〔内容〕志んばんこちやえぶし 志んばん浮世文句こちやぶし

〔刊記〕笛屋大次郎板 神田はたご町一丁目

385

新版役者もん句こちや婦し

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕満類吉板

386

忠臣蔵こちや屋れぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕角伝板

387

新版はやり唄こちや屋れぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕角伝板

388

新版はやりうたこちや屋れぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

389

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕角伝板

志んばん志よんがいぶし

一冊 版本 18 cm × 11 cm

みかえし半丁 本文十五丁

〔内容〕梅はさいたか ゑびはつれたか あやめさいたか 品川
こえたか他

390

梅のさきがけ志よんかへぶし

初編 一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 叙半丁 本文十六丁半

391

三みせんの手は深川路筋調べるぞろりや

くぞんぞろりめでたいく ほか

一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙一丁半 本文六丁半 (合本)

〔内容〕三みせんの手は深川路筋調べる かへうたあふみ八けい
役者つくしぞんぞろりぶし 大新ばんをんな貞女玉つくしとち
りとんぶし

392

〔刊記〕わた正板 浪花松や町二ツ井戸

ぞんぞろりぶし

上下 一冊 版本 16 cm × 11 cm

393

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕大志ん板いろ里町中大はやり三味せんの手は二上り深川
路筋調べる

諸国まんさくもんくしんぐいぶし

上 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕東伝板

新版しんぐいぶし

上 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕東屋伝蔵板 八丁堀松島丁

新もん句志んぐい婦し

下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文七丁半

〔刊記〕東伝板

當世流行とんやれぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

本文九丁

397

396

395

394

都風流とんやれぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文十丁

風流十二月浮世千代田ぶし

上・中・下 一冊 版本 14 cm × 11 cm

表紙一丁半 本文四丁半

〔刊記〕怒し勝板 中ばし梅松亭

明治新版新瀉ぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙半丁 本文三丁

〔刊記〕茂里加玉板

新ばん流行神奈川ぶし

一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙三丁半 本文十一丁半

〔内容〕神奈川ぶし 十二月神奈川ぶし 新作五文字都々一
恋ごろも志ん内どどいつ婦し 新撰どどいつ 志ん板士農工商ど
どいつ

〔刊記〕滝弁板 うた長板

401

400

399

398

新板浮世ほう年志んぐるくぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙一丁半 本文五丁半

〔内容〕うき世豊年志んぐいぶし 平井権八くとき

〔刊記〕満類吉板

新板ほうねん志よんさいぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙半丁 本文四丁半

〔刊記〕東屋清吉板 八丁堀岡崎町

ろうさい

一冊 写本 28 cm × 20 cm

本文六丁

〔著者〕尾本満堂

ないかいなぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文四丁

〔著者〕津中富公助 婦久住延寿軒

新板はやり唄志ゃんじゃかぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

402

みかえし一丁 表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕三ツ木平板 本八丁堀二丁目家根屋丁角

世の中よしよしぶし

上・下 一冊 版本 15 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕順明堂板

いろざと町中ざざんざぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕いろざと町中ざざんざぶし いろざと町中はやりうた新作
やれやれ婦し

〔刊記〕志保善板 大坂松屋町すじばし北へ入

しんぱんいかかぶし

下 一冊 版本 18 cm × 13 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕満類吉板

大流行先代ぶし

一冊 版本

本文五丁

407

408

409

410

お家騒動近來武士

一冊 版本 16 cm × 11 cm

411

本文六丁

〔刊記〕明治二十六年九月二十九日 松本守之助板 下谷区竹町十二番地

吉原きつねけんおんどぶし

下一冊 版本 19 cm × 12 cm

412

表紙半丁 本文一丁半

新作こりゃこりゃぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

413

みかえし半丁 叙半丁 本文十二丁半

〔刊記〕綿屋徳太郎板 大坂北堀江市場 綿屋喜兵衛板 大坂心斎橋塩町角

縁かいなぶし

一冊 活字本 17 cm × 12 cm

414

叙二頁 口絵二頁 本文二十六頁

〔刊記〕明治二十四年三月 三井新二郎板 日本橋区通四丁四番
〔付記〕徳永里朝譜曲

繪入縁かいなぶし 附オツペケベ節

一冊 版本 18 cm × 12 cm

415

叙半丁 本文十八丁半 奥書半丁

〔著者〕徳永里朝 川上音次郎

〔刊記〕明治二十四年九月十日 井ノ口松之助板 東京都京橋区五郎兵衛町九番地

東海道ふし
五十三次

上下一冊 版本 21 cm × 15 cm

416

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕二あがりそめきうた 寿

世の中よかるぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

417

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕滝の屋べん蔵板 八丁ボリ

やれもさおやれぶし

一冊 版本 22 cm × 16 cm

418

本文三丁

〔内容〕やれもさぶし よいやんなぶし

流行世佐声ぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文三丁半

419

新版豊年万作しらますこなやぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙七丁半 本文二十七丁半(合本)

〔内容〕新版豊年万作しらますこなやぶし 恋の辻うら心いきど
どいつ どどいつこころいき つづき文句心いきよしこの はう
たいよぶし他

420

新版ドンドンぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕明治二十九年五月十八日 加藤庄吉板 茨城県水戸市下
市二丁目二十二番地

421

そおだよぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙一丁 本文五丁

〔内容〕そおだよぶし上 世なおし万作下

422

かわりはれはどっこいぶし
もんくはれはどっこいぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

423

表紙一丁半 本文四丁半

〔内容〕かわりはれはどっこいぶし 町づくし はれはどっこいぶ
し むさしぼうはれはどっこいぶし 役者なよせ

〔刊記〕塩善板 大坂まつや町すじ九之助ばしヨリ北へ二筋目

新さく志よぶやぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕うた長板 京橋

424

こいつわぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

425

志んぱん七いろぶし

上・下 一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙一丁 本文三丁

426

うきよ改良ぶし
穴さがし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔著者〕鬼爵天人

〔刊記〕壮年倶楽部

427

まちがひ
わらい袋 浮世ぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔著者〕 村田又一郎

〔刊記〕 明治二十七年 村田又一郎発行

428

大坂新板釋迦如來見セ物

一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙九丁 本文二十七丁

〔内容〕 みたいなぶし上・下 さわぎぶし上・下 みたいなぶし
上・下 役者みたてかわり文句上・下 京いろさとまち新ばんは
やりうた上・下 五十三次てうてうさしこめよしかへぶし上・下
てうてうさしこめぶし 八百屋お七上・下 京都江戸役者づくし
上・下 よささのさ上・下

429

すぢやらかばこく

一冊 版本 17 cm × 11 cm

口絵半丁 本文十一丁

〔内容〕 正月 二月 三月 四月 五月他

430

猫じゃくちよいちよいぶし

一冊 版本 19 cm × 13 cm

431

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕 ねこじゃねこじゃちよいちよいぶし上・下

吉原揚屋町いたこぶし

一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕 吉原揚屋町いたこぶし上・下

〔刊記〕 京屋宗兵衛板 八丁堀地藏橋火の見横丁

432

R
— 24

つむら節正本集

一冊 版本 21 cm × 16 cm

本文八丁

〔内容〕 みちづくし 石づくし 百人一首名づくし 太夫づくし他
〔刊記〕 本屋庄兵衛板

433

流行氣儘節

一冊 版本 18 cm × 11 cm

叙二丁 口絵一丁 本文十七丁

〔刊記〕 東都中橋広小路町

〔付記〕 本納閑人戯の叙あり

434

新板宮嶋おんど宮島八景

一冊 版本 21 cm × 15 cm

435

本文五丁

〔刊記〕世並屋伊兵衛板 広島中嶋本町

広島名所めぐり 八景心願成就
くどきおんど

一冊 版本 20 cm × 14 cm

本文四丁半

音頭本

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文五丁

〔付記〕奥書に文久三年六月吉祥日とある

音頭集

一冊 写本 24 cm × 17 cm

目録半丁 本文十六丁

〔内容〕信田妻 盆景 近江八景 草紙洗小町

建築方音頭集

二冊 写本 24 cm × 17 cm

本文十一丁 十七丁

〔内容〕天神七付 川竹やど明 紙ずくし 七五三 番組口
駒ぞろへ おい松 堂島万才

439

438

437

436

〔付記〕奥書には、大平元年九月十五日 府下中河内郡布施村字
荒川 樋口安吉とある

勢陽新音頭

一冊 写本 25 cm × 17 cm

本文十四丁

〔内容〕姥捨山 さくら襖 うき世百首 写紙

〔付記〕文政六年の記あり

河崎音頭集

一冊 写本 19 cm × 13 cm

本文十六丁

〔内容〕よかんべい 女狸々 女手前他

雨請踊り本

一冊 写本 23 cm × 16 cm

本文十二丁

〔内容〕入船 打入 かわちの国 和泉の国 九ツをどり他

〔写〕慶応三年七月

雨請踊歌

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文二十丁

443

442

441

440

〔内容〕道歌 住吉踊り すげかさ踊り 肥後踊り 鞍馬踊り 越後踊り 中人後の道歌 鎌倉踊り 具足踊り

〔刊記〕明治二十年七月十四日の記あり

豊歳躍歌

一冊 写本 23 cm × 14 cm

本文十六丁

〔付記〕明治二十年七月の記あり

新版豊年万作 志りますすこなやぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

竹馬歌

一冊 写本 20 cm × 15 cm

叙四丁 本文十丁

〔付記〕明和三年の記あり

和河わらんべうた

一冊 版本 23 cm × 16 cm

叙半丁 本文四丁

〔刊記〕寛政元年序 尊性堂蔵 浪華

447

446

445

444

ほうねんまんさくはらるくさ

一冊 写本 25 cm × 17 cm

とびら半丁 本文六丁半

〔内容〕志もつまもんく おはん長右衛門道行初り こへなうた 初り他

〔付記〕須賀邑新田 戸田源三郎の記あり。

正月吉日御田踊歌控

一冊 写本 25 cm × 17 cm

本文十六丁

〔付記〕明治十一年の記あり

上總國心中歌

一冊 写本 21 cm × 15 cm

本文十三丁

新曲血染之雪 水戸藝妓演藝俗歌

一冊 活字本 18 cm × 13 cm

叙四頁 本文八頁 奥書一頁

〔内容〕水戸二上り新内 磯ぶし

〔著者〕半井桃水 岸沢仲加節附 西川咲松振附 佐藤廉之助編

451

450

449

448

〔刊記〕明治四十三年十月三十日 佐藤廉之助発行 東京市牛込区袋町三番地

はるさめぞうし

式編 一冊 版本 17 cm × 12 cm

口絵半丁 本文十二丁

〔内容〕もとうた

〔刊記〕東盛堂板

六 條

一冊 版本 15 cm × 11 cm

本文十八丁

〔内容〕六条 御城 熱田 地割

かんかんのヲ唐人手おどりもんく

上・下 一冊 版本 18 cm × 13 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕和泉屋 横山町二丁目

よかばい踊

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文七丁

〔内容〕春の紙鳶揚 夏の精霊流 秋の諏訪祭 冬の丸山廓 長

452

453

454

455

崎みやげ他

〔著者〕鎌倉来水

吉例やくはらい

一冊 版本 15 cm × 11 cm

叙半丁 本文八丁

〔内容〕猫づくし むしづくし 川づくし 東海道五十三次 七

福遊び他

〔刊記〕嘉永八年新春

〔付記〕鈍亭猴児戯題

明治年度地築音頭 一名明治ぶし

一冊 版本 24 cm × 16 cm

本文九丁

〔内容〕本願寺四堂再建明治年度地築音頭 明治ぶし

〔刊記〕明治十五年四月十三日 鈴木又兵衛 鈴木与三吉 大坂府

流行歌ヨイヨイ節

一冊 写本 16 cm × 12 cm

本文三十九丁

はやり歌古今集

一冊 版本 23 cm × 16 cm

456

457

458

459

叙一丁 目録一丁 本文十七丁

〔内容〕 十二段左馬の上 野郎万才 大山寺歌ぜっきやう かる
かや歌念仏

〔刊記〕 昭和九年 古今新左衛門板 米山堂

近世はやり歌集

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文七丁

〔内容〕 節分 都風流トコトン婦し 梅川大津忠兵衛あぶし御所車かへ
歌 松づくしつくりかへ 権平のつくりかえ他

〔付記〕 慶応四年四月五日の記あり

けいこ本宇加連坊主ちよぼくれ

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文二丁半

子も里歌

一冊 版本 23 cm × 15 cm

叙一丁 本文七丁半

〔刊記〕 明治十七年五月 参前舍藏 東京下谷区煉堀町六番地

新絃餘論

一冊 版本 23 cm × 16 cm

古今新歌袋

一冊 版本 8 cm × 19 cm (横本)

叙一丁 目録十三丁 本文二百七十九丁半 奥書半丁

〔内容〕 きぬぎぬ みつのほし くれのまつ おきのいし きら
す ながさきの島 たうがね まんぎく他

〔刊記〕 寛政元年八月 野田治兵衛 河南四郎兵衛 伊勢屋莊助
八文字屋仙二郎板 京都 柏原与左衛門板 大坂順慶町心橋東へ
入

R | 25

吟曲

一冊 版本 15 cm × 10 cm

目録五丁 本文六十二丁 奥書半丁

〔内容〕 にわう門 つるべ 志ぐれの松 ぬれあふぎ ゆかりの
月 たぬきかつら女 四川のそで他

〔刊記〕 玉水源治郎板 天満屋 大坂北浜船町

古今雑歌集

全一冊 横本 11 cm × 15 cm (版本)

叙一丁 目録一丁 本文四十八丁 奥書半丁

〔内容〕 石堂丸 赤垣源藏 竹林只七 阿波鳴門 曾我夜討 月
照人水を悼 大石内蔵之助 中村勘助他

463

462

461

460

464

465

466

〔著者〕大熊淺次郎編
〔刊記〕明治二十九年 林彦之助板 福岡県福岡市博多中島町四
十番地

四季情歌林

一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 口絵半丁 叙二丁半 本文二十丁 跋一丁

〔内容〕正月の部 二月の部 三月の部他

〔付記〕志賀通家主人の叙あり

467

浮禮唱歌玉葉集

初編 一冊 版本 17 cm × 12

みかえし半丁 叙二丁半 本文十丁半 奥書半丁

〔刊記〕嘉永五年 和泉屋市兵衛 東京芝三島町 和泉屋北部

銀座四丁目 山城屋甚兵衛 芝三島町 葛屋吉蔵 南博馬町一丁

目 丸屋錢治郎 通二丁目 藤岡屋慶治郎 通油町 森屋治兵衛

山口藤兵衛 馬喰町二丁目

468

風流世志幸の圖會

一冊 版本 17 cm × 11 cm

口絵一丁 本文十三丁半 奥書半丁

〔著者〕北六齋月庭撰

〔刊記〕河内屋茂兵衛 柏原儀兵衛 綿屋喜兵衛 河内屋新助梓

469

ぼくろ町角

よしの花くらへ

初編 一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)

みかえし半丁 叙半丁 口絵一丁 本文十三丁 奥書半丁

〔著者〕楊柳園大人撰

〔刊記〕嘉永六年 丸屋善兵衛 花洛三条寺町 田中屋治輔 二

条東洞院 丁子屋嘉輔 新町魚之棚 敦賀屋彦七 河内屋和輔

浪花心齋橋通北久宝寺町 伊予屋善兵衛板 堺筋通清水町

470

よ志このはなくらへ

五編 一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)

みかえし半丁 叙半丁 口絵一丁 本文十三丁半 奥書半丁

〔著者〕楊柳園大人撰

〔刊記〕安政元年 丸屋善兵衛 花洛三条寺町 田中屋治輔 二条

東洞院 丁子屋嘉輔 新町魚之棚 敦賀屋彦七 河内屋和輔

浪花心齋橋通北久宝寺町 伊予屋善兵衛板 堺筋通清水町

471

今様松迺壽

一冊 版本 16 cm × 11 cm

本文二丁半 奥書半丁

〔刊記〕明治三年

〔付記〕河竹新七 杵屋勘五郎 望月太左衛門 花柳寿輔校閱

472

船おろし

一冊 写本 24 cm × 16 cm

本文三丁半

かえ歌集

一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

口絵一丁 目録半丁 本文十二丁

〔内容〕大津画ぶし ゆふぐれ かわたけ他

はるさめかえ唄

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文十丁半

〔刊記〕光盛舎

金澤土産かいあんじ

巻一 一冊 版本 16 cm × 12 cm

口絵半丁 本文八丁

〔内容〕かいあんじ ゆふぐれ かへうた あさくとも 音曲つ

くし他

〔刊記〕明治十九年四月二日 田中重信板 金沢区中町三十三番

地

鹿兒島 戦争 繰出し文庫

一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

口絵一丁 目録半丁 本文十二丁

〔内容〕千両幟 金とき あさくとも 大津ゑぶし よしこの他

たからぶね

一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

とびら一丁 口絵半丁 本文四十九丁半 跋半丁 奥書半丁

〔内容〕梅のかほり 袖の宝 さとの人ふね 四季のながめ

見ふね なみのうきくさ 橋のゆふ日他

〔刊記〕享和二年二月 野田治兵衛 長村半兵衛 長村多介

江屋伝右衛門 石田治兵衛板

大日本神勇歌踊本

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文二十七丁

源平ぶし

上下 一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

厄拂ひ商賣往來

一冊 版本 22 cm × 16 cm

473

474

475

476

477

478

近

479

480

481

表紙一丁 本文三丁

〔内容〕 厄仏商売往来（べっこうやづくし 筆屋づくし とうふ やづくし他） 厄仏市中賑（酒屋づくし たばこ屋づくし 米屋づくし あんまづくし 風呂屋づくし）

〔刊記〕 本安板 大坂日本橋南詰一丁東へ入南側

陸奥松前

一冊 写本 24 cm × 16 cm

本文五丁半

〔刊記〕 明治十年六月二十四日

伊勢道中女こころいき

一冊 写本 25 cm × 17 cm

本文五丁

〔刊記〕 安政二年二月二十日

十二月紋日寄てまり歌

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文三丁

〔刊記〕 本屋吉兵衛板 京松原御幸町へ入

麥眷歌

一冊 写本 24 cm × 17 cm

485

484

483

482

本文二十丁

心いきしんのいたこ

一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕 和泉屋栄吉板

壽井の太郎

一冊 版本 7 cm × 18 cm (横本)

表紙半丁 口絵一丁 叙半丁 目録二丁 本文八十九丁

〔内容〕 大つゑぶしかえうた よしこのかえうた 一仲ぶしかえうた いろいろ いよぶしかえうた いろいろ 上るりかへうた ふう霜車 さわりどど一 山づくし他

新版歳中長寶記

一冊 版本 17 cm × 12 cm

本文四十六丁

盆音頭

一冊 写本 25 cm × 17 cm

本文三十七丁

〔内容〕 小栗塚連理柵 石山源弥亀松他

489

488

487

486

はや口うたせ **いすかの階**

一冊 版本 22 cm × 15 cm

490

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕あさだ本屋徳兵衛板 大坂三休ばし南へ一丁目

かはりいたことつちりぶし **よめ入雛形**

上・下一冊 版本 17 cm × 12 cm

491

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東伝版

深川永代橋いたこぶし

上・下一冊 版本 20 cm × 13 cm

492

表紙各半丁 本文各二丁半

〔刊記〕京屋宗兵衛板 八丁堀地藏橋火の見横丁

田畑和寿禮草

一冊 版本 17 cm × 11 cm

493

序半丁 本文九丁半

〔内容〕川づくし よい物づくし 椎づくし 近江八景 かいづ
くし他

〔刊記〕明治三十四年三月三十日 守川吉兵衛発行 富山県富山
市大田口町百一番地

すたれ **旅寝の床**

一冊 写本 24 cm × 16 cm

494

扉半丁 本文九丁

〔内容〕すたれ 旅寝のどこ 歌かまど

盆踊御どぼん

一冊 写本 25 cm × 16 cm

495

本文十八丁半

〔内容〕極楽踊 うきよ踊 吉野踊 ゆきの踊 みやこ踊他

〔付記〕明治拾八年酉八月 古川源久助の記あり

風りう踊本

一冊 写本 25 cm × 17 cm

496

表紙半丁 本文十九丁 奥付一丁

〔内容〕道歌 御寺踊 十九踊 車踊 月見踊 近江踊 忍踊他

〔付記〕寛政六年寅七月 古寺吉蔵 稲塚村の記あり

R | 26

越風石臼歌

全一冊 版本 27 cm × 18 cm

497

序二丁 本文十六丁

〔著者〕穀山 陳煥章子文解 東都 河保定興夫校

〔付記〕安永辛丑春三月の自序あり

雪 謡

一冊 写本 26 cm × 18 cm

498

表紙半丁 本文八丁半

〔内容〕雪踊次第 四季の踊 豊後踊 恋の踊 稻踊 千松踊他

たん踊哥集

一冊 写本 24 cm × 17 cm

499

〔内容〕草木踊 山伏踊他

〔付記〕文化十一年六月の記あり

そねさきふし

一冊 写本 18 cm × 15 cm

500

表紙半丁 本文十二丁半

新音頭津 登 雀

一冊 版本 15 cm × 21 cm

501

表紙半丁 口絵半丁 本文二丁

〔内容〕六歌仙 きくの模様

〔刊記〕木村藤兵衛板 河崎南町

知多萬歳

一冊 版本 16 cm × 11 cm

502

表紙半丁 口絵一丁 本文十八丁

〔内容〕六条 御城 熱田 地割
〔刊記〕金細屋米蔵板

新ばんごまんざい

一冊 版本 17 cm × 11 cm

503

表紙半丁 本文五丁半

〔刊記〕明治二十四年二月十五日 丸山広蔵著作兼印刷発行

瀧県古志郡新町大字新町二百八十一番地

新

ひらかなけいこ本越前まんざい

一冊 版本 21 cm × 15 cm

504

表紙半丁 本文五丁半

〔内容〕北国下道中

江戸まんざい

一冊 版本 18 cm × 13 cm

505

本文六丁

〔内容〕江戸まんざい 吉原太夫なとりまんざい

流行 新作 大津會ぶし

式編 一冊 版本 7 cm × 18 cm (横本)

506

口絵一丁 叙半丁 本文十六丁 広告半丁

〔内容〕はつ春 柳のふそく はるの花づくし 凧の心いき 玉

子の述懐 はものふそく 鯛の浜焼のふ足 一つあるもの 二つあるもの 三味線仇もんく 鍋釜の色事他
〔刊記〕 本屋安兵衛板 大坂道頓堀日本橋南詰 本屋為助板 大坂松屋町安堂寺橋北

大津畫ぶし

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕 枕づくし 浪花いろ町づくし きせるの小言 忠臣蔵十

二段つづきあだもん句 立ものづくし なるづくし 森づくし

梅忠のかえうた 心いきあだもん句他

〔刊記〕 綿屋喜兵衛板 大坂心齋橋筋塩町角

507

流行 新作 大津繪ぶし 貳編 彌生の巻

一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文十六丁 広告半丁

〔内容〕 春のながめ 住連内もん日づくし 節分のけしき 春の

売物 芝居二の替り 春の夜によいもの 雷の吉原遊び 蛙のう

ぬぼれ他

〔刊記〕 本屋安兵衛板 大坂道頓堀日本橋南詰

508

大津ゑぶし

二編 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

509

口絵一丁 叙半丁 本文十六丁
〔内容〕 種づくし 人で色のつくこと まくらの小ごと 長いものづくし みじかいものづくし さつまいもの小言 豆腐のふそく他

〔付記〕 一荷堂主人題

大津會 ぶし 五色調二編

一冊 版本 8 cm × 17 cm (横本)

口絵二丁 叙半丁 本文十五丁 広告半丁

〔内容〕 音曲づくし うたひぞめづくし 枕づくし つかまえて

はなさんもの 名だかい発句づくし 菊づくし 天の色事 徳利

の小言他

〔刊記〕 綿屋喜兵衛板 大坂心齋橋通塩町

510

大津會 ぶし 四季の志らべ 春

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文六丁

〔内容〕 色町言葉づくし くらづくし 虫づくし 三味線の心い

き 仇もん句 色づくし 夜の角力他

511

踊のあてふり 大津畫

一冊 版本 17 cm × 11 cm

叙半丁 本文四丁半

512

〔著者〕 任亭撰

〔付記〕 雲流舎安丸の叙あり

流行
新板 大都画婦志

初編 一冊 版本7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文十六丁 広告半丁

〔内容〕 津まらぬ顔 当世大はやり 色町の阿な 嬉し様でも嬉
しないもの 酒の座のしゃれ 一より十まで まことのうそ 鳥
づくし他

〔記刊〕 本屋為助板 大坂心齋橋通八幡筋北入

513

大津画ぶし

一冊 版本 7 cm × 18 cm (横本)

口絵二丁 叙半丁 本文十八丁

〔内容〕 芝居狂言筋道大序 芝居戻りの穴さがし 枕づくし 花
の色くらべ 火ばしのむつごと きせるの小言他

大津繪
ぶし ぞでの葉

一冊 版本 8 cm × 17 cm (横本)

口絵半丁 叙半丁 本文十一丁半 広告半丁

〔内容〕 鯛づくし 樽づくし 大津画づくし 仇文句 戦争場
世の中開化 四季の花 曾我他

515

〔刊記〕 勝村右エ門板 大坂三休橋北久宝寺町北へ人

大津畫ぶし

一冊 版本7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文十丁 広告半丁

〔内容〕 ^{四季}の花大津絵ぶし ^{起う}大津ゑぶし ^開大津ゑぶし 木の名
で木でない物津くし せわしい物つくし他

〔刊記〕 田中安治郎板 大坂南久宝寺町心齋橋筋西入四十一番地

516

大津畫ぶし

三編 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 叙半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕 車づくし 桜の名よせ 女夫合せ 浪花の賑ひ 夏の売
もの 栗の小言 松の名よせ 夏の花づくし他

大流行金城甚句ぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁

〔刊記〕 明治廿九年六月廿七日 立川広著作兼発行 岐阜県岐阜
市

518

517

ひやうごくどき
はやりおんど甚九ぶし 助六あげ巻

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文二丁

〔刊記〕ぶんごや伊兵衛板 大坂あぢ川橋北詰

新板はやりおんど ひやうごくどき
志ん九ぶし おむめ 上の巻下の巻一
傳次郎

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕豊後屋伊兵衛板 大坂あぢ川橋筋北詰

ひやうごくどき
はやりおんど甚九ぶし つほね岩藤
中老尾上かゝ見や満

一冊 版本 22 cm × 15 cm

本文一丁半

ひらかな長崎系ひや甚九
けい古本

一冊 版本 18 cm × 13 cm

表紙半丁 本文三丁半

ひやうごくどき
はやりおんど 長崎系ひや甚九

一冊 版本 21 cm × 15 cm

519

520

521

522

523

表紙一丁 本文五丁

〔内容〕ゑびや甚九 さいのかはら

〔記刊〕墨屋吉兵衛板 京松原町

大はやり相撲ちんくセツぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

本文二丁半

〔刊記〕明治二十二年一月五日吉田屋栄吉板 東京馬喰町三丁目

新板ちんくぶし

初編 一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文三丁半

〔内容〕道中名よせづくし 鳥づくし せたい道具ぞろへ げん

じ名よせ他

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

新板なごやじんく

一冊 版本 11 cm × 8 cm

本文六丁

〔刊記〕明治二十五年一月二十一日 長谷川園吉板 日本橋区小

伝馬町三丁目二十七番地

524

525

526

改良おらんだ甚九

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕伊藤元兵衛板 東京市南豊島郡

527

明治流行なごやじんく

一冊 版本 16 cm × 11 cm

本文五丁

〔刊記〕明治二十四年十一月 佐野金之助板 下谷区御徒町一丁目

528

新もんく志んくふし

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕東伝板

529

新板なごやじんく

一冊 版本 11 cm × 8 cm

〔刊記〕明治三十五年一年二十一日 長谷川園吉板 日本橋区小伝馬町三丁目

530

ひやうごくどき 新板入ふしちまたのからいと
はやりおんど

忠兵衛甚九ぶし
むめ川

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

531

はやりおんど
ひやうごくどき 木や長蔵甚九ぶし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文一丁半

〔刊記〕正本屋仁兵衛板 南久太郎町心齋橋

532

當流甚九はやりくどきくまのぶし

小栗判官車づくし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文一丁半

533

はや口うたせひらかなけいこほん
御志うぎ当世志ゆうぎ木屋のふし 紙づくし

一冊 版本 22 cm × 16 cm

本文一丁半

534

新板はやりおんど
おそめ久松 戀の油づくし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

535

〔刊記〕勝尾屋六兵衛板 大坂北久太郎町堺筋西へ入

本文一丁半

〔刊記〕世並屋伊兵衛板 広島中島本町

新板はやりおんど お七 吉三あを物づくし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文一丁半

〔刊記〕豊後伊兵衛板 大坂あぢ川橋

新はんはやり音頭 善盤 人形石づくしひやうごくどき

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文一丁半

〔刊記〕ぶんごや伊兵衛板 大坂安治川橋北詰

再版 鐵仙流 おどりくどき京町づくし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文三丁

〔刊記〕葉山堂墨吉板 京高辻

新版色里町中 はやりうた やくしゃづくしひやうたんぶし

上下一冊 版本 15 cm × 11 cm

各表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定治郎板 京寺町にしき上ル丁

539

538

337

536

ささよしよし忠臣藏青物づくし

妙鹿の子 おひち 道成寺 上

一冊 版本 17 cm × 12 cm (合本)

表紙各半丁計一丁 本文三丁

〔刊記〕「忠臣藏青物づくし」は、阿波屋定治郎板、「道成寺」は、わげ永福井板

540

角力づくし・算盤づくし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文二丁半

はなづくしほんかひな

一冊 版本 21 cm × 14 cm

本文一丁半

〔刊記〕板元 茂七

542

541

さんげさんげ せいもんつくし 加みおろし・田舎一休狂哥噺

一冊 版本 21 cm × 15 cm

本文 前者六丁 後者四丁

〔刊記〕清水治兵衛板 江戸本芝一丁目

543

大新ばん鯛づくし上の関ぶし

上下一冊 版本 14 cm × 10 cm

本文三丁半

〔著者〕月亭生瀨

〔刊記〕うたひさ板 深川いなりおたび前

まんさい町づくし

一冊 版本 18 cm × 13 cm

本文五丁半

〔刊記〕八版

大津大谷繪づくし おどりくどき

三一冊 版本 20 cm × 14 cm

本文二丁半

〔刊記〕すみや吉兵衛 京都綾小路千はや町西へ入

役者づくし 世の中ほうねんはやりうた

一冊 版本 16 cm × 11 cm

本文一丁半

〔刊記〕花王板

幾屋里具づし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

544

表紙半丁 序半丁 本文十二丁 広告半丁
〔付記〕梅暮里主人述の序あり

新ばん 家内喜ぶし 上下
新作流行柳ぶし

合巻一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文四丁

〔著者〕梅松亭竹

〔刊記〕ぬしきん板

志んもんく やをやお七やれこのふし

上下一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

やれこのよしよしぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕塩善板 大坂松や町

大新板色里町々大はやりほうねんぶし

上下一冊 版本 14 cm × 10 cm

表紙半丁 本文三丁半 本文中に「下」の題一行を含む

552

551

550

549

新板 忠臣藏よしかなぶし

上一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕松吉板

〔付記〕「上」に六段目まで。「下」に十一段目まで

553

大新板色里町中はやりうた大芝居役者つくし
新ぐいぶし

一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕うた清板

554

いろ里まち中大ひやうばん
あけす かあかあぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定治郎板 京寺町にしき上ル丁

555

いろ里まち中大はやりく 鎌倉ぶし

一冊 版本 15 cm × 10 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕ほり亀板

556

流行はるよぶし

下一冊 版本 14 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕大和勇板

557

いろ里まち中
大はやりく 鎌倉ぶし 本てうし

一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕本安板 大坂道頓堀日本橋南詰東へ入

558

流行志ん作 はいよぶし

中一冊 版本 14 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半(上下欠本)

〔刊記〕大ト板

559

志んばいろ里町中大はやりゑそへぶし 忠臣藏もんく

一冊 版本 14 cm × 11 cm

表紙半丁 本文三丁半 各丁毎絵入

〔刊記〕石和板 大坂ひらの町通淀やばし筋西へ入

560

大しんばんいろ里町中大はやりゑそゑぶししんもく

一冊 板本 14 cm × 11 cm

表紙半丁 本文三丁半 各丁毎絵入

〔刊記〕石和板 せんばひらの町通浜屋橋筋西へ入

江戸より 伊勢まいり ササヤアトコセぶし

上下 一冊 板本 17 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕安市板 江戸

おさん六三郎ひやうごくどきはやりうたくまのぶし

一冊 板本 22 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半（八行本）

尼崎戀名物 見 庵くまのぶし
おかる

一冊 板本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文二丁

〔刊記〕いとや市兵衛板 大坂ふしみ南久町一

ゑつさくぶし

上下一冊 板本 14 cm × 10 cm

561

表紙半丁 本文三丁

〔刊記〕東富板

なにわ名所あいなぶし上

新板松づくしかへうた伊勢さんぐう

戀々ぶし

上下 一冊 板本 17 cm × 11 cm

表紙二丁 本文六丁

當世 とことんやれぶし

初編 一冊 板本 18 cm × 11 cm

本文六丁

志んばん色里町中はやりうた しなだまやぶし

一冊 板本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕本屋喜兵衛板 京都松原通

色ざと町中はやりうたこれらももっとさのじぶし

一冊 板本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

565

564

563

562

569

568

567

566

〔刊記〕河内屋長七板 大坂天満十丁目

かりたくさはぎ きつねけん ちやんとぶし

上下一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙上下各半丁 本文五丁

〔刊記〕両国屋板

新板 ほう年じよんさいぶし

上下一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙上下各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東屋清吉板 八丁堀岡崎町

新潟新聞きんぼうぶし

上下二冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙上下各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕明治三十一年七月十五日 管井石太郎著作兼発行（新潟

県中浦原郡）

廣嶋節

一冊 版本 16 cm × 12 cm

本文六丁

〔刊記〕明治二十八年四月二十三日 東京市下谷徒町一丁目五十

五番地

新ぱん なんだへぶし

上下一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕歌かね板

新板 豊年じよんさいぶし

上下一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙上下各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東屋清吉板 八丁堀岡崎町

大うかれしよこほいぶし

一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

役者みたてよふし

上下一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕大宗板

新板天罪 かゞみタントくぶし

上一冊 版本 16 cm × 10 cm

表紙半丁 本文一丁半

574

575

576

577

578

ありまふし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙一丁 本文七丁

〔内容〕有馬名所歌、一二湯女名寄、染ゆかた、茂作調、おんど松ざかぶし、有馬ぶし、志やうがへ

579

いろ里町中はやりうたなにはみやげ大ひやうばん

長さきまる山 かんくぶし
唐人おどり

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎 京寺町にしき上ル丁

580

當狂言忠臣藏そふかいなぶし

一冊 版本 14 cm × 11 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕高津島井西大清新板

581

新板 豊年萬作しらますこなやぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

582

世の中大ほうねん 志ゆっせしてぜにかねを
すとなともちごめぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル

583

志んぱんおもしろぶし

一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

584

かわりもんくよしくぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕清善板 大坂松や町筋

585

よしくぶし

下 一冊 版本 23 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

586

新よしくぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕塩善板 大坂まつや町筋

587

東京二上り うかれぶし

上中下 一冊 版本 14 cm × 10 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕多きのや板

新板色里拳唄うかれぶし

上 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕叶平板

世の中ほうねんはやりうた 字あまりよいやなく

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル丁

大はやり御ぞんじのよし／＼よいやさ

上 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル丁

けしからぬおもしろい大しんぱん
いる里町中此ごろ大はやり
やっこせいよをいやなぶし

上下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

592

591

590

589

588

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎 京寺町にしき上ル丁

大新板大はやりおほきな物はなれぬ物うれしい事づくし
あかいものづくしながいものづくし役者づくし二上り
はかたぶし

上 一冊 15 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔内容〕大きなものづくし はなれぬものづくし うれしいこと
づくし

〔刊記〕阿波屋定次郎 京都

大新ばんいろ里町ちう此ごろ大はやり
はかたぶし 一名陽氣節トモ云

下 一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔内容〕あかいものづくし ながいものづくし 役者づくし
〔刊記〕阿波屋板

此地栄ぶし

上下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕大黒屋嘉吉板

595

594

593

伊なせぶし

下一冊 版本 18 cm × 11 cm

新板けん唄 伊なせぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕滝弁

596

〔著者〕渡辺豊吉

〔刊記〕明治三十二年九月二十五日 渡辺豊吉板 千葉県長生郡

茂原町

くまのぶし はやうごくどき

一冊 版本 21 cm × 15 cm

枕づくし 愛護稚名歌勝関

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕糸屋源助板 大坂

601

R-27

源平ぶし

上下 一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕吉富板

598

そうだんべいぶし 東海道五十三驛

一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文一丁半

〔刊記〕泉永堂 江戸横山町二丁目

602

新板けん唄 伊なせぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕滝弁板

599

しん板さいのくぶし

上下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

603

はやりうた だんぼさんぶし

上下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕本屋嘉兵衛板 八町堀七軒丁

604

勇壯けんぶ利根の川邊ゆうかへぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm 謄写版

表紙半丁 本文一丁半

600

町々色里大はやり 世の中よいくぶし

上下 一冊 15 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各二半

〔著者〕歌金 江戸

605

志んはん うかれぶしちよいく

上下 一冊 17 cm × 11 cm

表紙半丁本文「上」半丁、「下」二丁、(本文中に「下」の題字有)

〔刊記〕叶遍い板

606

新ばんかり宅 大しやりふし

一冊 17 cm × 11 cm

本文六丁半

607

大新板色里町中大はやりちよいくぶし

上下 一冊 15 cm × 11 cm

表紙半丁 本文各一丁半

〔著者〕月亭生瀬

〔刊記〕角大丈板 大坂天満十丁目鳥居筋

608

新版 世の中チヨイトぶし

上下 一冊 18 cm × 11 cm

609

表紙各半丁 本文各一丁半

大ひやうばんはやりうたかはりもんく
役者ちよとくぶし

一冊 17 cm × 12 cm

表紙一丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定治郎板 京寺町にしき上ル所

610

大ひやうばんはやりうたかわりもんく
ちよとくぶし

一冊 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル町

611

新版はやりうたでんぐりぶし

一冊 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

志んばん阿波のなると子別レヨカくぶし

一冊 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔著者〕佐藤安吉

〔刊記〕明治二十七年五月一日 佐藤安吉板 山梨県東山梨郡七里村

613

612

色里町中は屋里うた江戸吉原新作なぞかけ
みよ志やいなぶし

上 一冊、版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

大新板いろざと町中けしからぬはやりうた
三日月さまよくぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕わた庄板 大坂松や町筋二つ井戸南へ入

とほけ文句 どんぐらぶし

上下 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕あづま伝蔵板 八丁堀地藏橋北丁

新ばんはやりうた しんほゑぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕河長板 大坂天満十丁目

吉原もんくはなつくしそふだんべいぶし

上下 一冊 19 cm × 12 cm

614

表紙各半丁 本文一丁半

〔刊記〕吾妻伝蔵板 八丁堀北蔵橋

新板唄文句 そふたんべいぶし

上中下 一冊 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文一丁半

〔刊記〕角屋伝兵衛 八町ほりあふみや

ひやうこくどき源平布引瀧くまのふし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

いろ里まち中はやりうたもんづくし花づくし
かさねおふぎこちやこちやぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル丁

新版 小ぐら山いたこぶし

上下 一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙各半丁 本文一丁半

〔刊記〕加称藤板

619

620

621

622

ふか川くせりいたこ

下 一冊 19 cm × 13 cm

表紙半丁 本文半丁

623

新はんはやり音頭 伊勢おんど ひやうこくどき
くまのぶし

一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙半丁 本文一丁半

624

〔刊記〕世並屋伊兵衛板 広島中松本町

世直豊年やつちよるぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

625

志つくらへ よし原いたこぶし

下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

626

〔刊記〕かねいづみ板 浅くさ

吹多どしつめびきいたこ

上下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙各一丁 本文各一丁半

627

〔刊記〕かねいづみ板

よし原もん句やれやれぶし

下 一冊 版本 20 cm × 13 cm

表紙半丁 本文一丁半

628

東海道五十三次せぬ新ばんこちやぶし

上下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文一丁半

629

〔刊記〕満類吉板 仙女香 阪本氏製之
美玄香

新版東雲ぶし、^{正札附}志なはまけ チャンくらカぶし、

流行連中東雲節、帝國万歳チャラカくらぶし、

朝鮮國 大戦争一ツトセぶし、^{豊嶋牙山} 広嶋節

630

一冊 版本 16 cm × 12 cm

全十二丁

〔刊記〕明治二十八年五月二十四日 三計社早川イシ 東京市下

谷徒町二ノ五十五

二上り
きやりくづし 花のかまくら

初編 一冊 版本 17 cm × 12 cm

631

表紙半丁 序一丁(絵入) 本文八丁半(各丁絵入)
〔刊記〕安政二年春発行

新版江戸よし原はやりうたかかかかぶし
博多寿ぐめ

上下 一冊 版本 16 cm × 11 cm
表紙各半丁 本文各一丁半

大坂新版豊年ぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm
表紙半丁 本文三丁半

新版豊年萬作しらまつこなやぶし

上下 一冊 版本 18 cm × 12 cm
表紙各半丁 本文各一丁半
〔刊記〕茶吉板 八丁堀

桂文之助作かへうた二ほんゑぶし

一冊 版本 15 cm × 10 cm
表紙半丁 本文二丁半

志んばん世の中よぶしくぶし
上下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

636

635

634

633

632

表紙半丁 本文三丁半
〔刊記〕大宗岩利板

色里くるは町中はやりうたいもせの月見さけ
さまよぶし

一冊 版本 21 cm × 15 cm
表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕河内屋権右門 大坂嶋の内

色里町中御ひやうばんあんまぶし

一冊 版本 21 cm × 15 cm
表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕河内屋権右衛門 大坂長町六丁目

色里町中はやりうたなぞかけよぶし、色さとはやりう
たおいせまいりげかうみち本海道道中附世いわひなぶし、
ここくじやうじゆあきないはんじゃう世の中ゑいさつさ
ぶし

三冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕河内屋権右衛門 大坂長町六丁目口

新版はやりうたかわりもんくどんぐりぶし
一冊 版本 17 cm × 12 cm

640

639

638

637

表紙半丁 本文一丁半

新板色里大はやりどっこいせぶし

上下 一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔著者〕 亀村卯一

ひやうごくどきくまのふし石どう丸

上 一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 いとや市兵衛板

ひやうごくどき義經千本櫻容競出入湊くまのふし

上下 一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔内容〕 「上」よしつね千本校桜づくしくまのふし 「下」すがたくらべ出入の湊舟づくしくまのふし

〔刊記〕 勝尾屋六兵衛板

ひやうごくどき人ぎやう名よせ熊野節

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

志んはん世の中よいとぶし

上下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕 うたかね板

ちゃんく 征伐大勝利ぶし

一冊 活字本 17 cm × 12 cm

表紙一頁 本文七頁

〔著者〕 風来堂柳蛙戯作

〔刊記〕 明治二十八年一月二十五日 日勝館発行（東京）

志ん板よふしくふし

上下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕 さがみや安兵衛板

新板十二ヶ月花つくしおもしろぶし

一冊 版本 25 cm × 17 cm

表紙半丁 本文二丁（六行本形式）、裏表紙丁半（「千穠万歳楽大人叶 二へん三へんおひおひ出来仕候」）

〔刊記〕 文栄堂板

645

646

647

648

641

642

643

644

新もん句いろは四十八文字 吉原いたこぶし
一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙丁半 本文二丁半

〔刊記〕京屋宗兵衛板 八丁堀地藏橋火の見横町

豊年福助ぶし 二上り

上下 一冊 版本 20 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕京屋宗兵衛板 八丁堀地藏橋火の見横町

志んはんうかれぶしちよいよく

上下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕叶屋平吉板 日本橋

志んばん色里けん唄うかれぶし

下一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

色ざと町中はやり哥いせのよふた新はんいたこぶし、
色里町中はやりうた五かりがね

合巻 一冊 版本 20 cm × 15 cm

653

652

651

650

649

表紙各半丁 本文各一丁半
〔刊記〕吉野屋勘兵衛板 寺町仏光寺

新板みなせぶし

上下 一冊 版本 20 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文二丁半

〔刊記〕亀五郎板

いせさぶし十二ヶ月わらいもん句

上下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文一丁半

〔刊記〕近江屋虎吉板 八丁堀

新板小ぐら山いたこぶし

上下 一冊 版本 18 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕加称藤板 横山町

志ん文句大一座 狐けんたんとぶし

上下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕両ごくや板

657

656

655

654

東海道 五十三次 やつしよめぶし
上下 一冊 20 cm × 12 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕大嵐屋末司板

東海道五十三次屋ツ千代るぶし

上下 一冊 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文「上」二丁半、「下」一丁半

〔内容〕屋のり舟 舟渡し 名所名物 御城下 国境

戀の関札 ほんかひなぶし

一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙半丁 本文一丁半

新板思ふ戀風ほんかひなぶし

上下 一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

大新ばん此ごろ色ざと町ちう大はやり大てうし
あてゝんかぶし

上下 一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

658

〔刊記〕大卯板

はやりうたもろたぞへぶし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

色里町中はやりうた大評判けんけらぶし 当世ちよ
んがれぶし、とうせるげんちよふし上下

二冊 21 cm × 15 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕「けんけらぶし」末吉嘉兵衛板 大坂 新町西口すなば

「ちよんがれぶし」塩善板 順慶町通四丁目

「げんちよふし」本屋板

壯士 大勝利ぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文半丁

〔刊記〕明治二十九年 星市吾発行 東京日本橋区馬喰町三丁目
二十六番地

江戸かわりもんくそりうたじあまり新いたこ

上・下 一冊 版本 16 cm × 11 cm

659

664

660

665

662

666

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕天満河長板

流行きんらいぶし

一冊 版本 11 cm × 8 cm

667

本文六丁

〔刊記〕明治二十五年五月 石井六之助編輯印刷兼発行 深川区
常盤町一丁目十一番地

流行きんらいぶし

一冊 版本 11 cm × 8 cm

668

本文六丁

〔刊記〕明治二十五年五月 石井之助編輯印刷兼発行 深川区常
盤町一丁目十一番地

新板浪花ぶし

全六卷 合巻一冊 版本 15 cm × 11 cm

669

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕ぬし勝板(中ばし)……一・二・三・五巻 ぬし金板
(梅林亭)……四巻 滝弁板……六巻

新板ほう年志よんざいぶし

上下一冊 版本 18 cm × 11 cm

670

表紙各半丁 本文「上」一丁半 「下」二丁半

〔刊記〕東屋清吉板 八丁堀岡崎町

新板かいかひやくふし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

671

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕明治二十一年一月二十九日 近藤泰近板 駿河国安部郡
安西一丁目二十二番地

宇治七色ぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

672

表紙半丁 本文三丁半

〔著者〕山岸岩治郎編輯
〔刊記〕明治十九年 山岸岩治郎 下谷区万年町一丁目三十三番
地 松錦堂板

大新板あだもんくゑいこしよくぶし

并役者つくし入
下 一冊 版本 14 cm × 11 cm

673

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕わた正板

新ばんかり宅やちちよるぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

674

表紙各半丁 本文各一丁半

はやりうたのほほんぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕角伝板

新作らっばぶし上下、二上里らっばぶし、

二上り新文句當興ぶし

三卷合巻 一冊 版本 17 cm × 12 cm

本文各一丁半

〔著者〕山岸岩次良画

〔刊記〕明治二十年 山岸岩次良出版 下谷区万年町二丁目六十

番地

お七吉三八百屋の段まんざいぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙半丁 本文六丁半

唐人伊奈勢ぶし

上・下 二冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

678

677

676

675

當世もん句二上りいたこぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕和泉屋永吉板 横山町二丁目

志んぼんせたいどうぐがらくた
もんくちやんぼこくぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

二上り流行節

四篇 一冊 版本 16 cm × 12 cm

本文八丁

〔刊記〕明治二十年 佐野金之助板 下谷区御徒町一丁目十一番
地

流行きんらいぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

本文二丁

〔刊記〕明治二十五年十一月二十六日

仮宅流行伊名勢ぶし

上 一冊 版本 17 cm × 11 cm

683

682

681

680

679

表紙半丁 本文二丁半

〔著者〕佐野金之助

〔刊記〕ぬし勝板 佐野金之助発行 下谷区御徒町一丁目四十六番地

二上り新文句當興節

一冊 版本 16 cm × 12 cm

本文二丁

684

鉄仙流当流おどりくどきさがめい所

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文丁半

〔刊記〕墨屋吉兵衛板 京綾小路ふや町西入

685

鉄仙流おなつ清十郎おどりくどき清水茶店

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文三丁

〔刊記〕墨屋吉兵衛板 京綾小路富小路東江入町

686

鉄仙流新板おどりくどきたが花志ん中
うきなのほたるだに

一冊 版本 20 cm × 14 cm

687

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕山口吉兵衛板 綾小路麩屋町西入町

十二ヶ月加つかぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕江戸板

688

新版十二ヶ月ほふねんひちりやかぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

689

志ん板はやりうたおいわけぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕角屋伝兵衛板 ゆしま三組町横丁

690

新版はつしろぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

691

忠臣藏十一段つづきかつかぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

692

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東屋伝蔵板 八丁ぼりぢぞうばししんみち

仇姿二上りいたこ

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕和泉屋永吉板

東京流行なんだいぶし

一冊 版本 16 cm × 10 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕明治十九年三月二十日 山下市太郎板 東京市ヶ谷坂下十三番地

流行寶かいぶし、当時流行寶海大津繪ぶし、大津繪一ツとせぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

本文各二丁

〔刊記〕明治二十年二月 佐野金之助板 下谷区御徒町

新板江戸流行世なおしぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕竹板

とう世流行ぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔著者〕渡辺豊吉

〔刊記〕明治三十三年六月二十五日 渡辺豊吉発行 千葉県長生郡茂原町

〔付記〕四・四・五調の歌

志んぱんほうねん八ツ千代女ぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕角伝板

筑波山遊覧次ニ貸座敷ゆうかへぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔著者〕渡辺豊吉

〔刊記〕明治三十二年九月二十五日発行 渡辺豊吉発行 千葉県長生郡茂原町

〔付記〕四・四・五調のひらがなで書かれた歌

693

694

695

696

697

698

699

新板まつしろかわ中じま善光じ大そふどふ
たんとくぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

色里町中はやりうたはん志やうぶし

一冊 版本 20 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕近江屋伝右衛門板 京四条おたび町

時色歌よふしくぶし

一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔刊記〕京屋宗兵衛 八丁堀地藏橋火見横町

新はん忠臣藏よふしぶし

上 一冊 版本 23 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

孫兵衛後家宇餘文句やれくぶし

一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙半丁 本文二丁半

700

二上りこちやかまわぬ野ばさぶし

上・下 一冊 版本 20 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東伝板 八丁堀北じま

帝國万歳大はやりしのゝめぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔著者〕山口よし編輯

〔刊記〕明治二十八年二月七月 山口よし発行 栃木県那須郡大入村

新はん大しやりぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕天里板

志んぱん飯宅辰巳やちちよるぶし

上 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕ぬし勝板 京ばし

708

707

706

705

いろ里まち中大はやりはこねぶし

上・下 一冊 版本 15 cm × 11 cm

709

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕石和板 ひらの町通淀や橋西へ入北側

新板流行十二ヶ月やるせぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 11 cm

710

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕ぬし勝板

新ばんはやりうたやうきの氣志やものぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

711

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕塩善板

大當きんらいぶし

三編 一冊 版本 16 cm × 11 cm

712

本文各二丁

〔著者〕佐野金之助

〔刊記〕明治二十五年 佐野金之助出版 下谷区御徒町一ノ四十

三

新作よふさんぶし

一冊 版本 15 cm × 11 cm

713

表紙半丁 本文二丁半

〔著者〕大井きよ編輯

〔刊記〕明治二十年十月二十一日 大井きよ出版 千葉県垣生郡 成田町

新板浮世しんぐいぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

714

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕金沢丁留金板

女づくし見立十二ヶ月わらひのよさこいぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

715

表紙各半丁 本文各一丁半

〔上〕一月と六月 〔下〕七月と十二月

〔刊記〕滝井 八丁ボリ

新ばん流行なんだいぶし

一冊 版本 14 cm × 10 cm

716

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕やまさゝ板

志んさくかゝるかひやくぶし

上・下 一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕明治廿一年一月八日 山田市太郎板 東京市ヶ谷坂下十
四番地

717

志んはんうかれぶしちよいく

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

〔上〕表紙半丁 本文一丁半 〔下〕本文二丁
〔刊記〕中屋平吉板

718

新版早々と御出くぶし

上 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕亀太郎版

719

新版早々と御出くぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文「上」一丁半 「下」半丁

〔刊記〕亀太郎版

720

新版仇世界戀の柳ぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

721

表紙半丁 本文二丁半
〔刊記〕芝百板

東京米山ぶし

一冊 版本 16 cm × 10 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔内容〕やぐらたいこでふと目をさまし おもふ御方八大家の且
那 かよひなれたる大門口に きれてくれろといわすけれどた
だのからだ志やないわいな
〔刊記〕菊菱和佐辰

722

五條橋弁慶ゆうかへぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔著者〕渡辺豊吉

〔刊記〕明治三十二年十一月二十五日 渡辺豊吉発行 千葉県長
生郡茂原町

723

志んばん仮宅やつちよるぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙「上」半丁 本文「上」一丁半 「下」二丁 (本文二丁内
に「下」の表題も含む。)

724

〔刊記〕東金一口〇板

豊年丸〇ぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙「上」半丁 本文「上」一丁半 「下」一丁

〔刊記〕東屋専太郎板 土ぼし九屋丁

725

此地榮ぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕大黒屋嘉吉板 芝宇田川丁

726

はやり唄役者文句新ぐいぐぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文「上」一丁半 「下」半丁

〔刊記〕東屋伝蔵板 八丁堀北嶋丁

727

新板はやりうたてうぐさしこめぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東吉富板

いたこぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

729

表紙各半丁 本文各一丁半

新板なにわぶし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文二丁半

730

大はやりなにわぶし

下 一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙は本文中に含む 本文二丁

731

新作段つづき忠臣藏浪花ぶし

一冊 版本 14 cm × 10 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 両百板

732

〔付記〕 本文を十二段まで分けてある

東海道五拾三次戀の道中道法附入世佐戀ぶし

下 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔著者〕 寿扇楼ごんの字

〔刊記〕 滝弁

733

江戸よし原かわり新もんく志んない入
やっちよめぶし

上・下 一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東吉富板

流行はいよぶし

上 一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕大和ゆう板

新板よかく世吉ぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文一丁半

〔刊記〕喜のじ板 芝宇田川町

きたわいなぶし上下

御所車足げいつくりかへ

一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

ありまぶし

一冊 版本 17 cm × 11 cm

734

表紙半丁 本文七丁半

〔内容〕有馬名所歌 一二湯女名寄

日清戦争改良ぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

735

色里町中大はやりおもしろぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各二丁半

〔刊記〕三亀板

736

かわりもんく三か月さんよくおるからぶし、いろ里

まち中はやりうた字あまりかわりもんくおるからぶし

合巻 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル丁

武藏鑑 いたこぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半 一部写

〔刊記〕京屋宗兵衛 八丁堀地藏橋火見横町

742

741

740

739

はやりうたさしこめよしかるぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

743

表紙各半丁 本文各一丁半 別に一丁流行言葉有

〔刊記〕和泉屋永吉板 横山町二丁目

役者もんくさしこめよしかるぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

744

表紙 各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕和泉屋永吉板 横山町二丁目

五十三次てうくさしこめよしかへふし

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

745

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕和泉屋永吉 横山町

志んはん蝶くさしこめふし

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

746

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕笛屋金蔵板 八丁堀中橋通さいわい町

させもせはやしいたいぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

747

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕泉屋板 浅草雷門内

新板のほんほふし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

748

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕仲の町板

はやりうた だこしやれぶし

上・下 一冊 版本 20 cm × 13 cm

749

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕水戸屋富吉板 浅草比高通

いろ里町中はやりうたごぞんじのさゝさよさゝのさ

一冊 版本 18 cm × 12 cm

750

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル丁

志ん板飯宅やつちよるぶし

一冊 版本 15 cm × 10 cm

751

表紙各一丁 本文各一丁半

〔刊記〕小竹板

自由壯士愉快ぶし

中 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕明治二十八年一月十五日 江端常太郎板 愛知県尾張田

知多郡粕谷村

752

ひぜん内藏様藤堂様の人数里々しき
紀尾井伊坂トンヤレ々

一冊 版本 13 cm × 10 cm

表紙半丁 本文一丁半

色里町中はやりうたかわりもんくしたこたないせう
さいな々々

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル

754

忠臣藏十一段つづきかつかぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕江戸雨滝板

755

はやりうたちりんつぶし

一冊 版本 22 cm × 16 cm

756

表紙半丁 本文一丁半

訓教いろは歌よし々ぶし

上 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 寺町にしき上ル

757

新ばんはやりうたこちやぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕笛屋大次郎板 神田はたこ丁一丁目

758

忠臣藏くぜりこちやぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕笛屋板

759

新板志んくい々ぶし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

760

蝶やれぶしらんじやたい
かぐらしし小ぐらのしきし

合巻 一冊 版本 18 cm × 12 cm

761

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル丁

唐人おどり **かんくぶし**

一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔内容〕あを物づくし 役者づくし かへうた入

762

流行きんらいふしまんかいぶし **大哥まんろく**

一冊 版本 11 cm × 8 cm

本文六丁

〔著者〕石井六之助編輯

〔刊記〕明治二十五年五月十六日 石井六之助發行 深川区常盤町

763

一ノ十一

流行志ん板きんらいぶし

一冊 版本 11 cm × 8 cm

本文六丁

〔著者〕石井六之助編輯

〔刊記〕明治二十五年五月 石井六之助發行 深川区常盤町一ノ

764

十一

流行志ん板きんらいぶし

一冊 版本 11 cm × 8 cm

本文六丁

〔著者〕石井六之助編輯

〔刊記〕明治二十五年五月 石井六之助發行 深川区常盤町一ノ十一

765

川上新作おっぺけべー歌

一冊 版本 12 cm × 8 cm

みかえし半丁 本文五丁半

〔著者〕川上音次郎

〔刊記〕正米板 両国米沢町

766

色里いなせぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕ぬし勝板

767

新ばん二上り十二月 **か奈川ぶし**

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕竜弁

768

東海道五十三次新板花の道中うかれぶし 上下
東海道五十三次新板花の道中うかれぶし 上下
一冊 版本 18 cm × 12 cm (合本)

769

表紙各半丁 本文二丁半

〔刊記〕叶屋平吉板 日本橋樽正丁

〔はるのあそびもさまざまに〕

一冊 版本 17 cm × 11 cm

770

本文四丁

新板流行世さこいぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

771

表紙各半丁 本文二丁半

〔刊記〕竹権板

二上り 志んさくらつばぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

772

本文二丁

〔著者〕山岸岩次良画

〔刊記〕明治二十年四月十三日 山岸岩次良出版 下谷区万年町

二丁目六十番地

新はん屋しやぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 11 cm

773

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕ぬし勝板

しんぱんちやうくさしこめぶし

一冊 版本 19 cm × 12 cm

774

表紙半丁 本文二丁半

流行なんじやいぶし

一冊 版本 15 cm × 12 cm

775

本文二丁

〔刊記〕明治三十年四月十三日 今井小太郎発行 浅草竹芝崎町

二番地

堪忍ぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

776

表紙半丁 本文三丁半

〔著者〕小柳幸三郎

〔刊記〕明治二十六年十一月十六日 小柳幸三郎発行 愛知県三

河国額田郡岡崎村大字羽根三番戸

流行せんだいぶし

一冊 版本 16 cm × 12 cm

本文六丁

〔刊記〕明治十九年四月二十八日 佐野金之助出版 下谷区徒徒
丁一丁目十一番地

777

十二ヶ月かつかぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東伝板 八丁堀地蔵橋

778

新版ドンくふし

一冊 版本 16 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔著者〕山口仙右エ門

〔刊記〕明治二十八年十一月二十四日 山口仙エ門発行 千葉県
下埴生郡成田町四十三番地

779

新はんけん唄伊奈せぶし

二編 一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各三丁半

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

780

吉原新文句そうかゐぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

781

巳の初春新板吉例宴會ぶし

一冊 写本 16 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕明治二十六年一月四日

782

明治新版あたまんくかいあんじ

一冊 版本 16 cm × 12 cm

表紙半丁 本文三丁

〔刊記〕茂里かわ板

783

三階節

一冊 活字本 13 cm × 9 cm

本文十頁

〔著者〕小田金平編輯

〔刊記〕大正十一年七月三十日 小田金平発行 新潟県刈羽郡柏

崎町本町六丁目一六九七番地

784

ひやうごくどき くまのぶし 浪花廿二社巡

下 一冊 版本 21 cm × 15 cm

785

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 わたや喜兵衛板 大阪地ほりへ市えかわ

かまわぬこちやのばせぶし

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

786

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕 角屋伝兵衛 東屋伝蔵板 八丁堀地蔵橋北嶋丁

源氏ぶし 上の巻 附名古屋甚九詩入都々逸

一冊 活字本 19 cm × 12 cm

787

序一頁 凡例一頁 本文八十八頁 奥書一頁

〔著者〕 今井啓作編輯

〔刊記〕 明治三十六年九月三十日 新声館 宮村シヅ発行 東京

市神田区表神保町一番地

〔内容〕 道中膝栗毛赤坂泊の段 大江山酒吞童子腕取戻の段 四

谷怪談お梅伊右衛門訓初の段他

ひらかな六くだり 小訓屋内身上噺 新板ちよんがれぶし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

788

表紙半丁 本文八丁（六行本）

〔刊記〕 豊後屋伴兵衛板 大阪阿治川橋北詰

ひらかな六くだり 平井権八花扇屋小紫比翼墳 新作ちよんがれぶし

一冊 版本 20 cm × 14 cm

789

表紙半丁 本文十一丁（六行本）

〔刊記〕 明治十九年十二月八日

宮本左門之介金澤敵討ちよんがれぶし

一冊 版本 21 cm × 14 cm

790

表紙半丁 本文十一丁

〔刊記〕 明治十九年十二月八日

〔内容〕 宮本左門乃助身上噺

ひやうごくどきくまのぶし箱根靈驗壁仇討

上・下 一冊 版本 22 cm × 15 cm

791

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕 わたや喜兵衛板 大阪北ほり江市場

〔伊勢踊歌〕

一冊 写本 24 cm × 17 cm

792

本文六十二丁（表紙欠）

〔内容〕 百姓家で初小歌 寺方にて初める小歌 神主にて初める

小歌他

かんくのヲ唐人手おどりもんく

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕吉金板

793

開化京の花

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

本文十丁 広告半丁

〔内容〕ぬしへかよわす電しんせんはゴムデむすんだ二人がな
よ一度二度がたびかさなりて他よしこの粹の玉よせ

〔刊記〕きくや今井喜兵衛版(京都寺町下)

794

志んもん句 いせおんど

上・下 一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各丁半

〔刊記〕吉田屋小吉版 馬喰町三丁目

795

大流行いなせおんど
大はやりいなせおんど

二枚 版本 40 cm × 11 cm

796

表紙各半丁 本文各丁半

新ばんはやりおんどひやうごくどき
いしどう丸 上下・他四篇

一冊 版本 19 cm × 16 cm (合本)

表紙各半丁 本文各一丁半(「山田のつゆ」のみ二丁半)

〔内容〕いしどう丸・阿波海賊甚九ぶし・山田のつゆ

・仮名手本忠臣蔵碁盤人形四十七目石づくし・しんぱ
んたんば与作

〔刊記〕綿屋喜兵衛板 大阪北堀江市場

797

新板はやりおんどひやうごくどき

玉藻前囃袂

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕わたや喜兵衛板 大阪北堀江市場

798

ひやうごくどきはやりおんどおしやうおとし

一冊 版本 18 cm × 14 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔内容〕九州赤間ヶ関和尚おとし

799

豊年よなをしおんど

一冊 版本 16 cm × 11 cm

800

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕伊藤元兵衛板 東京市南豊島郡内芝愛宕町元北町二十八番地

志ん板吉原おんどけんうたやっこらぶし

上一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕東屋清吉板 日本橋樽正町

志んばんさはぎよし原おんど

上一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙半丁 本文二丁半

〔刊記〕花又兼吉板

新板吉原おんどけんうたやっこらぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文一丁半

〔刊記〕東屋伝蔵板 両国横山三

ひやうごくどきはやりおんどさいの川原

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕灰屋輔二板 姫路せんば御堂前

804

803

802

801

ゑちこおとり當世音頭

上・下 一冊 版本 20 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文一丁半

〔刊記〕京屋宗兵衛板

新ばんはやりおんど谷の喜すけひやうごくどきは甚九ぶし

上・下 一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙各半丁 本文一丁半

新板けんうた吉原おんど

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕花又兼吉板

〔付記〕末尾に「とんやれぶし」三丁(写本)あり

新板吉原おんどけん唄やっこらぶし

上・下 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕東屋清吉板 日本橋樽正町

ひやうごくどきはやりおんどしんはん たんば与作

一冊 版本 22 cm × 15 cm

805

806

807

808

809

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 灰屋輔二板 姫路せんば御堂前

新ばんはやりおんど棚もと先陣はやろうたせ

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 ぶんごや伊兵衛板 大阪安治川橋北詰

いせおんど今様おた巻見たいやみつくし

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文三丁

〔刊記〕 本屋吉兵衛新板 京岩上通錦小路上ル町

はやりおんどひやうごくどき

西御大名船印

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 正本屋清兵衛板 大阪心齋橋汐町角

新音頭

五冊 版本 15 cm × 21 cm

表紙各半丁 口絵各半丁 本文各二丁

813

812

811

810

〔内容〕 月明鳥（二ッ段 女手前） 二藍草（たとへ竹 舞踏童）
調子競（たたうかみ はしはし箸） 秋の声（くらべふね 浮れ
虫） 扇子（懺悔嘶 十九 二十）

新音頭二季鳥

一冊 版本 14 cm × 20 cm

表紙半丁 口絵半丁 本文二丁

〔刊記〕 木村藤兵衛板 河崎南平

新音頭二季鳥

一冊 版本 14 cm × 20 cm

表紙半丁 口絵半丁 本文二丁

〔刊記〕 木村藤兵衛板

新音頭濱荻譜

一冊 版本 14 cm × 21 cm

表紙半丁 口絵半丁 本文二丁

〔刊記〕 木村藤兵衛板 河崎南町

謡づくしはや口新板木や里おんど

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半（七行本）

〔刊記〕 浅田清兵衛板 嶋の内三休橋筋

817

816

815

814

大字六行お染久松歌さい文志ん板はやり哥
一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙半丁 本文四丁半

〔刊記〕石和板 大阪平の町

818

新曲比可しやま

一冊 版本 26 cm × 18 cm

表紙半丁 本文一丁 奥書半丁

〔著者〕頼山陽先生所撰

〔付記〕明治十一年十二月の奥書あり

819

緞染廓玉花形招酒家静樹曲

一冊 版本 23 cm × 15 cm

表紙半丁 みかえし半丁 本文三丁

〔付記〕奥書に「明治十六年九月日湖舎馬角 山田舎与称述」とあり

820

十二ヶ月日の出の遊び豊年万作踊

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙上下各丁半 本文各一丁半

〔著者〕中山琴郎作

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

821

十二ヶ月日の出の遊び豊年万作踊
上・下 一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕吉田屋小吉板 馬喰町三丁目

822

會津民謡

一冊 活字本 19 cm × 11 cm

本文七十九頁 奥書一頁

〔内容〕大津絵ぶし 玄如ぶし 追分ぶし 追分節本歌

〔著者〕若松民謡会編 鈴木賛平編輯

〔刊記〕大正十五年三月二十五日 米本書店 米本省二発行 東京市神田区錦町一丁目一番地

823

R-29

新版御座敷唄

第二編 一冊 活字本 12 cm × 9 cm

標題一頁 口絵一頁 序四頁 目録六頁 本文一八六頁 奥書一頁 広告三頁

博多節他

〔内容〕お座附 三下り 都々逸 二上り新内 甚句 追分節

博多節他

〔著者〕分新栄家房子編

〔刊記〕大正九年三月十日追補六版 芳学館 芳賀竹三郎発行

東京市神田区美土代町一ノ二

824

當世はやりさかな浄瑠璃鳥のせいぞろへ

一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙半丁 本文一丁半

風流慈童くづし三味せん三下り 上
三弦三下り菊慈童戀の縁結び

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕吉屋板

新板てうくさしこめ

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

角伝板

ゑそしもさかやれこのさホイトく

上 一冊 版本 14 cm × 11 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔著者〕月亭生瀬

〔刊記〕歌ひさ板 堀江いなり御たびまへ

ゑちごだんぼさんくぜりもんく

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

825

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕本屋嘉兵衛 本屋伝蔵板 八町堀七軒丁

役者名よせよいやまかせのよやまかせ

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定治郎板 京寺町にしき上ル丁

きやりくづしかまくら

式編 一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 口絵半丁 序半丁 本文十丁半

〔付記〕鈍通子の序あり 芳直画

庄内鶴岡御町、盆おどり文句

一冊 版本 24 cm × 17 cm

本文五丁

〔刊記〕安政四己年 人形や治助板

新板大坂もんく

上・下 一冊 版本 19 cm × 13 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

國々大津画

一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

830

831

832

833

834

口絵半丁 本文八丁

〔内容〕 三味づくし 大きい物 小さい物 山づくし 猫くどぎ

〔著者〕 加藤富三郎編輯

〔刊記〕 明治十年出版 加藤富三郎出版 大阪

志ん板もちつくしはやりうた

上・下 二冊 版本 17 cm × 10 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕 歌根板

浮連歌袖のながめ

一冊 版本 6 cm × 12 cm

口絵一丁 序半丁 本文十五丁

〔著者〕 一荷堂撰 貞伝画

〔刊記〕 綿喜板

はやりうたなぞ

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕 東や長七 あさくさ広小路

大あたりはやりうた二へん上
あだ文句大當りはやりうた上

合卷一冊 版本 17 cm × 10 cm

838

837

836

835

表紙各半丁 本文前者二丁半 後者半丁

色里町中はやりうた江戸道中ささよしく

五十三驛

上・下 他九篇 合卷 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔内容〕 いたこぶしかはりもんくいざりのあだ打上下 太功記いたこぶし上下 妹背山いたこぶし上下 色廓町中はやりうた伊勢参道いたこぶし上下 五十三駅いたこぶし上下 忠臣蔵いたこぶし上下 志んない心の竹 八百屋お七志んないぶし上下 二上り新内手くだのいとすじ上下

〔刊記〕 阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル丁

志ん板はやりうた

上・下 一冊 版本 19 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各二丁半

〔刊記〕 久下七板

志んはんいきなはやりうた

上 一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 か年板

841

840

839

志んはんいきなはやりうた

上 一冊 版本 18 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕歌かね板

842

いろさと大はやりけんまはしせっせのせ
ととんのせ

一冊 版本 14 cm × 11 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕阿波屋定次郎板 京寺町にしき上ル町

843

はやり唄戀の丈かいな字あまり文句、
志んばん世の中よふしよふしぶし上下

合巻一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文前者各一丁半 後者二丁半 (「下」の表紙なし)

〔刊記〕東屋伝蔵板 八丁堀北嶋町

844

浮禮唱哥集

二編 一冊 版本 8 cm × 18 cm

口絵一丁 序半丁 本文十二丁

〔刊記〕八尾善板

845

さわりよし此

初篇 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

846

サワリよしこの

二編 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕お志ゆん 伝兵衛 不か川の段 あこや琴責の段 猪名川内の段

松下住家の段 玉藻の前の三段目 奥州安達原他

〔刊記〕本屋為助板 大阪心齋橋筋八幡筋北入

〔付記〕松栄堂主人述の序あり

847

新ばんかわりもんく鉄仙流おどりくどきおそめ久まつ
藏の段

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文四丁半

〔刊記〕葉山堂 墨屋吉兵衛板 高辻からす丸西へ入

848

鉄仙流再板當流おどりくどき南都大佛殿柱立

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文三丁半

849

こくせんやおどりくどき

一冊 版本 22 cm × 15 cm

850

表紙半丁 本文一丁半

〔内容〕こくせんや合戦 同下せん里が竹

豊竹此母座新狂言鎌倉山面づくしおどりくどき

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

道念未流志んはんおどりくどき近江八けい

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙半丁 本文半丁

おどりくどき新ばん大津名所

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文五丁

〔刊記〕山口吉兵衛板 京都綾小路富小路東へ入町

ひやうごくどき甚九ぶし中國赤間關

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

よしこの京のは那

五編 一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

855

854

853

852

851

口絵一丁 序一丁 本文十七丁半 奥付半丁

〔著者〕瑞綿堂あるじ述

〔刊記〕嘉永五年子正月新版 浪華書林 播磨屋喜助 河内屋和助 伊予屋善兵衛 伊丹屋善兵衛 柏原屋儀兵衛 京都書林 柏原四郎兵衛 丸屋善兵衛板

よしこの酔の梯

初編 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵半丁 本文十四丁 後絵一丁

サワリよしこの

三編 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序文半丁 本文十二丁 (各丁毎絵入) 広告半丁

〔著者〕松栄堂のあるじ述

〔刊記〕本屋為助 大阪心齋橋通八播筋北入

よしこのしゅう

六編 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序歌半丁 本文十一丁 広告半丁

〔刊記〕八尾善板 大阪新町東口

よしこの集

六篇 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

859

858

857

856

口絵一丁半 (序文を含む) 本文十二丁 広告半丁
〔刊記〕本屋安兵衛板 大阪日本橋南詰

よしのの華揃

第四篇 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序半丁 本文十一丁 広告半丁

〔著者〕浪華 一荷堂半水

〔刊記〕松栄堂板 大阪日本橋南詰

酒宴秘藝虎の巻よしの

初篇 一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序半丁 本文十三丁 (各丁毎に絵入)

〔刊記〕浪花 春篁堂板

〔付記〕調松園主人の序あり (明治四年)

床の内つめびき志ん内よしののぶし

上・下 一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙各半丁 本文「上」半丁 「下」一丁半

〔刊記〕あづまや伝蔵板

鉄仙流正本蟬まる新板おどりくどき

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙各半丁 本文二丁半

863

862

861

860

ほこりたつき

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序半丁 本文十丁 広告半丁

〔内容〕寄合浄瑠璃 伊予ぶしの部 大津画ぶしの部

〔刊記〕石川和助板 大阪平の町淀屋ばし角

流行小歌ほこりたつき

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

目録半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕梅の春 のぼり夜ぶね 紀の国夕ぐれ 忍ぶ恋路

〔刊記〕田中安治郎板 大阪南久宝寺町心齋橋西

流行すかたほこりたつき

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

目録半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕福寿草 夕だち 熊坂 秋の七ぐさ 口説して 越後の

国他

〔刊記〕田中安治郎編輯兼出版 大阪心齋橋南久宝寺町西

ほこりたつき

中 一冊 板本 7 cm × 17 cm (横本)

目録半丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕一夜明れば 御所のお庭 ふたりが中 追分 さつまぶ

867

866

865

864

し他

〔著者〕 田中安次郎編輯

〔刊記〕 田中安次郎出版 大阪心齋橋南久宝寺町西

俚情歌粹酒骨腸

初編 一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

口絵一丁 序半丁 本文十五丁 広告半丁

〔著者〕 栖霞園羽峰選

〔刊記〕 慶応三稔卯春 近江屋又七板 四条通高倉西入 今井屋
茂兵衛板 建仁寺町四条下ル

868

京の花

一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

口絵一丁 序一丁 本文六丁半 広告半丁

〔刊記〕 浪花書林 敦賀屋彦七 伊予屋善兵衛 綿屋喜兵衛 河
内屋平七 河内屋源七郎 河内屋和助 皇都書林 柏屋四郎兵衛
平野屋茂兵衛 丸屋善兵衛

869

大新板眞説多羅く経

一冊 版本 15 cm × 11 cm

表紙半丁 序半丁 本文三丁半

〔刊記〕 今井板 京寺町

870

志んぱん色里うかれもんく

上・下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔刊記〕 あら滝板 弁けいはし

新板はやろうたせ花角力

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 かつを六兵衛板

872

すまふ名寄はやくちうたせ

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁半

〔刊記〕 本屋与兵衛板 大阪ばくろう町さのやばし筋

873

新うたのはやし

一冊 版本 22 cm × 15 cm

叙二丁 口絵一丁 目錄八丁 本文八十三丁

〔内容〕 今小町 いそちどり いその春 いそのなみ 六歌仙
はるの曙 はぎの露 鉢の木 春の友他

〔著者〕 たち花のまん丸

〔刊記〕 明治三年十月

874

九、稽古本

R—30

吉原
はやり小歌そうまくり

一冊 版本 19 cm × 13 cm

875

叙一丁 本文十一丁

〔内容〕 れんぼのきぬた きぬたのまきうた志ようなり ひきよ
くすずむし くづのは かたばちかわりぶし かわりび志んぞ
ろへ他

〔刊記〕 文政二年

歌曲時習考

一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

876

みかえし半丁 口絵四丁 叙一丁半 目録三十九丁 本文四百三
十七丁 跋半丁 広告二丁半 奥書半丁

〔内容〕 ゆき はな つな ぬえ ゆめ つき ふじ あま他

〔刊記〕 文政元年九月 檜皮屋友七蔵板 大阪書林 讃岐屋町西
横堀西江入 永楽屋東四郎 尾州名古屋 小林利兵衛 大阪心齋
橋筋博労町

増補
長哥舞のしらべ

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

877

みかえし半丁 口絵二丁半 叙三丁 目録二丁 本文八十二丁

奥書半丁

〔内容〕 げん太 でつち お美津 木津川 いぬがみ 春ごま他

〔著者〕 浅野梅谷編輯

〔刊記〕 嘉永二年正月 東都 須原屋茂兵衛 京都 升屋勘兵衛

丸屋善兵衛 河内屋喜兵衛 大阪心齋橋通北久太郎町 河内屋太
助 心齋橋通唐物町 河内屋平七 心齋橋通南本町 河内屋政七
心齋橋通博労町

戀の魁諸藝種本

二冊 活字本 18 cm × 12 cm

878

みかえし一丁 叙二丁 口絵二丁 本文二十六丁 広告半丁

〔内容〕 恋の魁諸芸種本(都々逸) 花くらべ諸芸種本(方向入
の部 都々逸の部)

〔著者〕 朝寝坊文洲志るす 狂囃堂 魯雀

〔刊記〕 明治十七年十二月二十七日 大沢栄吉版 銀座四丁目三
番地

踊獨稽古

全 一冊 版本 19 cm × 13 cm

879

口絵半丁 叙二丁 目録半丁 本文三十三丁 広告一丁

〔内容〕 登り夜舟 気やぼう寿どん 悪玉おどり 団十郎冷水売
他

〔刊記〕 鶴屋金助 江戸人形町通乗物町雙鶴堂

南條踊指南抄

一冊 写本 23 cm × 17 cm

本文三十五丁

〔内容〕 走り踊之図 由利踊 イモコニ踊 帰踊 南条秘鈔
〔付記〕 文化十三年十月 藤原長昌謹書の記あり

880

踊本企催手本

一冊 写本 23 cm × 16 cm

本文二十丁 明治年間写

〔内容〕 桜の踊 花の踊 御庭の踊 御寺踊 丑若をどり うぐ
いす踊り

881

三味線老の戯言
早稽古

坤一冊 版本 21 cm × 15 cm

叙二丁 本文十九丁

〔内容〕 前弾の部 置浄瑠璃縹の部 落節止里の部 三重の部
時代世話混雑 子宝 老松 或問他
〔著者〕 柳総亭三楽
〔刊記〕 元治二年

882

絃糸のみさほ

初編 一冊 版本 23 cm × 16 cm

883

口絵二丁 凡例二丁 目録二丁 本文四十三丁 奥書半丁

〔内容〕 周南の部 召南の部 王風の部 邶風の部 衛風の部
正風の部

〔刊記〕 寛政三年六月 野田治兵衛 京都寺町通二条下ル町 河
南四郎兵衛 京都堀川通仏光寺下ル 小林十兵衛 京都二条通寺
町西へ入 吉原庄助 京都四条通富小路東へ入 淀川与左衛門板
大阪順慶町心齋橋筋東へ入

繪本みどりつくし

一冊 版本 23 cm × 17 cm

叙二丁 口絵半丁 本文十五丁 広告半丁

〔著者〕 都浪開助

〔刊記〕 安永四年七月吉日 池田屋与兵衛板 大阪心齋橋銚屋町

884

踊獨稽古

全一冊 版本 18 cm × 12 cm

口絵半丁 叙二丁 目録半丁 本文三十三丁 広告二丁

〔内容〕 登里夜舟 気やぼう寿どん 悪玉おどり 団十郎冷水写
〔著者〕 藤間新三郎補正 葛飾北斎画編
〔刊記〕 文化十二年 雙鶴堂鶴屋金助板 江戸田所町

885

京戸唄加都之南賀免

一冊 版本 16 cm × 11 cm

886

口絵一丁 目録半丁 本文三十八丁
〔内容〕なのは くろかみ ひげやっこ すりばち おいまつ
うらしま他

絵入 梅のかほり諸芸の種本

一冊 活字本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 叙半丁 本文十四丁半 広告半丁

〔著者〕大沢栄吉編輯

〔刊記〕明治十六年二月六日 大沢栄吉出版 京橋区銀座四丁目
三番地

887

縁のこころのたのしみ

一冊 版本 17 cm × 12 cm

叙一丁半 口絵一丁 本文十二丁 広告半丁

〔内容〕すりばち ゆき ゆかりの月 閨の扇 かわづ さらし
ざん月

〔刊記〕明治十七年二月廿二日 木村松之助板 大阪本町一丁目
十五番地

888

開 大津系かっぱれぶし葉々一吹分

一冊 版本 17 cm × 12 cm

みかえし半丁 本文十丁

889

〔刊記〕明治十三年二月十八日 長谷川忠兵衛板 神田カシ町六
番地

舞踏の花 一名都おどり代々のしらべ

一冊 活字本 18 cm × 12 cm

みかえし一頁 口絵二頁 本文四十四頁

〔内容〕洛の魁 京の花 四季の賑 花の鏡 花競 花柴 比翼
の袖他

〔著者〕藤本徳蔵

〔刊記〕明治二十五年四月八日 福井源次郎板 京都市下京区三
条通寺町東入石橋町十三番戸

890

酒宴舞ひとり稽古

初編全 一冊 版本 12 cm × 16 cm (横本)

みかえし半丁 叙一丁半 口絵一丁 目録一丁 本文二十七丁半
跋一丁 広告半丁

〔内容〕当舞てふやれ 野田のふぢ 高砂松づくし いけん曾我
三社他

〔刊記〕文化十一年正月 丸屋善七 京都靄屋金助 江戸 播磨
屋重郎兵衛 河内屋喜兵衛 河内嘉助板 大阪

891

まひ獨けい

全 一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

892

叙一丁半 口絵・目録一丁半 本文十九丁半 みかえし半丁
〔刊記〕文化二十五年

歌曲新時習考

一冊 版本 12 cm × 18 cm

口絵三丁半 目録一丁半 本文二十一丁 奥書半丁

〔内容〕わか菜 れん木 うちばん うきふね ゆふがほ あを
やぎ他

〔著者〕豊賀富寿一編輯

〔刊記〕明治十二年

893

古今流行 音曲惣まくり

一冊 活字本 17 cm × 12 cm

口絵四頁 本文三十二頁 広告二頁 奥書一頁

〔刊記〕明治二十四年十二月 加藤福次郎編輯兼発行 日本橋区
新葭町二番地親父橋角

894

おもしろい落ばなし

一冊 版本 17 cm × 12 cm

みかえし半丁 叙半丁 本文十一丁半 広告半丁

〔内容〕鬼は外屠蘇は匂 凧を買い 称宣が杵 夜桜の楽さよ他
〔刊記〕石和梓

895

伊勢おんどすみよしおどり志ん文句

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙一丁 本文三丁

〔刊記〕満類吉板

鉄仙流新ばんおどりとどき俊くわん

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文三丁

〔刊記〕山口吉兵衛板 京都綾小路通富小路東入町

896

糸の罫

一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)

口絵半丁 叙一丁半 目録三丁 本文二十五丁半 奥書半丁

〔内容〕まくら 福寿草 だるま 雛の都 たどん おはつか
つら歌 朝の霜 糸のあや 新月見 四海浪他

〔刊記〕寛政十二年 橘屋治兵衛 京都寺町二条下ル 伊勢屋庄
助 三条柳馬場西へ入 近江屋伝右衛門板 四条御旅町

898

音曲獨稽古

全 一冊 活字本 11 cm × 8 cm

序一丁 本文十五丁 奥書半丁

〔内容〕開花端唄大全 日本国づくし 外国づくし 船づくし

899

R-31

むしづくし まつづくし 靖国社づくし

〔著者〕吉沢富太郎編輯

〔刊記〕明治二十三年十二月十三日 瀬山佐吉発行 浅草区黒船町十五番地

まんざいけいこ本もちつき

一冊 版本 18 cm × 13 cm

表紙半丁 本文三丁

〔刊記〕雄文舎板

獨踊り指南

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 みかえし半丁 本文六丁

指田流一節切之傳

一冊 版本 18 cm × 12 cm

口絵半丁 序三丁半 本文五十三丁 跋一丁 広告一丁

〔刊記〕東都書肆 衆星閣 角丸屋甚助 麴町平川二丁目 培達

堂 本屋平太 小石川牛天神下

〔付記〕文化二丑仲春の神谷潤享 伊能一雲の序あり

波古 滿久羅 下 版本 19 cm × 12 cm

藝者氣質

903

902

901

900

本文二十五丁 跋一丁 奥書半丁

〔内容〕相識 同心

〔著者〕大極堂有長編

〔刊記〕文政七癸未年正月三日 近江屋治助 京都 河内屋茂兵衛 大阪 越前屋長次郎板 江戸

諸藝集會面白おかし

一冊 活字本 12 cm × 9 cm

序一頁 目錄二頁 本文二百六十五頁 奥書一頁

〔内容〕清元 新内 一中節 常盤津 義太夫 都々一 文句入

都々一他

〔刊記〕井上勝五郎編輯兼発行 京橋区南紺屋町一番地

〔付記〕明治辛卯の春の仙酔楼主人識の序あり

ひとり稽古

後篇一冊 版本 15 cm × 11 cm

序二丁 目錄一丁半 本文十二丁 奥書半丁

〔内容〕本フシ弾やう 小ヲクリ弾やう 道行フシオクリ弾やう

他

〔刊記〕宝歴十年辰桃月吉辰 大和屋利兵衛版 大阪本町一丁目

未吉嘉兵衛版 同順慶町佐野屋橋筋

〔付記〕露沢新石伝 野沢喜立伝

905

904

江都志まん氣屋利獨稽古子供あそび

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙半丁 本文三丁半

〔内容〕 たんつ とこせ

〔刊記〕 本文 板浅草竹門

ひらかなけいこ本志奈川おどり歌

一冊 版本 19 cm × 14 cm

表紙半丁 本文六丁半 (六行本)

當世はやり諸藝の大よせ

一冊 版本 17 cm × 11 cm

表紙半丁 本文十丁

〔著者〕 長谷川忠兵衛編集

〔刊記〕 長谷川忠兵衛出版 神田かぢ丁六ばんち

ちや里舞ひとり稽古

全 一冊 活字本 13 cm × 6 cm (折本)

口絵門丁半 序一丁 目録一丁 本文三十一丁 奥書半丁 広告
一丁半

〔内容〕 沖の大船 ヘラくぶり ステムコ舞 一里二里なら他

〔著者〕 中島徳兵衛

906

907

908

909

〔刊記〕 明治二十六年三月十八日 中島兵徳衛発行 大阪市東区
南久太郎町四丁目九十九番邸

無師紙腔琴

一冊 活字本 18 cm × 12 cm

標題二頁 序二頁 本文七十七頁 奥書一頁

〔内容〕 大捷軍歌の部 軍歌の部 大祭祀日唱歌の部 軍楽の部

長唄の部六段 清元の部 常盤津の部他

〔著者〕 倉田繁太郎編輯

〔刊記〕 明治三十六年三月一日 倉田繁太郎発行 東京市京橋区

銀座三丁目二番地 十字屋

繪入 おどりの手ほどき

一冊 版本 13 cm × 9 cm

本文三十八丁半 奥書半丁

〔内容〕 きいの国 ゆう立 棚だるま 忍ぶ恋 権兵衛が種まき

他

〔著者〕 歌舞伎同好会編

〔刊記〕 大正八年六月五日 岡村書店発行

清樂横笛獨時習

全 一冊 版本 15 cm × 7 cm (折本)

みかえし半丁 凡例二丁半 目録一丁 本文二十六丁

912

911

910

〔内容〕 韻頭 算命曲 九連環 茉莉花 厦門流水 月花集 久
聞歌他

〔著者〕 広川正編輯

〔刊記〕 明治二十六年四月三十日 吉沢富太郎発行 東京市本所
区松井町三丁目十番地

月琴 俗曲 今様手引草

全 一冊 版本 12 cm × 8 cm (折本)

みかえし半丁 口絵二丁 目録二丁 本文四十三丁 奥書半丁

〔内容〕 春のさかり 十日えびす 庭のあさがほ だるまさん他

〔著者〕 長原梅園

〔刊記〕 明治二十二年五月二十四日 坂上半七発行 日本橋区本
石丁十軒店六番地

太鼓撃方獨稽古

全 一冊 活字本 18 cm × 8 cm (折本)

序一丁半 口絵一丁 凡例一丁半 目録二丁 本文三十四丁

〔内容〕 太鼓据方の事 太鼓の揆製法の事 太鼓を撃つ時其体勢

及び坐り方の事 太鼓単音譜の事

〔著者〕 小川徳次郎

三味線手引書

一冊 版本 8 cm × 18 cm

915

本文三十四丁

〔刊記〕 宝永三年戊八月吉日 菊屋長兵衛 京寺町松原上ル丁
寸原屋茂兵衛 江戸日文橋南一丁目

學理ハ西洋 歌曲ハ日本 音樂早學び

一冊 版本 12 cm × 19 cm

みかえし半丁 目録一丁 本文三十丁 奥書半丁

〔内容〕 七種の楽音 譜表 短線 高音部 記号 低音部記号
等 及び例として ちょんきな 宮さま宮さま 来いといふたと
て他

〔著者〕 奥山朝恭撰譜 梅田磯吉編

〔刊記〕 明治二十一年六月二十日 早矢仕民治発行 神田区宮本町
五番地

諸藝手引草

一冊 版本 11 cm × 8 cm

みかえし半丁 序一丁 目録一丁 本文九十七丁

〔内容〕 儒道 詩学 道学 切字 釈家 神道 医道 天文 歴
道

〔著者〕 青木宇角輯

〔付記〕 安永四年正月の自序あり

拳獨稽古

一冊 版本 12 cm × 9 cm

918

917

916

みかえし半丁 序半丁 口絵一丁 目録半丁 本文十九丁半 奥書半丁

〔著者〕 柳子十明校 歌川直久画

〔刊記〕 嘉永^巳正月板 亀屋文蔵板 神田今川橋新蛸屋町 文林堂梓

R-32

通人 艶曲ひとりけい
必携

全一冊 活字本 13 cm × 9 cm

919

序二頁 口絵一頁 目録五頁 本文百三十四頁 奥書二頁 広告二頁

〔内容〕 浄瑠璃の部 一中節の部 富本の部 新内の部 葉歌の部他

〔著者〕 嵯峨野増太郎編輯

〔刊記〕 明治十八年四月 嵯峨野増太郎出版 東京麹町区飯田町二丁目五十六番地 日月堂板 同日本橋区本石町三丁目八拾番地

拳獨稽古

一冊 版本 17 cm × 12 cm

序三丁 目録半丁 本文二十五丁半

〔内容〕 拳呼声の事 初心稽古の事 打様心得の事他

〔著者〕 山桜游々 逸軒揺舟

〔付記〕 文政十三年初春の序あり

920

をどり獨稽古

全一冊 活字本 11 cm × 8 cm

みかえし半丁 序一丁 目録半丁 本文三十三丁 奥書半丁 広告一丁

〔内容〕 紀伊の国 夕だち 権兵衛の種蒔 お前を待々 忍ぶ恋路

〔刊記〕 明治二十四八月六日 奥村金次郎発行 東京京橋区中橋和泉町四番地

921

歌曲さらへ考

完一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

みかえし半丁 口絵二丁半 叙半丁 目録二十八丁 本文四百二十四丁 目録絵広告十丁 奥書半丁

〔内容〕 つき ゆき おぐり おちば まんざい いささめ ほうづき ことぶき きさらぎ さとのかぜ はないかだ さよごろも こむらさき かえりざき あげのかね他

〔刊記〕 文化二年九月 今井喜兵衛板 京都寺町松原下ル町 松本平助 東都江戸橋四日市 小林六兵衛板 浪華心斎橋博労町勝尾屋

922

踊業仕様牒

一冊 版本 23 cm × 16 cm

みかえし半丁 本文十四丁

923

〔著者〕 柏木市猿

〔刊記〕 明治六年第二月 浅倉久兵衛 東京浅草広小路

流行横濱拳

一冊 版本 17 cm × 11 cm

口絵半丁 序半丁 本文十二丁半（各丁絵入り）

〔著者〕 出子散人 芳盛狂画

〔付記〕 岳亭主人述の序あり おどりの手ほどき

924

万代雅集音曲の部

完 一冊 版本 18 cm × 12 cm

叙二丁半 口絵二丁 凡例半丁 本文五十丁 奥書半丁

〔内容〕 長唄 尺八 常磐津 富本 二弦琴 歌沢 義太夫 小唄 琴他

〔刊記〕 明治十七年十二月 扇田豊治郎 扇田塩貞 高木和助校
日本橋区大伝馬町二丁目卅二番地

925

音竹の一節

一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 叙二丁 口絵六丁 本文十六丁

〔内容〕 壇浦兜軍記

〔著者〕 竹草菴

〔刊記〕 嘉永七年 金随堂梓 浪華

926

こをとり

一冊 謄写 16 cm × 13 cm

とびら一頁 叙一頁 本文十一頁 奥書一頁

〔著者〕 小谷方明

〔刊記〕 昭和八年四月十日 上神谷保勝会 大阪府泉北郡上神谷

役場

927

諸藝人名録

一冊 版本 7 cm × 15 cm（横本）

みかえし半丁 目録八丁 本文百五十八丁 跋三丁 奥書半丁

〔内容〕 能狂言の部 吾妻能狂言の部 琵琶の部 琴曲の部 七弦琴の部 二弦琴の部 新内節の部 常盤津節の部 富本の部 清元の部 軍談師の部 落語の部

〔刊記〕 明治八年十月 丸屋善八 須原屋伊八 有隣堂篤太郎
大和屋喜兵衛 村上勘兵衛 和泉屋市兵衛 出雲寺万次郎 須原屋茂兵衛板

928

たけの鳩ひ

一冊 版本 19 cm × 13 cm

叙三丁 本文十丁 跋二丁半

〔内容〕 閨の婦み 西行 ほととぎす 桜かり他

929

阿波踊

一冊 写本 24 cm × 16 cm

930

本文四十四丁半

〔内容〕 ひんら踊 ほそぬの踊 おにわ踊 恋の踊 豊後踊 とら松踊他

下草踊・音頭本

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文四十四丁

〔内容〕 御田をどり 鶯踊 名山おとり 塩くみ踊り ふつきおとり他

〔付記〕 文化九年正月の記あり

踊歌の寫附

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文十二丁

〔内容〕 大宮踊 やまと踊 高砂踊 近江踊 大坂おどり 花見踊

〔付記〕 文久元年の記あり

〔踊歌譜〕

一冊 写本 20 cm × 14 cm

目録一丁 本文四十五丁

〔内容〕 伊勢嶋踊 御宮踊 参宮踊 御殿踊 軍踊 今川踊 加賀踊他

933

932

931

おどり歌

一冊 写本 24 cm × 17 cm
本文二十丁

〔歌曲瀧のながめ〕

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

叙一丁 目録五丁半 口絵半丁 本文百六丁 奥書半丁

〔内容〕 志のぶ 都どり 袖ずき 糸すすき なのは かくれん ぼ他

〔刊記〕 瀬戸物屋伝兵衛板 大坂

〔付記〕 村田寿域堂の叙あり

R-33

〔歌曲袖見臺〕

一冊 版本 11 cm × 16 cm

叙一丁 目録一丁 本文八十五丁

〔内容〕 今様四季三番三 なにはのはるこま はなのえん いもせ川 おもひ川 おきのいし うきくさ他

〔歌曲集〕

一冊 版本 13 cm × 19 cm

目録四丁 本文百十八丁

〔内容〕 六たんれんぼ 八郎兵衛 まんぎく ゆかりの月 たぬき他

937

936

935

934

すいのふとじろ

五編 一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

938

表紙二丁半 口絵五丁 叙二丁半 目録二丁 本文七十八丁

〔内容〕 大津ゑぶしかえうた よしこのかえうたいろいろ 一件
ぶしかえうた 上るりほこりたたき さいもんかるかや ときわ
づ老松他

〔付記〕 一荷堂主人の叙あり

〔三味線のしおり〕

一冊 版本 16 cm × 11 cm

939

叙二丁半 凡例一丁半 目録三丁 本文十八丁

〔内容〕 上駒かせ 本フシ弾やう 小ヲクリ弾やう他

〔刊記〕 宝曆七年

音曲道しるべ都のにしき

乾一冊 版本 21 cm × 15 cm

940

叙三丁 本文十九丁半 奥書半丁

〔内容〕 発端弁 座舗定 調子定 拍子櫛 位職察 音声嗜
子懐他 調

〔刊記〕 慶応元年九月 柳絲享蔵板

宇須ひき歌信抄

一冊 版本 22 cm × 16 cm

941

みかえし半丁 叙一丁 本文二十九丁

〔刊記〕 安永八年 菊屋喜兵衛板 皇都寺町通松原下ル町

大怒佐

一冊 版本 11 cm × 16 cm

942

叙一丁半 目録二丁 本文十七丁

〔内容〕 三味線の起 習やう心得えのこと 調子之こと 三味線
と調子合用他

歌曲粹辯當大成

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

943

口絵二丁半 目録十六丁 本文百四十一丁 奥書半丁

〔内容〕 のだの渡 十二月手満り歌 ゑびすみやげ かぞえうた
おこほ他

〔刊記〕 文化四年 塩屋平助板 大阪心斎橋すず南久宝寺町

歌曲大和二色

一冊 版本 22 cm × 15 cm

944

目録二丁 本文四十九丁

〔内容〕 あぶらやおそめ たじまやおなつ 八百屋お七小せう
やうしおさん 茂ひやうへ吉三郎 大き

舞の傳來

一冊 写本 24 cm × 16 cm

945

本文七丁

〔内容〕紅葉の賀 胡蝶 地の事

俗謡調査書

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文三十三丁

〔内容〕手まり歌 子守歌 羽子つき歌 手玉歌 子供の遊戯歌
ハヤ物ガタリ はつうせ 木やり 小謡

〔付記〕明治三十八年十二月 神奈川県久良岐郡六浦荘村部内の
記あり

946

R
— 34

絲の節

一冊 版本 7 cm × 16 cm (横本)

叙二丁 目錄八丁 本文二百三十三丁 奥書半丁

〔内容〕本手目錄 (琉球組 鳥組 腰組) 端手目錄 (待にごさ
れ 葛の葉 長崎) 裏組目錄 (賤 錦木 青柳 八はた 見す
なよし) 中許 (早舟 乱後夜 晴嵐 七ツ子 ほそり かたば
ち らうさい) 大許 (浅黄 茶碗 松むし 塚) 端歌目錄

(おくざしき 里けしき) 長歌目錄 (いわねの松 いつみ川
ちとせの秋) 二上り目錄 (花の香 みすのおひ風 たそかれ)
三下り目錄 (きぎす おきの石 きぬぎぬ くれの松)

〔刊記〕宝曆七年 河南四良右衛門 皇都堀川通高辻上ル町 永
田調兵衛 錦小路新町西入町 野田治兵衛 寺町二条下ル町 吉
田善五郎板 新町三条上ル町

947

〔付記〕津山 安永 滝長検校の記あり

才子必讀粹言

一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし・とびら一丁 本文三十九丁

〔内容〕地口 都々逸 端歌 川柳 狂詩
〔付記〕知不足齋正本

948

踊歌本

一冊 写本 18 cm × 11 cm

本文五十五丁

〔内容〕才の河原 相僕尽し 花尽し やくしや尽し 白石
すのよ市

949

〔付記〕安政三年七月の記あり

鉄仙梅九曜直正本
新ばんおどりとどき浮名のさめさや

版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文二丁

〔内容〕八郎兵衛ぶし

〔刊記〕葉山堂墨吉板 京高辻鳥丸西へ入

950

志んぱん大坂めいしよ十二月手鞠歌

一冊 版本 22 cm × 16 cm

951

表紙半丁 本文一丁半

〔著者〕大阪堂東南

〔刊記〕本安板 大阪日本橋南詰一丁東入

増補 絲のしらべ

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

口絵半丁 目録十四丁 本文三百五十四丁 奥書広告一丁

〔内容〕きぬぎぬ はでゆかた のべかがみ ますかがみ あず

さゆみ はしのあめ ひとりね みをつくし

〔刊記〕明和四年九月吉日 柏原屋与左衛門板 大阪心齋橋筋順

慶町

952

和曲私用書

一冊 写本 18 cm × 12 cm

本文十八丁

〔内容〕淀河 箆つくし 桜つくし 藍染川 山つくし他

953

十、雑

R-35

薩州座 頭 謳

一冊 写本 25 cm × 17 cm

本文三十八丁

〔内容〕老蘇の森 狂女 村鳥 夕告 遠近 別路 似我 老の

阪 墨絵他

954

一節 糸竹五色貝

全 一冊 版本 18 cm × 12 cm

みかえし半丁 叙三丁 口絵一丁 本文七十九丁 奥書半丁 広

告半丁

〔内容〕五調子五韻之事 小竹指法の事 朧夜の曲 山彦の曲

江の島貝づくしばかり 芙蓉の峯 高尾 きやうらん他

〔著者〕一雲

〔刊記〕文政五年 培達堂衆星閣甚助板 東都麴町四町目

系 入松 月抄

一冊 版本 15 cm × 11 cm

本文十六丁

〔内容〕薄衣 桐壺 四季 須磨曲 扇子曲 雲井曲

〔刊記〕若江屋 馬場吉右衛門板 京猪熊通三等上ル二町目

956

力草引様

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

叙二丁 本文六十一丁半 奥書半丁

〔内容〕はなの香 すみの江 つち人形 おきのいし かつらめ

夏のはま きぬぎぬ

〔著者〕大庭巴流

〔刊記〕宝曆十二年 北村屋喜八郎板 大阪内本町上三丁

957

弦曲
唱歌
續粹辨當初編

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

958

口絵一丁 叙一丁半 目録二丁 本文四十三丁 広告一丁

〔内容〕草かり くろ木こり 気がしれぬ 手ならひ子 はねの

禿 わん久他

〔刊記〕文久十四年正月 高橋平助梓 大阪心齋橋筋南久宝寺町

二編
粹辨當新版

全 一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

959

叙二丁 目録四丁 口絵一丁 本文三十五丁半

〔内容〕二日あはねば 新町ばし 惣嫁のかみすき 箒のさや

はながく他

〔刊記〕天明三年 正本屋清兵衛 田原屋平兵衛 大阪心齋橋筋

塩町

塩屋平助板 大阪心齋橋通南久太郎町

三味線
前調
間手
おぼへ歌

全 一冊 写本 19 cm × 13 cm

960

本文九丁

〔内容〕男のくろかみ かたふとん ひたち帯 返魂香 酒中花

助六廓の花屋 灸すゑ あらせ帯

新板
音曲大黒せんへい

四編 一冊 版本 17 cm × 11 cm

961

口絵半丁 本文八丁 卷末欠

音曲
大黒煎餅

初編 二編 五編 五編 六編 五冊 版本 17 cm × 11 cm

962

初編二十二丁 二編十一丁 五編十一丁 五編八丁 六編十一丁

新板
音曲大黒せんへい

一冊 版本 17 cm × 12 cm

963

みかえし半丁 本文十丁

〔繪
うかれ歌集〕

一冊 版本 17 cm × 11 cm

964

叙二丁半 本文十五丁半 広告奥書半丁

〔著者〕楊柳園

〔刊記〕嘉永五年 丸屋善兵衛 洛三条寺町 丁子屋嘉輔 新町

魚糊西へ入 柏原屋義兵衛 心齋橋通唐物町 幡磨屋喜輔 浪

花日本町 伊予屋若兵衛板 日本橋北詰

とうねんぶしくどき

一冊 版本 21 cm × 16 cm

965

本文十九丁

〔内容〕中將姫開帳 まつづくしおどりくどき てんぐそろへおどりくどき 好色まくらつくし こうしよくあやつり女他

〔別名〕(表紙)とうねんぶしくどき 宝永版

新板 増補常盤友

一冊 版本 19 cm × 13 cm

目録六丁 本文百九十四丁半

〔内容〕むめが香 田舎娘念仏おどり たゞみさん 通行女夫傘
初旅名取草 ゆかりの花 神ごころ他

966

江戸歌大集

一冊 版本 15 cm × 11 cm

目録二丁 口絵一丁 本文百一十一丁

〔内容〕すりばち ゆき きぎす まさぶき 春さめ さくら見よとして

967

R-36

南條踊由來拔書

一冊 写本 24 cm × 17 cm

本文十丁半

〔内容〕伯州羽衣石岩倉明退事 南条躍起元伝来事 南条踊之事

他

〔付記〕豊島信成子の記あり

968

里かどみ

一冊 版本 11 cm × 17 cm (横本)

目録四丁半 本文百二十九丁 跋半丁

〔内容〕さとさかづき むめが香 たたみさん かみごころぬくめどり他

〔刊記〕安永三年正月 吉文字屋治郎兵衛板 江戸日本橋通三丁目

969

政島流 掃弓雅吟集

上・下 二冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

上九丁 下十丁

〔内容〕初音曲 夏月曲 空蟬曲 空裏曲 巢籠曲 老替曲 蜀花曲 悉虫曲

〔刊記〕文化八年 西村宗七板 江戸本石町十軒店

970

子傳謡二集

全一冊 版本 12 cm × 16 cm (横本)

叙半丁 本文十三丁半

〔内容〕道祖御恩礼子守謡 五大尊師気王子もり謡 六代尊師開花子もり謡 七代尊師教の種子もり謡他

〔著者〕柴田花守

〔刊記〕明治十三年八月 嶋崎源兵衛板 日本橋一丁目六番地

971

源草流秘事

一冊 写本 14 cm × 20 cm

972

本文二十九丁

〔内容〕とり組 ふ志やう組 志のび組 くずの葉 京鹿子 青

柳他

〔付記〕享和元年九月 奥野氏の記あり

〔歌曲集〕

一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

973

目録三丁 本文百二丁

〔内容〕志どう 二人わん久 ひなつる たか尾 手習子 さか
づき さよあらし ふたば丹前 さぎむすめ 娘七草 せきでら
ほてい他

〔歌曲集〕

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

974

叙半丁 (破損) 目録六丁 本文六十七丁

〔内容〕春生句 夏生句 相生獅子 門太郎名残 たまづさ 無
問のかね他

〔歌曲集〕

一冊 版本 12 cm × 19 cm (横本)

975

目録七丁 本文百五丁

〔内容〕さくら川 ゆうぐれ きつね火 まひあふぎ 里げしき
あきそら 八重がすみ かつらめ たぬき他

假名数引 歌曲温習考
明治校正

一冊 版本 12 cm × 18 cm

976

みかえし半丁 口絵二丁半 叙半丁 目録十八丁 本文二百六十
八丁 奥書半丁

〔内容〕ゆき つき よるべ つるべ ちどり きぎす さむし
ろ あをやぎ つゆのてふ さとげしき他

〔著者〕杉平平吉編輯

〔刊記〕明治十八年四月 浜本伊三郎板 大坂府東区北久太郎町
四丁目四十二番地

千代松

一冊 版本 12 cm × 18 cm (横本)

977

目録一丁 本文六十二丁 跋半丁

〔内容〕まんざい ゆき ゆかりの月 ひげやっこ くらかみ
山うば びんのほつれ そでのつゆ他
〔刊記〕天保六年 天満屋安兵衛 綿屋喜兵衛板 浪華心齋橋塩
町角

音曲源氏紫

一冊 版本 11 cm × 16 cm (横本)

978

目録二丁 本文七十丁半

〔内容〕さとのはつ恋 志のぶいし 恋のいろは歌 きぬぎぬ
あきのいろ いざよひ かよひ路 せみまる他

〔刊記〕正本屋九左衛門 大坂心齋橋南へ四丁目

音曲色里松の緑

一冊 版本 10 cm × 16 cm (横本)

目録二丁 本文四十八丁半

〔内容〕さよのかね はつさくら 今村やおさん 連理たまつばき
たつみや伊八 くやみ小町 あさぎぬ はるのゆき お
はつ 夕すすみ ひとりね他

R-37

音曲初日山

一冊 版本 13 cm × 19 cm (横本)

目録一丁半 叙半丁 本文六十丁 跋半丁

〔内容〕双蝶蝶曲輪日記 粟島譜嫁入雛形 菅原伝授手習鑑 楠

昔噺 夏祭浪花鑑 八百屋お七 傾城返魂香他

〔刊記〕泉屋市兵衛板 大坂伏見南智町天神橋筋

町々 吉兆都 繁 榮

一冊 版本 17 cm × 11 cm

本文七丁半 奥書半丁

〔刊記〕天保十年四月 金屋新兵衛板 京新町植木町下ル丁

981

980

979

聲曲類纂

五卷 六冊 版本 26 cm × 17 cm

五卷六冊揃(宮・上・下 商 角 徴 羽)

〔内容〕平家物語之事 浄瑠璃節の始原 小野通女の事 三味線の権輿 京師浪花諸流浄瑠璃語略伝系図 浪速竹本豊竹略伝 兩座作者名譜 江戸諸流浄瑠璃語略伝系図他

歌曲の花園

四卷 四冊 版本 10 cm × 7 cm

〔内容〕(一)義大夫佐和利集 (二)古今端唄大全 (三)東都々逸五百題

(四)音曲博士

〔著者〕花霞園主人編輯

〔記刊〕明治三十年四月再版 池村鶴吉発行 日本橋区浜町二ノ十一 松陽堂発行 日本橋区浜町二ノ十一

新曲 唱歌 千世の友

一冊 版本 11 cm × 8 cm

みかえし半丁 目録五丁 本文百十二丁

〔内容〕長唄(いくはる はるかぜ はるくさ なつくさ) 端

歌(まつ風 道成寺 まんざい くれの松) 合計百二十七篇

〔刊記〕宝曆壬申春出版 北田清左衛門 志んさいばし筋から物町

984

983

982

流行新歌集

一冊 活字本 15 cm × 9 cm

序二頁 目録十頁 本文百七十頁 奥書一頁 広告一頁

〔内容〕 ハイカラ節 詩入ハイカラ節 掛合
文句入新ラップ節 流行

さのさし節 声色掛合さのさ節 お座敷小うた他

〔著者〕 湯浅祭策編輯

〔刊記〕 明治四十三年十二月十五日再版 湯浅祭策発行 東京市

日本橋区若松町四番地 湯浅春江堂発行 同

985

西秦樂意譜

一冊 版本 23 cm × 14 cm (折本)

目録二丁半 本文四十五丁半

〔内容〕 箏命曲 九連環 四季曲 櫓歌 砂窓 吟々調 親母鬧

他

986

風流唱歌奈げふし圖繪

一冊 版本 17 cm × 11 cm

みかえし半丁 序一丁半 口絵一丁 本文十五丁半 奥書半丁

〔刊記〕 嘉永三庚戌年正月出版 江戸書林 丁子屋平兵衛 京都

書林 山城屋佐兵衛 名古屋書林 永楽屋東四郎 若山書林 阪

本屋喜一郎 大阪書林 大鹿屋亀三郎 堺屋治三郎 塩原弥七板

987

子もり歌と手まり歌

第一集 一冊 活字本 12 cm × 17 cm (横本)

序二頁 目録四頁 本文六十五頁

〔内容〕 子もりうた (子もりうたうたいかた 春部 夏部 秋部

冬部 雑部) てまりうた (てまりうたうたいかた (春部 夏部

秋部 冬部 雑部)

〔著者〕 山本琴堂 小島芦穂編

〔刊記〕 明治三十三年天長節の編者のはしがきあり

988

東海民謡集

一冊 活字本 13 cm × 19 cm (横本)

写真版十二頁 目録二頁 本文四十三頁 奥書一頁 広告五頁

〔内容〕 狐音頭 ちゃつきり節 新駿河節 下田節 修善寺節他

〔著者〕 塩坂義一郎編輯

〔刊記〕 昭和四年三月十五日 塩坂義一郎発行 静岡市入小路

989

歌曲ぬきすり三下り

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文十四丁

〔内容〕 かなわきじのめんどり たかさごかえうたこころいき

お七秋のいろ かのこたびふところ ながさきのとりかかれんぼ

他

〔刊記〕 勝尾屋六兵衛板 大坂心齋橋南久宝寺町

990

志ん撰唱歌の吹寄せ

一冊 版本 17 cm × 12 cm

991

本文十丁

流行大黒煎餅

三編 一冊 版本 18 cm × 13 cm

992

本文十一丁

うたのしらべ

上・下 一冊 版本 13 cm × 18 cm (横本)

993

序一丁 目録二丁 本文百二丁 奥書半丁

〔内容〕うたのしらべ・上(たねまき けいせい 京がのこ 新羽衣 あはしま他) めりやす(かみすき さよあらし ゆかりの月 花のえん 秋の七草他) うたのしらべ・下(与さくさらし 新松風 こむそう つりきつね他)

〔刊記〕沢村屋利兵衛 さかい町 富士屋小十郎 ふきや町 川半助 はせ川町 伊勢屋定次郎 すみよし町 小

子傳謠集

全 一冊 版本 11 cm × 15 cm (横本)

994

序半丁 本文十七丁半

〔内容〕生立子もり謡 教導子もり謡 五倫子もり謡他

〔著者〕柴田花守
〔刊記〕明治十一年三月 柴田花守出版

三絃考

一冊 版本 26 cm × 18 cm

995

目録八丁 図版五丁 本文十九丁

〔内容〕神楽の濫觴 楽府の歌及楽器 三絃の始 三絃伝来他

〔著者〕江戸 小山田与清 間宮升芳校 林堯臣校

〔刊記〕文政九年六月出版

薩摩琵琶歌藪

一冊 活字本 19 cm × 12 cm

996

序四頁 目録二頁 本文七十九頁 奥書一頁

〔内容〕国の御柱 河中島 蛍雪 国の誉 雲のまかき 送別 桜狩 怨の雪他

〔著者〕吉水経和 四竈小辰編

〔刊記〕西村寅次郎発行 東京市日本橋区通四丁目七番地 東雲堂発行 同

薩摩琵琶歌

式編 一冊 活字本 18 cm × 12 cm

997

扉一頁 口絵一頁 目録二頁 本文五十三頁 奥書一頁

〔内容〕扶桑の松囃歌 玉椿 春日野 竜田の紅葉 群鳥他

〔刊記〕 明治二十五年三月十四日出版
〔著者〕 稲垣千穎校訂 四竈訥治編輯
〔刊記〕 三三文房 吉田広作発行 東京市下谷区北稻荷町四十番地

薩摩琵琶歌

全 一冊 活字本 19 cm × 12 cm

998

扉一頁 口絵二頁 序五頁 目錄二頁 本文六十頁 奥書一頁 広告六頁

〔内容〕 金剛石 中臣鎌足 新羅三郎義光 内大臣小松重盛他

〔著者〕 吉田広作編輯

〔刊記〕 明治二十五年九月二十日 吉田広作発行 桜陰書屋発行 東京市下谷区上野花園町十一番地

すいのふとじろ

十一 一冊 版本 8 cm × 18 cm

999

口絵一丁 序半丁 本文十四丁 広告半丁

〔刊記〕 泉陽塚 具足屋重兵衛 撰都 河内屋輔七板

〔付記〕 一荷堂主人識の序あり

奏筆語調

一冊 版本 10 cm × 8 cm

1000

本文八丁 跋半丁 奥書半丁

〔内容〕 五常楽之急 太平楽之急 越殿楽 同楽謡物他
〔著者〕 藤田久太郎編輯
〔刊記〕 昭和八年五月二十日 醍醐三宝院蔵版 芸術通信社 藤田久太郎発行 大阪市東淀川区十三四之町三丁目五七

粹の音じめ

一冊 活字本 11 cm × 8 cm

1001

目錄一丁半 口絵一丁 本文七十八丁半 奥書半丁

〔内容〕 都々逸 端唄本調子 おどり 茶ばん 手じな こわい ろ他

〔刊記〕 明治二十四年十月二十日 奥村金次郎発行 東京京橋区中橋和泉町四番地

すいの懐

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

1002

口絵半丁 本文十二丁

〔内容〕 福寿艸 うそとまこと 紀伊の国 我ものと 和歌の浦 他

〔刊記〕 綿屋喜兵衛板 大阪心斎橋筋

粹の懐

十二編一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

1003

口絵一丁 序二半丁 本文十五丁

R-39

すいふところ

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵二丁 序半丁 本文十八丁 奥付半丁

〔内容〕 大津ゑぶし よしこの 一仲ぶし いよぶし 因しゅう
いなばかへうた他

〔刊記〕 泉陽堺 具足屋重兵衛 撰都 河内屋輔七板
〔付記〕 一荷堂主人誌の序あり

1004

華福久呂 竹の巻

版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 目録半丁 本文三十五丁 広告半丁

〔内容〕 うかれよしこの部 流行端唄百々逸之部 地うたいりど
どいつの部他

〔著者〕 一荷堂半水輯 長谷川貞信画
〔刊記〕 元治元年子初夏 河内屋佐助板 心齋橋

1005

粹の懐

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序半丁 本文十八丁 奥付半丁

1006

すいの懐中

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 序半丁 本文十七丁

〔内容〕 大津絵ぶし うかれよしこの 福寿艸 うめのはる他
〔著者〕 一荷堂主人編

〔刊記〕 泉陽堺 具足屋重兵衛 撰都 河内屋輔七板

1007

粹のふところ

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵二丁 序半丁 本文十八丁 広告半丁

〔内容〕 上る里ほこりたたき 大津ゑぶし 扇づくしかへうた他
〔刊記〕 泉陽堺 具足屋重兵衛 撰都 河内屋輔七板

1008

粹の太幸楼

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁半 本文十八丁 奥付半丁

〔内容〕 大つゑぶし うかれよしこの 高尾 いたこでじま他
〔刊記〕 泉陽界 具足屋重兵衛 撰都 河内屋輔七板

1009

粹のふところ

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

序半丁 本文十四丁 広告半丁

〔内容〕くぜつして あいたさに かわたけ いざやゆきましょ
他

〔刊記〕石川和助板 大阪平野町淀や橋角

1010

粹の懐

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

序半丁 本文十四丁 広告半丁

〔内容〕おたがいに めぐる日や おまへといつ志よに他
〔刊記〕石川和助板 大坂平野町淀や橋角

1011

賤力歌袋

三 四 五編 二冊 22 cm × 15 cm

(三) 四編) 序一丁 本文五十八丁半 (五編) 本文三十四丁
跋二丁

〔著者〕 菖菴高直 藤石惟剛校

〔付記〕 文政六年癸未秋八月の惟剛の跋あり

1012

鉄仙流再板當流おどりくどきやししま八景

一冊 版本 22 cm × 15 cm

表紙半丁 本文一丁

1013

〔刊記〕 丸屋市兵衛板 京堀川七条下町

鉄仙流おどりくどき 長右工門 おはん 京小袖桂川

一冊 版本 20 cm × 14 cm

表紙半丁 本文三丁

〔内容〕 道行涙の淵

〔刊記〕 墨屋吉兵衛板 京松原通

1014

戀情屋くはらひ

二編 一冊 版本 18 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各二丁半

〔内容〕 浮世床 さかなつくし 青物づくし げいしゃづくし他

1015

はまの眞砂

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙欠 目録一丁 本文五十丁

〔内容〕 おぼろ月 あいおい獅子 きぎすの雨 さぎむすめ他

〔著者〕 有賀長伯

1016

山河草木

一冊 写本 21 cm × 16 cm

本文三十丁半

1017

〔内容〕江戸さくら 貝津久志 水枕 おどり会口他
〔付記〕享保九年の記あり

新撰詞曲よしの山

一冊 版本 12 cm × 19 cm (横本)

表紙欠 標題半丁 口絵一丁半 凡例五丁半 目錄十九丁 本文
四百三十八丁 卷末欠

〔内容〕よしの かすがの くろいはおり くちきり うすごほ
りをしのなごり きじのめんどり他

〔刊記〕享和二年初冬 浪華 曾轍水 稲葉鳩輔識 椎本下物関

1018

R-40

艶曲粹の友

一冊 版本 12 cm × 9 cm

序半丁 口絵一丁 目錄半丁 本文三十八丁

〔内容〕百々一 端唄 大津絵 文句八百一 二下り新内他

〔著者〕栗田素一編輯

〔刊記〕明治十九年九月十五日 いろは書房発行 日本橋区浜町
二丁目十一番地

1019

唱歌笑藝粹の大蔵書

初へん 一冊 活字本 9 cm × 12 cm (横本)

本文三十一頁 奥付一頁

1020

〔内容〕はうた(福寿艸 梅か香 我がものと) あさくとも
はやり地歌(墨かみ 芦かり 浮ふね 菊の露)他

〔著者〕加藤富三郎編輯

〔刊記〕明治十四年三月十二日 前田喜次郎出版 大阪府西区北
堀江上通一ノ二十四

八百屋お七八百屋の段さいもん

一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙半丁 本文四丁

〔刊記〕清水治兵衛板 江戸本芝三丁目

〔付記〕結城重太夫直伝三

1021

八百屋お七道行の段さいもん

一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙半丁 本文六丁

〔刊記〕清水治兵衛板 江戸本芝三丁目

〔付記〕結城重太夫直伝四

1022

八百屋お七鈴森段さいもん

一冊 版本 21 cm × 14 cm

表紙半丁 本文六丁

〔刊記〕清水治兵衛板 江戸本芝三丁目

〔付記〕結城重太夫直伝五

1023

舞踏の花 一名都おどり代々の志らへ

一冊 活字本 18 cm × 12 cm

本文四十二頁

〔内容〕都踊の由来 年々の歌 都おどり

〔著者〕藤本徳蔵著

〔刊記〕明治二十四年四月二日 福井源次郎発行 京都市下京区
三条通寺町東入石橋町十三番戸

1024

浪花の梅

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁半 序半丁 本文十丁半 (各丁絵入)

〔刊記〕大和屋清兵衛板 大坂天満天神鳥居内

広告半丁

1025

京の花

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

口絵一丁 本文十三丁 (各丁絵入) 広告半丁

〔刊記〕元治二年春出版 ならや伊兵衛板

1026

妻迎越路文月 其姿秋七草

一冊 版本 20 cm × 15 cm

表紙半丁 本文二丁半 (十行本)

〔内容〕其姿秋七草のみ

〔著者〕増山金八作

1027

〔刊記〕いがや勘右衛門板 高砂町南新道

阿波の鳴渡順禮歌の段

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙半丁 本文八丁 (六行本)

〔付記〕宮古路一仲直伝

〔刊記〕美濃屋平兵衛板 京松原通西洞院東エ入

1028

嘉榮歌大寄

一冊 版本 8 cm × 18 cm (横本)

口絵一丁 目錄半丁 本文十二丁

〔内容〕阿俣陀羅経 万歳 梅の春 厄はらひ 鳥おひ他

1029

秋山彦

一冊 写本 19 cm × 13 cm

本文二丁

1030

鳩鳥

卷之第四・第五 一冊 版本 13 cm × 19 cm

本文八十七丁

〔内容〕卷之第四 紀行部 (於僊 放下僧 大和之助 五人曾我
他) 卷之第五 物語部 (温泉揃 名劔卷 小袖模様)

〔付記〕享保四己亥春三月於武陽章台録畢とある

1031

調音正聲

前編 一冊 版本 24 cm × 17 cm

序二丁半 本文十一丁

〔著者〕武陽 似狂子校 宝寿齋著

〔付記〕安政五歳戌牛弥生の似狂子の序あり

1032

野河檢校流三線統系

一卷 写本 22 cm (卷子本)

〔内容〕野河檢校流三線統系序 野河流三線秘曲伝授次第 三線

伝授系譜

〔刊記〕奥書に 其許三線城学之故修練無懈怠年月漸進不越次第 依城心貞実成

本曲新曲秘曲不残令許客者也向後弥微細可被勒相励然上者自今以後執学之人者作法之如ク為師弟之契約可有指南尤於執心誠家之弟子者修行之爾隨而本曲新曲勿論秘曲如定正礼義可被為伝授必以猥不可有許者也依而免状如件

明治二十八年末第六月

師匠 豊賀前檢校 富寿一 朱印

好栄江

とある

1033

目蓮尊者地獄巡り

一冊 版本 20 cm × 15 cm

1034

本文十八丁

〔付記〕宇留藤作直伝

山下宇源太歌さいもん

一冊 版本 21 cm × 15 cm

表紙一丁半 本文六丁

〔内容〕山下宇源太さいご物語 宇源太霜のふり袖 松島八景 かつり姫道行大内裏 大友真鳥

1035

替女口説地震之身上

一冊 写本 23 cm × 16 cm

本文八丁

〔付記〕天保二年四月の記あり

1036

御狂言樂屋本説 初編

上・下 二冊 版本 18 cm × 12 cm

上 十六丁 下 十九丁

〔内容〕舞台大道具小道具并に日遺物之全図 囃子鳴物の大略 〔刊記〕葛屋吉兵衛板 東都南伝馬丁一丁目

1037

御狂言樂屋本説 二編

上・下 二冊 版本 18 cm × 12 cm

上 十六丁半 下 十九丁半

1038

〔内容〕 葛の葉早変 お岩髮梳の仕かけ にわとりむすめ 児雷也の仕かけもの あさがほ火の幽霊他

〔著者〕 三亭春馬

〔刊記〕 葛屋吉兵衛板 東都南伝馬町一丁目

くまの
やき山 志ゆんれいばなし

一冊 版本 21 cm × 14 cm

1039

本文七丁 (六行本)

生田流箏曲傳授系譜

一卷 写本 28 cm (卷子本)

〔内容〕 生田流箏曲傳授系譜序 系図 一部免許之次第

〔付記〕 奥書に 右者八橋流生田流箏曲雖為一部之大秘事数年来

信仰深且以手煉之切積此度令傳授早自今以後当流之可為師家者也

安政六年 末二月 師匠 菊信勾当とあり 続いて 前書之通相

違無きもの也 依奥印如件 菊沢検校黒印 末二月 とある

1040

妙々
痴談返註録

一冊 版本 18 cm × 12 cm

1041

みかえし半丁 序一丁半 口絵二丁半 本文十一丁半

〔著者〕 烏亭主人著 五渡亭国貞画

〔刊記〕 天保四癸巳年 小善齋蔵板

〔付記〕 烏亭主人の自序あり

倭舞装束調度圖

一冊 版本 18 cm × 12 cm

1042

本文八丁半 奥付半丁

〔著者〕 春日画所内匠少允兼近江介平在照画

〔刊記〕 明治三十八乙巳季夏

幸若集

初編 一冊 版本 17 cm × 10 cm

1043

みかえし半丁 口絵一丁 序二丁 本文七丁 奥書一丁

〔著者〕 林又兵衛編纂 山本有所校合

〔刊記〕 明治十八年十二月 天野玉壺出版 埼玉県大里郡石原村

三百九番地

能樂
古典禪竹集

一冊 活字本 22 cm × 15 cm

1044

例一頁 目錄二頁 写真十頁 本文二百九十四頁 奥書一頁

〔内容〕 五音次第 歌舞髓腦記 六輪一露 拾玉得花 五音三曲

集他

〔著者〕 池内信嘉編輯 吉田東伍校注

〔刊記〕 大正四年三月二十日 池内信嘉発行 能楽会発行 東京

市小石川区江戸川町五番地

粹の貯蓄

全 一冊 活字本 13 cm × 9 cm

目録二頁 標題一頁 口絵一頁 本文二百十二頁

〔内容〕ほこりたたき 尺八 端うた 清元 常盤津 新内他

〔著者〕愛々道人編輯 桂扇枝 桂南光 西国坊明学合著 竹腰

一郎調

1045

増外題鑑

全 一冊 版本 7 cm × 16 cm (横本)

序二丁 本文六十七丁 奥書半丁

〔内容〕和漢軍談 諸家随筆 奇談怪談 出像稗史 小説雑録

〔著者〕文溪堂 岡田琴秀 教訓亭 鶴鶴貞高補正

〔刊記〕天保九戌戌年仲秋 松亭主人板

1046

大序より大切までつづきもんくさ、よし、うぐひすづか 他五編

一冊 版本 17 cm × 12 cm

表紙各半丁 本文各一丁半

〔内容〕うぐひすづか がんりゆうじま いがごえ かぞへうた

菅原手まりうた かぞへうた

〔刊記〕阿波屋定治郎板 京寺町にしき上ル丁

1047

狂言外座附帳

一冊 写本 7 cm × 15 cm (横本)

1048

表紙半丁 本文三十丁半

闇雲愚抄

一冊 版本 13 cm × 9 cm

みかえし半丁 序二丁 目録四丁 本文六十三丁 広告一丁 奥

書半丁

〔内容〕春之部 (年内立春 早春 若草 春雨等) 夏之部 (更衣

早苗 螢 夏草 夕立等) 秋之部 (立秋 草花 雁 秋夕

等) 冬之部 (時雨 雪 神楽 除夜等) 恋之部 (初恋 片思

久恋 近恋等) 雑之部 (暁 海 関 山家 寺 無常等) 附

録 (狂歌来由 狂の一字 六義 五婦人等)

〔著者〕金雞編輯

〔刊記〕寛政十二年庚申春三月開鐫 端玉堂梓 須原屋平左衛門

京都三条通富小路 河内屋喜兵衛 大坂心斎橋北久太郎町 風月

孫助 尾張名護屋本町 蔦屋重三郎 尾張本町筋通油町 大和田

安兵衛 東都大伝馬町二丁目

1049

繪本謎の海

三 一冊 版本 22 cm × 16 cm

本文七丁半

1050

御狂言樂屋本説

下 一冊 版本 18 cm × 12 cm

1051

本文十九丁 広告半丁

〔著者〕三亭春馬撰 梅蝶楼国貞 一英斎芳艶画

〔刊記〕葛屋吉蔵板 南伝馬町一丁目

芝居番附

三一冊 版本 23 cm × 15 cm

表紙半丁 本文四丁半

〔内容〕前狂言 千本桜 切狂言南詠恋抄書 都風流大踊

〔付記〕座本芳沢いろは

明清樂譜

雪月花 三冊 版本 9 cm × 5 cm (折本)

〔内容〕員頭 箏命曲 茉莉花 四季曲 中山流水 哈々調他

〔著者〕吉見重三郎編輯

〔刊記〕明治十年九月十一日 高橋品出版 上京区上本能寺前町

三百八十二番地

永代 惨話 文化の夢

全 一冊 活字本 18 cm × 12 cm

みかえし一頁 序三頁 口絵五頁 本文九十六頁 広告五頁

〔著者〕菊亭香水編

〔刊記〕明治十六年八月十三日 万字堂版

不朽の軍歌「战友」とその作者

一冊 活字本 26 cm × 19 cm

表紙一頁 みかえし一頁 本文十一頁

〔著者〕俱奪庵主人抱石 凌宵舎主人澱江併筆

〔刊記〕昭和十二年六月二十日 原田石四郎発行 豊中市大字麻

田一六五六

當代全盛高名細撰

一冊 版本 18 cm × 11 cm

みかえし半丁 序半丁 本文三十二丁

〔刊記〕嘉永六年癸丑歳春 王屋面四郎板

新作 改良柳玉集

一冊 活字本 17 cm × 12 cm

序一頁 本文三十四頁 広告一頁

〔内容〕改良落語民党ひるき 元歌 民党幸福ぶし 開化新作替歌

他

〔著者〕柳派連校撰 岡本半史校閲 春風亭柳玉作

〔刊記〕明治二十七年八月二十日 井口松之助発行 神田区鍋町

二十一番地

〔付記〕明治二十七年初秋の半溪翁の序あり

1055

1052

1053

1054

1057

1056

當世名家 **大妙々奇譚**

全 一冊 版本 17 cm × 12 cm

1058

みかえし半丁 目錄一丁 本文十丁

〔内容〕 儒家之部（大極上々吉 上々吉 大上々吉他） 詩家之部（極上々吉 上々吉 極上々吉他）

〔著者〕 悟免庵主人著 門人出放大校

〔刊記〕 乾々堂梓 東都

七夕のうた

一冊 版本 16 cm × 11 cm

1059

口絵半丁 本文十二丁半

〔刊記〕 文化六己巳七月 栄樹堂新板 伊勢屋兵衛板 ばくろ町

一丁目

三筋の志るべ・五大力略解・報恩畧弁

一冊 版本 22 cm × 15 cm（合本）

1060

三筋の志るべ 標題半丁 本文九丁

〔内容〕 難思議往生 雙樹林下往生 難思議往生

〔著者〕 息生庵以来（天然居士） 清寿道人施板輔助

〔付記〕 明治二十年述の記あり

五大力略解 標題半丁 本文三丁

〔著者〕 応需愚昧以桑

報恩略弁 標題半丁 本文一丁半

東京よりなをえつまでの汽車のちんせんがけ **きんらいぶし**

他 三編 一冊 16 cm × 11 cm

1061

本文各二丁（「一ツトセぶし」のみ一丁）

〔内容〕 東京よりなをえつまでの汽車のちんせんがけ きんらいぶし 当きんらいぶし 大当きんらいぶし 諸業娘づくし 一ツトセぶし

〔著者〕 佐野金之助

〔刊記〕 明治二十五年五月 佐野金之助発行 下谷区御徒町一丁目四十三番地

目四十三番地

東 **諸雷名花競**

表一枚 版本 50 cm × 36 cm

1062

〔内容〕 五色 三器械 美食 妙楽七法 七草 料理八将 三頭

他

〔刊記〕 明治十二年 開運堂板

春遊興

一冊 版本 18 cm × 12 cm

1063

みかえし半丁 序二丁 本文二十一丁 跋一丁

〔著者〕 孤立道人訳

〔刊記〕 金華堂板 明和四年丁亥春三月の東都凶南子撰の序、及び、東都源輝撰の跋あり

東海道往來・源氏名寄文

一冊 版本 12 cm × 9 cm

本文十四丁

1064

京紫源氏髻

全一冊 版本 13 cm × 9 cm

みかえし半丁 本文二十七丁

〔内容〕 桐壺 帚木 空蟬 夕顔 若柴 末摘花 紅葉賀 花宴

他

〔著者〕 村山春豊編輯

1065

飯田しるべ（昭和十四年版）

一冊 活字本 7 cm × 11 cm（横本）

とびら一頁 目錄三頁 本文八十九頁 奥書一頁 広告一頁

〔内容〕 ふる里を憶ふ 飯田の歴史 宜公署 主なる学校他

〔刊記〕 昭和十四年一月十日 坂下広志発行 長野県飯田市一三

八〇ノ一

1066

書物外題押様 屏風色紙押様

一冊 写本 30 cm × 20 cm

本文 前者一丁 後者一丁半 奥書半丁

1067

〔付記〕 文化四年丁卯八月十六日の古屋新太郎宛の伊勢万助貞春（花押）の奥書あり

花 笈

上 一冊 版本 7 cm × 17 cm（横本）

序一丁 本文十六丁 広告半丁

〔刊記〕 富士屋政七板 大坂心齋橋通安堂寺町北へ入

〔付記〕 一荷堂主人の序あり

1068

花 袋 梅の巻

一冊 版本 8 cm × 18 cm（横本）

口絵一丁 目錄半丁 本文三十六丁 広告半丁

〔著者〕 一荷堂主人集編 長谷川信光画

〔刊記〕 元治元子初夏 河内屋佐助板 心齋橋伝馬町角

1069

まつのこゑ

全五冊 版本 13 cm × 19 cm（横本）

〔内容〕 いくはる ろくかせん はるがすみ にしきどり ほた

る べにのふみ ともしらが ちとせのあき りんのたま ぬれ

つばめ るすのおもひ をちば わかのうら かすがの よしの

たまづき れんり そでにしき つげのくし他

〔刊記〕 文化六年己巳十一月 河内屋太助板 大坂唐物町四町目

〔付記〕 六樹園の序あり

1070

清風徐来

一冊 写本 15 cm × 9 cm (折本)

口絵一丁 本文三十丁

〔内容〕三国史(碧破玉 桐城歌 雙蝶翠 四不象) 水滸伝(林
冲夜奔)

1071

濱のきざし

一冊 版本 13 cm × 8 cm

序一丁 目録一丁 凡例五丁半 本文四十三丁 広告一丁 奥書
半丁〔内容〕狂歌(四季の狂歌 恋 山家 閑居 田家 古寺 旅
他)〔刊記〕天明三歳癸卯春三月 武村嘉兵衛 京二条通新町東エ入
敦賀屋九兵衛 大坂心齋橋南一丁目 前川六左衛門 江戸日本橋
南三丁目 葛屋重三郎 同新吉原大門口 梓

〔付記〕四方赤良の序及びもとのもく網の跋あり

1072

寄居歌談

一冊 版本 22 cm × 15 cm

みかえし半丁 序二丁 本文四十丁 目録一丁 奥書半丁
〔著者〕藤原芳樹

1073

詩韻含英異同辯

十五卷三冊(第四冊欠) 版本 17 cm × 12 cm

第一冊(卷一、四) 序五丁 目録五丁 本文六十五丁 第二冊
(卷五、九) 本文六十六丁 第三冊(卷十、十四) 本文五十七丁〔内容〕上平声 下平声 上声 去声 入声 周官 管子 老子
孔門諸書 晏子 楊朱墨翟他

〔著者〕末松謙澄

〔刊記〕明治十五年九月三十日 末松謙澄出版 東京府赤坂区田
町七丁目四番地〔付記〕乾隆五十八年歲在癸丑春王正月の日会稽裘師戟書於嫩嫺
書の序あり

1074

支那古文學畧史

上下二冊 活字本 17 cm × 12 cm

上 みかえし半丁 口絵二丁 序二丁 本文三十丁
下 本文三十三丁 奥書半丁

1075

宇川保系圖

全一冊 写本 27 cm × 20 cm

1076

表紙半丁 本文二十一丁

三河美屋介

一冊 写本 28 cm × 20 cm

本文二十一丁半

〔付記〕奥書に此三河土産ハ安政四巳年四月 大樹寺焼失跡 御靈殿を始惣 御普譜并御宮向御修復御用にて彼地在勤中ことごとく筆記せられしもの

安政四巳四月 三州額田郡鴨田村 慈光寺旅宿中調之 伊内

1077

魏氏樂譜

一冊 版本 19 cm × 12 cm

みかえし半丁 序十二丁 目錄二丁 本文四十九丁 跋一丁半 奥書半丁

〔内容〕江陵楽寿 陽楽 楊白花 甘露殿 蝶恋花 估客楽 燉煌楽他

〔著者〕魏子明氏輯

〔刊記〕明和五年戊子正月 芸香堂発行 須原屋茂兵衛 江戸日本橋一丁目 大野木市兵衛 大坂心齋橋筋安堂寺町 錢屋七郎兵衛 京都堀川通仏光寺下ル町

〔付記〕明和五年の伏水竜々美及び海西宮奇の序あり

1078

雅言解

全四冊の内一冊 版本 22 cm × 15 cm

1079

みかえし半丁 序八丁 本文三十四丁半

〔内容〕いろはにはほへと部

〔著者〕東京鈴木重嶺纂

〔付記〕明治十二年四月の正二位季知の序及び明治十二年三月の翠園主人の序あり

越後土産

初・二篇を合本 一冊 版本 18 cm × 14 cm

みかえし一丁 叙一丁 本文四十八丁 跋一丁

〔内容〕往昔越後略図 御大名御旗本御領分御領所早見 春日山

府内城古図新潟細見の部 年代早見他

〔著者〕紀興之編輯

〔刊記〕元治元年

1080

千町田福來雀金出來秋

上一冊 版本 16 cm × 12 cm

叙半丁 本文十四丁半

〔著者〕樹下石上

近代年中行事細記

一冊 写本 26 cm × 19 cm

目錄一丁 本文五十二丁

1082

1081

源氏物語道しるべ

一冊 版本 16 cm × 11 cm

本文八十丁

〔内容〕桐壺 はは木々 うつせみ 夕かほ 若むらさき 紅葉
の賀他

〔刊記〕宝永三年正月

1083

披講案譜 附作法

一冊 活字本 23 cm × 16 cm

表紙半丁 序半丁 本文五丁 奥書半丁

〔刊記〕大正七年四月六日 大原重朝発行 東京市牛込区薬王寺
町七十五番地

1084

繪本千代見草

上中下三冊 版本 26 cm × 19 cm

上十五丁 中十三丁 下十五丁

〔内容〕新後撰集 延文御百首 続古今集 新古今集 新後拾遺
集 新拾遺集 堀河院百首 続千載集 風雅集他〔著者〕京都西川祐信作 大坂藤村善右衛門 村上源右衛門雕刻
〔刊記〕宝暦五年 菱屋治兵衛板 京都寺町通松原下ル町

1085

全盛くらべ

一冊 版本 18 cm × 12 cm

1086

みかえし半丁 叙半丁 本文二十九丁

〔刊記〕慶応元年 五家如山蔵板

〔付記〕風鈴山人題

譯文童諭

上下二冊 版本 26 cm × 18 cm

序四丁 本文上下合五十丁

〔内容〕華実の弁 俗言雅言の差異 俗文を雅文に訳す条他

〔著者〕閑田子蒿蹊 門人源詮校

〔刊記〕寛政六年甲寅春三月 平安書林 堺屋嘉七 梅村宗五郎

浅井庄右衛門 野田儀兵衛 錢屋惣四郎他

〔付記〕寛政五年癸丑夏の序あり

1087

娛息齋詩文集

一冊 版本 16 cm × 11 cm

叙五丁 目錄二丁 本文十九丁 跋三丁

〔内容〕七言古(東都曲) 五言律(題顔見世) 五言排律(遊
金龍山) 憶吉原) 七言律 五言絶句 七言絶句〔刊記〕明和七年五月 徳若屋才蔵 田分彦左衛門 四ヶ野十六
兵衛板

1088

東京流行細見記

一冊 版本 17 cm × 12 cm

1089

序半丁 目録四丁 本文三十二丁 奥付半丁

〔著者〕清水市次郎編輯

〔刊記〕明治十八年七月六日 清水市次郎出版 武田平治発行

東京府長谷川町一番地

〔付記〕蕩々山人記の序あり

〔黄表紙 欠題〕

一冊 版本 22 cm × 16 cm

本文六丁

〔付記〕前後欠

座頭由緒

一冊 写本 25 cm × 17 cm

表紙半丁 系図一丁 本文五丁半

〔續後撰集〕

一冊 写本 17 cm × 18 cm

序半丁 本文二十四丁

遠野物語

一冊 活字本 24 cm × 16 cm 三百五十部ノ内第一六四号

標題二頁 序六頁 目録四頁 本文百四十頁 奥書一頁

〔内容〕地勢 神の始 里の神 家の神 山の神 神女 天狗

1093

1092

1091

1090

山男他

〔著者〕柳田国男

〔刊記〕明治四十三年六月十四日 柳田国男発行 東京市牛込区

市ヶ谷加賀町二丁目六十番地

掌中源氏物語

一冊 版本 7 cm × 17 cm (横本)

序一丁 本文六十七丁半 奥付半丁

〔内容〕掌中源氏物語発端 紫式部伝 物語趣意 物語の名をよ

める歌 源氏君年譜 五十四帖人物一覽 五十四帖故事一覽

〔刊記〕天保八丁酉年正月 額田正三郎 京都 須原茂兵衛 江

戸 葛城長兵衛板 大坂

〔付記〕寛政年中の尾崎雅嘉の序あり

増補浮世繪類考

一冊 活字本 18 cm × 12 cm

序六頁 目録十頁 本文二百三十八頁 絵四頁 附録二十頁 奥

書一頁

〔著者〕本間光則

〔内容〕菱川氏系譜 菱川師宣 英氏系譜 英一蝶 菊川氏系譜

堤氏系譜他

〔刊記〕明治二十二年六月

1095

1094

十一、補遺

踊覚帳

一冊 写本 25 cm × 17 cm

表紙とも七丁

〔写〕寛政十一年七月

〔付記〕表紙に「寛政十年」とあり

山城踊くどき

一冊 写本 22 cm × 14 cm

表紙とも十九丁

〔付記〕表紙に「天保四年九月吉良日」とあり

作州勝山踊歌

一冊 写本 24 cm × 18 cm

表紙とも十四丁

〔付記〕表紙に「萬延二酉辛年二月吉祥」とあり

南條踊

一冊 写本 24 cm × 17 cm

田哥雑本

一冊 写本 17 cm × 12 cm

1096

1096

1098

1099

1100

表紙とも二十八丁
〔写〕天保三年

雨乞踊哥
同女郎踊哥

一冊 写本 24 cm × 17 cm

表紙とも十三丁

〔写〕安政三年

1101

書名索引 (五十音順)

あ

愛護稚名歌勝鬨	七八
會津民謡	一〇四
あいなぶし	七四
あを物づくし	七一
秋の草	三九
秋山彦	一三四
あけがらすかあかあぶし	七三
曦舞鶴 改正小うたい	三四
あしのそよぎ	三五
吾孀箏宇多	一〇
吾孀箏譜	九
東天狗団々 都々一	三六
あづまどゝ逸 風流花園	三六
吾妻もん句いたこふし	四八
仇姿二上りいたこ	八九
あだ文句大當りはやりうた上	一〇六
當狂言忠臣藏 そふかいなぶし	七六
あてゝんかぶし	八五
あぶらやおそめ久松心中	二一

書名索引

阿ほだら経	七
尼崎戀名物 見庵おかる くまのふし	七四
鞆謡	六六
雨請踊歌	五八
雨乞踊哥 同女郎踊哥	一四五
雨請踊り本	五八
ありまふし	七六
ありまぶし	九四
阿波踊	一九
阿波のなると子別レヨカくぶし	七九
阿波の鳴渡 順禮歌の段	二八・一三四
あんまぶし	八二

い

飯田しるべ	一四〇
生田流箏曲傳授系譜	一三六
石づくしひやうごくどき	七一
いしどう丸	一〇一
石どう丸	八三
いすかの階	六五
伊勢踊歌	一〇〇
伊勢おんど	八一
いせおんど 今様おた巻 見たいやみづくし	一〇三
伊勢おんどすみよしおどり志ん文句	一四

書名索引

伊勢音頭 よいやさぶし……………五一
 いせさぶし十二ヶ月わらいもん句……………八四
 いせそうどうちよんがれ……………五
 伊勢道中 女ころいき……………六四
 伊勢日待新豊穰……………二七
 伊勢まいりササヤアトコセぶし……………七四
 幾菊蝶初音道行 忠信……………二八
 いたこふし……………九三
 いたこぶし……………五〇・八四・八七・九四
 一中ぶし 江戸名所……………二二
 五かりがね……………八四
 糸竹五色貝……………一三三
 糸の筈……………一一四
 糸のしらべ……………一二三
 糸のにしき……………一〇
 糸の錦……………一一
 糸の節……………一二二
 糸のみさほ……………一一二
 田舎一休狂哥噺……………七一
 みなせぶし……………八四
 伊なせぶし……………七八
 伊なせぶし……………七八
 伊なせぶし……………七八
 伊奈勢ぶし……………七八
 伊奈勢ぶし……………八七
 いなば小僧身の上ばなし ちよんがれぶし……………五

いまはやりのおゝつえぶし……………四六
 今様おた巻見たいやみづくし……………一〇三
 今様手引草……………一一七
 今様松迺壽……………六二
 伊豫神樂……………一
 色香大都會……………四六
 色里いなせぶし……………九七
 いろざと大はやりけんまはしせつせのせ ととんのせ……………一〇七
 色里くるは町中はやりうたいもせの月見ざけ さまよぶし……………八二
 色ざとはやりうたおいせまいりげかうみち本海道道中附 世いわひなぶし……………八二
 色里町中大はやりおもしろぶし……………九四
 いろ里まち中大はやりく 鎌倉ぶし……………七三
 いろ里まち中大はやりく 鎌倉ぶし本てうし……………七三
 いろ里まち中大はやり はこねぶし……………九一
 色里町中御ひやうばん あんまぶし……………八二
 いろざと町中ざさんざぶし……………五四
 いろ里まち中大ひやうばん あげがらすかあかあぶし……………七三
 色ざと町中はやり哥いせのよふた新はん いたこぶし……………八四
 色里町中はやりうた 五かりがね……………八四
 色里町中はやりうた江戸道中ささよしく 五十三驛……………一〇六
 色里町中は屋里うた江戸吉原新作なぞかけ みよ志やいなぶし……………八〇
 色里町中はやりうたかわりもんくしたこたないせうさいなくく……………九六
 いろ里町中はやりうたごぞんじのさゝさ よさゝのさ……………九五
 色ざと町中はやりうたこれらももつと さのじぶし……………七四
 いろ里まち中はやりうた字あまりかわりもんくおるからぶし……………九四

色里町中はやりうた大評判	けんけらぶし	八五
色里町中はやりうた	なぞかけよぶし	八二
いろ里町中はやりうた	なにはみやげ大ひやうばん長きまる山唐人おどりかんくぶし	七六
色里町中はやりうた	はん志やうぶし	九〇
いろ里まち中はやりうた	もんづくし花づくしかきねおぶぎこちやこちやぶし	八〇
色里町中はやりうた	やくしやくしやくしひやうたんぶし	七一
色竹		二三
色葉韻歌澤大全		四〇
いろは歌よしくぶし		九六
いろはかな冠どゝ逸		三二
いろは四十八文字吉原いたこぶし		八四
い呂波引増補大成	琴曲千代の壽	九
いろは分文句入	都々一集	三一

う

うかれ歌集		一一四
浮連歌	袖のながめ	一〇六
うかれ酒		五一
うかれぶし		七七
うかれぶし		七七・八四
うかれぶしちよいく		七九
うきよ穴さがし	改良ぶし	五六
浮名のさめざや		一二二
うきなのほたるだに		八八

書名索引

浮世西行	吾妻下り	一九
浮世ぶし		五七
うぐひすづか		一三七
有さ葉らし		四四
宇治七色ぶし		八六
宇須ひき歌信抄		一一一
謡づくしはや口新板	木や里おんど	一〇三
歌さいもん		一三五
歌澤糸の調		四一
歌澤笹丸直傳		四三
宇多澤ぶし		四〇・四一
哥ざハぶし		四〇
歌念佛		四
うたのしらべ		一二九
宇川保系圖		一四一
梅のかほり諸芸の種本		一一三
梅のさきがけ	志よんかへぶし	五二
梅の春通解		三〇
梅の春端唄文庫		四〇

え

えいこしよくぶし		八六
永代惨話	文化の夢	一三八
永代橋いたこぶし		六五

書名索引

繪入 うかれ歌集……………一二四
 繪入 梅のかほり諸芸の種本……………一一三
 繪入 縁かいなぶし……………五五
 繪入 おどりの手ほどき……………一一六
 ゑ入 松月抄……………一二・一二三
 ゑそゑぶししんもんく……………七四
 ゑそへぶし忠臣蔵もんく……………七三
 ゑそしもさかやれこのさホイトく……………一〇五
 ゑちごおり 當世音頭……………一〇二
 ゑちごだんぼさんくぜりもんく……………一〇五
 越後土産……………一四二
 江戸より 伊勢まいり ササヤアトコセぶし……………七四
 越前まんさい……………四五・六六
 越前萬歳……………四五
 越前萬歳東海道五十三次……………四五
 越琴譜……………一四
 越風石臼歌……………六五
 ゑっさくぶし……………七四
 江戸歌大集……………一二五
 江戸かわりもんくそそりうた じあまり新いたこ……………八五
 江戸ぎん御船歌……………一
 江都志まん氣屋利獨稽古子供あそび……………一一六
 江戸節……………二六
 江戸まんざい……………六六
 江戸むらさきはうた文庫……………三七

江戸紫 端唄文庫……………四三
 江戸よし原かわり新もんく志んない入 やつちよめぶし……………九四
 江戸流行世なおしぶし……………八九
 恵壽舞……………四五
 ゑび茶げんじ 流行はうたどいつ……………三七
 ゑひや甚九……………六九
 ゑびや甚九……………四八・六九
 繪本千代見草……………一四三
 繪本都々い川總まくり……………三二
 繪本謎の海……………三七
 續本みどりつくし……………一一二
 縁かいなぶし……………五五
 艶曲 粹の友……………一三三
 艶曲ひとりけいこ……………一一八
 演藝俗歌……………五九
 縁の糸 こころのたのしみ……………一三

お

お家騒動近來武士……………五五
 老の戯言……………一一二
 おいわけぶし……………八八
 近江八けい……………一〇八
 大當 きんらいぶし……………九一
 大あたりはやりうた……………一〇六

大一座しりとり都々一	三三
大うかれしよこほいぶし	七五
大坂新板釋迦如來見セ物	五七
大坂新板豊年ぶし	八二
大坂新町 うかれ酒	五一
浪花廿二社巡	一〇〇
大坂橋づくし 初春の渡初変踊くどきぶし	四九
大坂めいしよめいぶつ十二月手鞠歌	一二二
大しやりぶし	七九
大谷繪づくしおどりくどき	七二
大津畫	六七
大津繪一ツとせぶし	八九
大つへぶし	四六
大津ゑぶし	四〇・六七
大津画ぶし	六八
大津畫ぶし	六八
大津會ぶし	六七・六八
大津繪ぶし	六六
大津繪ぶし	四六
大都画婦志	六八
大津會ぶし 五色調二編	六七
大津會ぶし 四季の志らへ	六七
大津繪ぶし そでの栞	六八
大津繪ぶし貳編 彌生の卷	六七
大津 大谷繪づくし おどりくどき	七二

書名索引

大津名所	一〇八
大怒佐	一一一
大はやりいなせおんど	一〇一
大はやり御ぞんじのよし／＼ よいやさ	七七
大はやり相撲ぢんく七ツぶし	六九
大はやり なにわぶし	九三
御神樂神詠歌	一
御神踊	四
御狂言樂屋本説	一三五・一三七
小ぐらのしきし	九六
小ぐら山いたこぶし	八〇
小栗判官車づくし	七〇
小栗判官照手姫さいもん物語	三
小栗判官照手姫ちよんがれぶし	六
おこま才三 城木屋の段	三一
御ざしき浄瑠璃 音曲玉揃	二四
おさん茂兵衛	四八
おさん六三郎ひやうごくどきはやりうた くまのふし	七四
お七吉三あお物づくし	七一
お七吉三 八百屋の段まんざいぶし	八七
お志ゆん伝兵衛 花川戸身替段	二八
おしやうおとし	一〇一
お染久松 歌さい文 志ん板はやり哥	一〇四
おそめ久まつ蔵の段	一〇七
おっぺけペー歌	九七

書名索引

オッペケベ節	五五
五大力略解	一三九
御田樂	四
おどり歌	一二〇
踊歌の寫附	一二〇
踊歌本	一二二
踊覚帳	一四五
おどりくどき	一〇八
おどりくどき新はん	一〇八
踊のあてふり	六七
おどりの手ほどき	一六
をどり獨稽古	一八
踊獨稽古	一一一・一二二
踊本企催手本	一二二
踊業仕様牒	一一八
おはつ徳兵衛	二七
御船歌	一八・一九
御船歌	一八・一九
御船歌口説	一七
御宮踊	八
御宮踊本	二
おもしろい落ばなし	一一四
おるからぶし	九四
をはり志んく	四七
尾張志んく	四八

小訓屋傳内身上噺	一〇〇
新板ちよんがれぶし	一〇〇
音楽早學び	一一七
音曲色里松の緑	一二七
音曲源氏紫	一二六
音曲惣まくり	一一四
音曲大黒煎餅	一二四
音曲竹の一節	一一九
音曲玉揃	二四
音曲初日山	二七
音曲獨稽古	一一四
音曲道しるべ	一一一
都のにしき	一一一
音頭本	五八・一二〇
女づくし見立	九一
十二ヶ月わらひのよさこいぶし	九一

か

開化大津ゑかつぽれぶし葉唄都々一吹分	一一三
開化京の花	一〇一
開花の種	二四・二五
かいかひやくふし	八六
改正 小うたひ	三四
懐中浄瑠璃音曲玉揃	二二
改正哇袖鏡	四四
改良おらんだ甚九	七〇
改良ぶし	五六

嘉榮歌大寄	一三四
かえ歌集	六三
かゑかひやくぶし	九二
薫りどゝ逸	三二
かゞみタントくぶし	七五
かゞ見や満	六九
かきぬき大つへふし やんれふし	四六
歌曲河東節	二五
歌曲さらえ考	一五
歌曲さらへ考	一一八
歌曲時習考	一一一
歌曲温習考	一二六
歌曲集	一九・二九・一二〇・一二六
歌曲新時習考	一一四
歌曲粹辯當大成	一一一
歌曲袖見臺	一二〇
歌曲瀧のながめ	一二〇
歌曲ぬきすり三下り	一二八
歌曲の花園	一二七
歌曲花川渡	二五
歌曲琵琶湖	四四
歌曲松迺月	二九
歌曲大和二色	一一一
神樂踊太鼓	三
神樂歌譜	一

書名索引

かぐらしし 小ぐらのしきし	九六
學理ハ西洋歌曲ハ日本 音楽早學び	一一七
雅言解	一四二
鹿兒島戦争 繰出し文庫	六三
かさねおふぎこちやこちやぶし	八〇
上總國心中歌	五九
加都の詠	三八
加都之南賀免	一一二
敵討女討賊	六
かつほ賣ぶんごぶし	三〇
かつかぶし	八八・九六
加つかぶし	八八
桂川連理柵	二〇
桂文之助作かへうた 二ほんゑぶし	八二
河東直傳 江戸節	二六
河東節	二五
河東節歌本	二六
河東續撰 夜半樂	二六
假名数引明治校正 歌曲温習考	一二六
か奈川ぶし	九七
神奈川ぶし	五三
金澤土産 かいあんじ	六三
金村やおさんたたみや伊八 名古屋土産 上巻うれいの段	二七
鎌倉ぶし	七三
かまわぬこちやのばせぶし	一〇〇

書名索引

神歌農謠詞記……………	二二	歡喜踊躍念佛和讃……………	二二
神踊……………	二二	漢語都々逸……………	三三
神踊歌……………	八	堪忍ぶし……………	九八
神踊歌音頭手控……………	一		
神踊歌本……………	三		
神踊本……………	一		
加みおろし……………	七一		
神さまぶし……………	八		
紙づくし……………	七〇		
神のおまへの……………	八		
上の関ぶし……………	七二		
雅名集音曲の部……………	一一九		
かりたくきはぎ きつねけん ちゃんとぶし……………	七五		
仮里宅文句伊な世都々一……………	三二		
仮宅流行 伊名勢ぶし……………	八七		
川上新作 おっぺけペー歌……………	九七		
河崎音頭集……………	五八		
川たけはうた大つえぶし……………	四六		
川たけはうた大津ゑぶし 當ておどりひとりげいこ……………	三九		
かはりいたことつちりぶし よめ入雛形……………	六五		
かわりもんく三か月さんよく おるからぶし……………	九四		
かわりもんく はれはどっこいぶし……………	五六		
かわりもんく よしくぶし……………	七六		
かんかんのヲ唐人手おどりもんく……………	六〇・一〇一		
かんくぶし……………	七六・九七		
		祇園祭禮信仰記……………	二七
		菊慈童戀の縁結び……………	一〇五
		魏氏樂譜……………	一四二
		きたわいなぶし……………	九四
		吉例宴會ぶし……………	九九
		吉例やくはらい……………	六〇
		狐けんたんとぶし……………	八四
		黄表紙……………	一四四
		木や長蔵甚九ぶし……………	七〇
		木や里おんど……………	一〇三
		幾屋里具づし……………	七二
		きやりくづし かまくら……………	一〇五
		氣屋利獨稽古 子供あそび……………	一一六
		京唄江戸唄 加都之南賀免……………	一一二
		狂言外座附帳……………	一三七
		京の花……………	一〇一・一一〇・一三四
		京のは那……………	一〇八
		京町づくし……………	七一
		京紫源氏髻……………	一四〇

教訓いろは歌よしくぶし	九六
清水茶店	八八
清元 袖寶	一九
清元名曲 梅の春通解	三〇
吟曲	六一
琴曲 絲のにしき	一〇
琴曲 絲の錦	一一
琴曲 廓初音	一三
琴曲抄 新組入	一三
琴曲 新組入	一三
琴曲 新增大成糸の節	九
琴曲 千代の壽	九
琴曲 桃花宴	一二
琴曲 ねじめの糸	九
琴曲 松の志をり	一二
琴曲 洋峨 撫箏雅譜集	一一・一三
琴曲 若草山	一〇
琴曲 わか緑	九
琴家略傳	一四
今古集成 新歌袋	六一
琴山琴録	一四
近世はやり歌集	六一
琴操	一五
近代年中行事細記	一四二
きんぽうぶし	七五

書名索引

きんらいぶし	八六・八七・九一・九七・一三九
近來武士	五五
近來らい節名古屋甚句 廓の土産	四七
禁裡千壽萬歳之事	四五

く

草つくし	四九
國々大津画	一〇五
くまのふし	七四
くまのぶし	八一・八三
熊野節	八三
くまのぶし ひやうごときはやりおんど 枕つくし 愛護稚名歌勝聞	七八
くまのやき山 志ゆんれいばなし	一三六
くらま 夫婦酒替奴中仲	二九
車づくし	七〇

け

けいこ本 宇加連坊主ちよぼくれ	六一
藝者氣質	一一五
傾城三度笠梅川忠兵衛道行相合巨燵	二五
傾城情の湊	二二
けしからぬおもしろい大しんばんいろ里町中此ころ大はやりやとせいよをいやぶし	七七
外題鑑	一三七

書名索引

月琴俗曲 今様手引草……………	一一七	戀の関札 ほんかひなぶし……………	八五
けんうた吉原おんど……………	一〇二	恋の美南本都々逸……………	三二
絃歌 糸のみさほ……………	一一二	戀娘緋鹿子……………	二一
弦曲唱哥 續粹辨當初編……………	一二四	かうしんの御本地……………	八
けんけらぶし……………	八五	校正 寸珍和讃……………	六
源氏ぶし……………	一〇〇	好撰集……………	二六
源氏名寄文……………	一四〇	小うたひ……………	三四
源氏紫……………	一一	小うた新板 八郎兵衛……………	三四
源氏物語道しるべ……………	一四三	小唄大集 さとのはな……………	三五
源草流秘事……………	一二六	小唄大集 廓の花……………	三五
建築方音頭集……………	五八	小歌そうまくり……………	一一一
拳獨稽古……………	一一七・一一八	寄居歌談……………	一四一
源平ぶし……………	六三・七八	幸若集……………	一三六
一)			
小あつもり……………	二一	御ゑい歌……………	四
小阿つもりさいこの段……………	二一	こをとり……………	一九
戀々ぶし……………	七四	古今雑歌集……………	六一
戀衣對の白むく……………	二八	小きく半兵衛 達模様吾妻八景……………	二八
戀情屋くはらひ……………	一三二	古今端唄大全……………	四二
こいつわぶし……………	五六	古今流行 音曲惣まくり……………	一一四
戀の油づくし……………	七〇	こくせんやおどりくどき……………	一〇七
戀の歌澤……………	四三	ごこくじやうじゆあきないはんじやう 世の中ゑいさつさぶし……………	八二
戀の魁諸藝種本……………	一一一	こころいき戀の都路……………	四三
		心いきしんのいたこ……………	六四
		五色調……………	六七
		五十三驛……………	一〇六

五十三次てうくさしこめよしかへふし	九五
五條橋弁慶ゆうかへぶし	九二
御所車足げいつくりかへ	九四
小女郎新兵衛 櫻草對の靛	二九
瞽女口説地震之身上	一三五
娛息齋詩文集	一四三
古代よし原小歌鹿の子	三五
こちやエゝぶし	五一
此地榮ぶし	七七・九三
こちやこちやぶし	八〇
こちや屋れぶし	五二
琴うた	一三
箏哥 屋萬田の穂並	一〇
艷容錦画姿ちよぼくれ	二八
琴組歌曲さらえ考	一五
箏の組歌	一一
琴の組唱歌集	九
壽井の太郎	六四
壽の曲	一六
古版御詠歌	三
碁盤人形四十七目石づくしひやうごくどき	七一
鼓譜	五
ごまんざい	六六
小むらさき白井権八 道行連理橋	二八
子も里歌	六一

書名索引

子傳謠集	一一九
子もり歌と手まり歌	一二八
子傳謠二集	一二五
これぞかぐらのはじまり	八
是も遊か李	二七
や	
西国御大名船印	一〇三
再刻琴曲鈔 新組入	一三
才子必讀粹言	一二二
西秦樂意譜	一二八
さいの川原	一〇二
さいのくふし	七八
催馬樂箏譜目錄	一
再版鐵仙流おどりくどき 京町づくし	七一
祭文小栗判官照手姫	二
さいもん小栗判官照天姫 容顏竝の段	七
祭文節万花集	二
さいもん八百屋お七 成佛の段	七
さがめい所	八八
作州勝山踊歌	一四五
櫻草對の靛	二九
桜の由兵衛長吉の段 野中の隠井	二六
ささよしよし 忠臣藏青物づくし	七一

書名索引

指田流一節切之傳……………	一一五
させもせはやしいたこぶし……………	九五
薩州琵琶 座頭謳……………	一二三
薩摩琵琶歌……………	一二九・一三〇
薩摩琵琶歌 藪鶯……………	一二九
座頭謳……………	一二三
座頭由緒……………	一四四
里かゞみ……………	一二五
さどでなだかきあふぎのみなと……………	三四
さとのはな……………	三五
廓の花……………	三五
廓の土産……………	四七
廓初音……………	一三
さのじぶし……………	七四
さまよぶし……………	八二
三味線手引書……………	一一七
三味線のしおり……………	一一一
三みせんの手は深川路筋調べるぞろりやくぞんぞろりめでたく……………	五二
三味線早稽古 老の戯言……………	一一二
三味線前調間手 おほへ歌……………	一二四
士小踊帳……………	八
晒女の落鷹……………	一九
さわり開花の種……………	二五
さはり集……………	二四
さわり文句 一ト口浄瑠璃……………	二二・二四

サワリよしこの……………	一〇七・一〇八
さわりよし此……………	一〇七
三階節……………	九九
山河草木……………	一三二
さんげさんげせいもんつくし加みおろし……………	七一
三絃考……………	一二九
三弦三下り菊慈童戀の縁結び……………	一〇五
三五要録……………	一六
山王御祭禮御免番附……………	三・六
山王御祭禮番附……………	六
山王御祭禮番附并附祭芸人練子名前帳……………	七
山王御祭禮附祭番附……………	二
山王祭禮目録……………	六

し

じあまり新いたこ……………	八五
字餘新文句いたこぶし……………	五〇
字餘もん句いたこぶし……………	五〇
字あまりよいやなく……………	七七
詩入百々逸……………	三五・三六
詩韻含英異同癖……………	一四一
四季の志らべ……………	六七
四季之詠大成……………	四〇
四季の花ぞの……………	三五

四季情歌林……………	六二
四季讀入都々逸文句集……………	三三
獅子踊唄控帳……………	四八
獅子舞唄……………	四八
四社神踊本……………	一
時色歌 よふしくぶし……………	九〇
賤か哥袋……………	一九
賤カ歌袋……………	一三二
下草踊……………	一二〇
志つくらべ よし原いたこぶし……………	八一
志奈川おどり歌……………	一一六
支那古文學畧史……………	一四一
しなだまやぶし……………	七四
東雲ぶし……………	八一
芝居番附……………	一三八
柴屋町彦三頭巾 傾城情の湊……………	二二
緋染廓玉花形招迺家静樹曲……………	一〇四
尺八の栞 琴古流雜曲音譜集……………	一七
祝言廓万歳……………	二〇
自由壯士愉快ぶし……………	九六
十二月紋日寄てまり歌……………	六四
十二ヶ月かつかぶし……………	九九
十二ヶ月加つかぶし……………	八八
十二ヶ月花つくしおもしろぶし……………	八三
十二ヶ月日の出の遊び 豊年万作踊……………	一〇四

書名索引

十二ヶ月やるせぶし……………	九一
十二ヶ月わらひのよさこいぶし……………	九一
酒宴即興 舞ひとり稽古……………	一一三
酒宴秘藝 虎の巻よしこの……………	一〇九
出世かけ清……………	二一
春園傳……………	一一
俊くわん……………	一一四
志ゆんとく丸……………	二五
春遊興……………	一三九
志ゆんれいばなし……………	一三六
順禮歌の段……………	二八・一三四
唱歌笑藝 粹の大藏書……………	一三三
正月五日 禁裡千壽萬歳之事……………	四五
正月吉日御田踊歌控……………	五九
松月抄……………	一一・一二三
笑談阿房陀羅經……………	七
掌中源氏物語……………	一四四
庄内鶴岡御町ゝ盆おどり文句……………	一〇五
正札附志なはまけ チャンく〜ラカぶし……………	八一
志よふやぶし……………	五六
浄瑠璃さわり開華の種……………	二二
浄瑠璃さは里 開華の種……………	二四
浄瑠璃佐和里 開花の種……………	二四
浄瑠璃サワリ集……………	一三・二四
浄瑠璃佐和里都々一……………	三三

書名索引

上るりさわり文句ほこりたたき	大津繪ぶし	四六
浄瑠璃 さはり集		二四
浄瑠璃独稽古		二二
諸藝集會 面白おかし		一一五
諸藝人名録		一一九
諸藝手引草		一一七
諸芸よせ本 四季の花ぞの		三五
諸国まんさくもんくしんぐいぶし		五三
書物外題押様 屏風色紙押様		一四〇
志よんがいぶし		五二
志よんさいぶし		八六
志らますこなやぶし		五九
志らべ琴のは		一一
城木屋の段		三一
新うたのはやし		一一〇
新歌袋		六一
志んお七 艶容錦画姿 ちよぼくれ		二八
新音頭		一〇三
新音頭 津登雀		六六
新音頭 二季鳥		一〇三
新音頭 濱萩譜		一〇三
新歌集		一二八
新歌妙案 即席端唄都々逸		三六
薪荷雪間の市川		二九
心行自然和讃歌念佛		三
真曲抄		四一
新曲唱歌 千世の友		一二七
新曲血染之雪水戸藝妓 演藝俗歌		五九
新曲比可しやま		一〇四
新曲 三津の濱		一五
志んぐみくぶし		五四
しんぐいぶし		五三
新ぐいぶし		七三
甚九ぶし		七〇
甚九ぶし おさん茂兵衛		四八
新絃餘論		六一
新古端唄集		三四
新古 葉唄獨案内		四二
秦箏語調		一三〇
新增 大成糸のしらべ		一五
新增大成糸の節		九
心中道行さいもん		四
新内集		三一
新内道		三六
新内ぶし		三一
新作改良 柳玉集		一三八
志んさく かゑかひやくぶし		九二
新作こりやこりやぶし		五五
新さく志よふやぶし		五六
新作大しんぱん いせそうどうちよんがれ		五

新作品つづき忠臣藏浪花ぶし	九三
新作ちよんがれぶし	一〇〇
新作ちよんがれぶしお七吉三戀娘緋鹿子	二一
新作よふさんぶし	九一
新作 らっぱぶし	八七
新作流行柳ぶし	七二
新選 琴曲桃花宴	一一
新撰詞曲よしの山	一三三
志ん撰唱歌の吹寄せ	一二九
新撰小唱歌三曲	三四
新撰別品 葉唄どどいつ	三二
心中道行さいもん	四
新板仇世界戀の柳ぶし	九二
志んばん阿波のなると子別レヨカくぶし	七九
しんばんいいかかぶし	五四
志んはんいきなはやりうた	一〇六・一〇七
新はんいたこくづし	五〇
新板みなせぶし	八四
新板入ふしちまたのからいと	七〇
志んばん色里うかれもんく	一一〇
新板色里大はやり どっこいせぶし	八三
志んばん色里けん唄 うかれぶし	八四
新板色里拳唄 うかれぶし	七七
志んばんいろ里町中大はやりゑそへぶし忠臣藏もんく	七三
志んばん色里町中はやりうた しなだまやぶし	七四

新版色里町中はやりうたやくしやづくし ひやうたんぶし	七一
新板今のはやり唄こちやえぶし	五一
志んはんうかれぶしちよいく	七九・八四・九二
新板浮世しんぐいぶし	九一
新板浮世ほう年 志んぐるゝぶし	五四
新板唄文句 そふたんべいぶし	八〇
新版江戸よし原はやりうたかかかぶし 博多寿々め	八二
新板 江戸流行世なおしぶし	八九
志んばん 大坂 めいしよめいぶつ 十二月手鞠歌	一二二
新板大坂もんく	一〇五
新ばん大しやりぶし	九〇
新はん近江八けいかんがへ物いたこ	五〇
新板 小ぐら山いたこぶし	八〇・八四
新ばん 小栗判官照手姫ちよんがれぶし	六
新版御座敷唄	一〇四
新板思ふ戀風 ほんかひなぶし	八五
志んはんおもしろぶし	七六
新版音曲大黒せんへい	一二四
新板 かいかひやくふし	八六
新ばんかり宅 大しやりぶし	七九
志んばん仮宅辰巳やちよるぶし	九〇
志んばん仮宅やちよるぶし	九二・九五
新ばんかり宅 やちよるぶし	八六
新ばんかわりもんく鉄仙流おどりどきおそめ久まつ藏の段	一〇七
新はんけん唄伊奈せぶし	七八・九九

書名索引

新板けん唄 伊なせぶし……………	七八	しんばんちやうくさしこめふし……………	九八
新板 けんうた吉原おんど……………	一〇二	志んはん蝶くさしこめふし……………	九五
志んぱんこちやえぶし……………	五二	新板ちよんがれぶし……………	一〇〇
新ぱんこちやぶし……………	八一	新板天罪 かゞみタントくぶし……………	七五
新ぱんごまんざい……………	六六	新版 てんとり都々一……………	三二
新版歳中長寶記……………	六四	新版とゝ一……………	三二
しん板 さいのくぶし……………	七八	新版ドンくぶし……………	九九
志んぱんさはぎよし原おんど……………	一〇二	新版ドンドンぶし……………	五六
新版東雲ぶし……………	八一	新板 なごやじんく……………	六九・七〇
新板 十二ヶ月花つくしおもしろぶし……………	八三	志んぱん七いろぶし……………	五六
新板 十二ヶ月ほふねんひちりやかぶし……………	八八	新板なにわぶし……………	九三
新版 上巳櫻田ちよぼくれ……………	五二	新板 浪花ぶし……………	八六
志んぱん 志よんがいぶし……………	五二	新板成田山よなおしぶし……………	六
新版白石噺 ちよんがれぶし……………	五	新ぱん なんだへぶし……………	七五
新板志んくいくぶし……………	九六	新ぱん二上り十二ヶ月 か奈川ぶし……………	九七
新版しんぐいぶし……………	五三	しんばん二あが里志んない よいわいな……………	三七
新板ぢんくぶし……………	六九	新板二上りはるさめざうし……………	四九
志んぱんせたいどうぐがらくたもんくちゃんぼこくぶし……………	八七	新板 のほんほふし……………	九五
新板増補 常盤友……………	一二五	新はんはうたおどりひとりけるこ……………	三九
新ばんたかさごこねんぶつぶしにちれん記……………	四	新板はうた調子附……………	四三
新はん頼母子くときちよぼくれぶし……………	五	新版 はつしろぶし……………	八八
新版秩父 御ゑい歌……………	四	新板花の道中うかれぶし……………	九八
新はん忠臣藏よふしぶし……………	九〇	新板はや口うたせ 花角力……………	一一〇
新板 忠臣藏よしかなぶし……………	七三	新版早々と御出くぶし……………	九二
新板てうくさしこめ……………	一〇五	志ん板はやりうた……………	一〇六

書名索引

志んもん句 いせおんど……………一〇一
 新もん句 いろは四十八文字 吉原いたこぶし……………八四
 志ん文句大一座 狐けんたんとぶし……………八四
 新もん句くらべどど逸……………三四
 新もん句志んぐい婦し……………五三
 新もんく志んくふし……………七〇
 志んもんく やをやお七やれこのふし……………七二
 新よし〜ぶし……………七六

す

粹言……………一二二
 吹多どし つめびきいたこ……………八一
 粹の大蔵書……………一三三
 粹の貯蓄……………一三七
 粹の友……………一三三
 粹の音じめ……………一三〇
 酔の梯……………一〇八
 すいのふところ……………一二一・一三〇・一三一
 すいの懐……………一三〇
 すいの懐中……………一三一
 粹のふところ……………一三一・一三二
 粹の太幸楼……………一三一
 粹の懐……………一三〇・一三一・一三二
 粹辯當新版……………一二四

粹辯當大成……………一二一
 助六あげ巻……………六九
 鈴森段さいもん……………一三三
 すたれ 旅寝の床……………六五
 すちやらかぼこ〜……………五七
 須磨琴之記……………一四・一五
 須磨の絲口……………一六
 須磨の枝折……………一二
 隅田川續佛法界坊ぶんこぶし……………二八
 住山當流 箏曲唱歌集……………九
 住吉大明神……………一八
 角力ぢんく……………四七
 角力甚句……………四八
 相撲志んく……………四七
 相撲甚句……………四七
 相撲ぢんく七ツぶし……………六九
 角力づくし 算盤づくし……………七一
 すまふ名寄はやくちうたせ……………一一〇
 寸珍和讃……………六

せ

聲曲類纂……………一二七
 聲光月琴詞譜……………一三
 聲光詞譜……………一七

清箏緑雲抄	一一
清風徐来	一四一
清樂横笛獨時習	一一六
關の扉	三〇
せたいどふぐくわらくたもんく いたこぶし	五〇
せたいどふぐがらくたもんくちゃんぼこくぶし	八七
勢陽新音頭	五八
全盛くらべ	一四三
禪竹集	一三六
千町田万町田 福來雀金出來秋	一四二
千兩幟角力の段	二〇

そ

そふかいなぶし	七六
そうかいぶし	五一
さうかゐふし	五一
掃弓雅吟集	一二五
箏曲皆傳卷	一六
箏曲唱歌集	九
箏曲新譜	一三
壯士 大勝利ぶし	八五
そふだんべいぶし	八〇
そうだんべいぶし 東海道五十三驛	七八
増訂 撫箏雅譜集	一一

書名索引

増補 絲のしらべ	一二三
増補浮世繪類考	一四四
増補 外題鑑	一三七
増補源氏紫	一一
増補長哥 舞のしらべ	一一
増補宮蘭集都大全	二〇
そおだよぶし	五六
続粹辨當初編	一二四
續後撰集	一四四
俗謠調査書	一二二
袖寶	一九
そでの葉	六八
袖の志ほり	四一
袖のながめ	一〇六
そねさきふし	六六
其倂淺間嶽	二九
算盤づくし	七一
ぞんぞろりぶし	五二

た

太鼓撃方獨稽古	一一七
太鼓教練譜	五
大黒舞	四五
大黒舞萬才	四五

書名索引

- 大勝利ぶし……………八三・八五
 たいしょくはん……………二一
 大序より大切までつづきもんくさよしくうぐひすづか……………一三七
 大新板あだもんく ゑいこしよくぶし并役者つくし入……………八六
 大しんばんいろ里町中大はやり ゑそゑぶししんもんく……………七四
 大新板色里町中大はやり ちよいくぶし……………七九
 大新板いろざと町中けしからぬはやりうた 三日月さまよくぶし……………八〇
 大新ばんいろ里町ちう此ごろ大はやり はかたぶし……………七七
 大新板色里町中はやりうた大芝居役者つくし 新ぐいぶし……………七三
 大新板色里町々大はやり ほうねんぶし……………七二
 大新板大はやりおほきな物はなれぬ物うれしい事つくしあ
 かいものづくしながいものづくし役者つくし二上りはかたぶし……………七七
 大新ばん此ごろ色ざと町ちう大はやり大てうし あてゝんかぶし……………八五
 大新板眞説 多羅く経……………一一〇
 大新ばん鯛づくし 上の関ぶし……………七二
 大成糸のしらべ……………一五
 大戦争一ツトセぶし……………八一
 大日本神勇歌踊本……………六三
 當麻中将姫和讃……………三
 大妙々奇譚……………一三九
 大ひやうばんはやりうたかわりもんく ちよとくぶし……………七九
 大ひやうばんはやりうたかはりもんく 役者ちよとくぶし……………七九
 大流行いなせおんど……………一〇一
 大流行先代ぶし……………五四
 大流行 金城甚句ぶし……………六八
 第六天祭禮之唄……………三
- 田植神事及田歌……………六
 田哥雑本……………一四五
 たからぶね……………六三
 たけの鳩ひ……………一一九
 竹の一節……………一一九
 だこじやれぶし……………九五
 達模様吾妻八景……………二八
 七夕のうた……………一三九
 棚もと先陣はや口うたせ……………一〇三
 田畑和寿禮草……………六五
 旅寝の床……………六五
 玉藻前曦袂……………一〇一
 多羅く経……………一一〇
 たん踊哥集……………六六
 たんとくぶし……………九〇
 たんば与作……………一〇二
 だんぼさんぶし……………七八
- ち
- 千重之一重……………一六
 池邊能秘止返……………一六
 致蔽能被斗倍……………一六
 力草引様……………一三三
 ちくさのたね……………二〇

ちくさの花	二〇
竹馬歌	五九
竹生島弁財天 由來せつきょう哥さいもん	七
知多萬歳	六六
ちや里舞ひとり稽古	一一六
ちやんく征伐 大勝利ぶし	八三
チャンくラカぶし	八一
ちやんとぶし	七五
忠臣蔵青物づくし	七一
忠臣蔵くぜりこちやぶし	九六
忠臣蔵こちや屋れぶし	五二
忠臣蔵十一段つづき かつかぶし	八八・九六
忠臣蔵よしかなぶし	七三
忠兵衛むめ川甚九ぶし	七〇
ちよいくぶし	七九
長右エ門おはん京小袖桂川	一三二
調音正聲	一三五
長作 道行念玉蔓	二八
てうし附葉唄本	四〇
朝鮮國豊嶋牙山 大戦争一ツトセぶし	八一
蝶やれぶし らんじやたい	九六
千代田ぶし	五三
ちよとくぶし	七九
千代の壽	九
千代の友	一二七

書名索引

千代松	一二六
ちよんがれぶし	一〇〇
ちりんつぶし	九六

つ

通人必携 艶曲ひとりけいこ	一一八
筑紫流箏唱歌	一〇
筑波神楽歌	七
筑波山遊覧次二貸座敷ゆうかへぶし	八九
津登雀	六六
妻迎越路文月 其姿秋七草	一三四
つむら節正本集	五七
つめびきいたこ	八一
積戀雪關扉	三〇

て

帝國万歳大はやりしのゝめぶし	九〇
帝國万歳チャラカくぶし	八一
鉄仙梅九曜直正本新ばんおどりくどき浮名のさめざや	一二二
鉄仙流おどりくどき京町づくし	七一
鉄仙流おどりくどき長右エ門おはん 京小袖桂川	一三二
鉄仙流おなつ清十郎おどりくどき 清水茶店	八八
鉄仙流正本 蟬まる 新板おどりくどき	一〇九

書名索引

鉄仙流新ばんおどりくどき	俊くわん	一一四	東花集	二六	
鉄仙流新板おどりくどきたが花志ん中うきなほたるだに	八八		東京諸雷名花競	一三九	
鉄仙流再板當流おどりくどき	南都 大佛殿柱立	一〇七	東京二上り	うかれふし	七七
鉄仙流再板當流おどりくどき	やしま八景	一三二	當興ぶし	八七	
鉄仙流當流おどりくどき	さがめい所	八八	當興節	八八	
てまり歌		六四	東京米山ぶし	九二	
照葉狂言集		四九	東京よりなをまつまでの汽車のちんせんかけ	きんらいぶし	一三九
てりはにわか		四九	東京流行細見記	一四三	
照波俄狂言		四九	東京流行なんだいぶし	八九	
でんぐりぶし		七九	東泉琴譜	一二	
てんとり都々一		三二	唐詩上げいしや都々逸	三三	
と			当時流行 寶海大津繪ぶし	八九	
唐音和解音曲笛譜		一七	唐人 伊奈勢ぶし	八七	
東海道往來		一四〇	唐人おどり	かんくぶし	九七
東海道五十三驛	都津地理問屋	三四	當世音頭	一〇二	
東海道五十三次戀の道中道法附入世佐戀ぶし		九三	とうせみげんちよふし	八五	
東海道五十三次せぬ	新はんこちやぶし	八一	当世ちよんがれぶし	八五	
東海道五十三次	新板花の道中うかれぶし	九八	當世とことんやれぶし	七四	
東海道五十三次ふし		五五	當世はやりさかな浄瑠璃	鳥のせいぞろへ	一〇五
東海道五十三次	やっしよめぶし	八五	當世はやり諸藝の大よせ	一二六	
東海道五十三次	屋ッ千代るぶし	八五	當世風俗歌舞戲言	二	
東海民謡集		一一八	當世名家	大妙々奇譚	一三九
桃花宴		一二	當世もん句二上り	いたこぶし	八七
			當世流行	とんやれぶし	五三
			とう世流行ぶし	八九	

當代全盛高名細撰	一三八
とうねんぶしくどき	一二四
道念末流志んはんおどりくどき	一〇八
近江八けい	一〇八
當流小謡囃舞鶴 改正小うたひ	三四
當流甚九はやりくどきくまのぶし	七〇
小栗判官車づくし	七〇
當流 板琴大意抄	一四
十日ゑびすうた萬ざい	四五
遠野物語	一四四
常盤友	一二五
床の内つめびき志ん内よしこのぶし	一〇九
年朝嘉例壽	二九
どっこいせぶし	八三
都津地理問屋	三四
とゝ一	三二
都々一	三六
都々逸	三二
都々一集	三一
度獨逸大成後集	三五
都々一玉曾露比	三三
ドゞ一 新潟ふし	三七
都々い川花筏	三七
都々逸文句集	三三
どどいつぶし家根のねこ	三二
ととんのせ	一〇七
とぼけ文句 どんぐらぶし	八〇

書名索引

富松都の錦	三〇
豊竹此母座新狂言鎌倉山面づくし	一〇八
虎の巻よしこの	一〇九
鳥のせいぞろへ	一〇五
どんぐりふし	八二
とんやれぶし	五三
な	
ないかいなぶし	五四
長唄けいこ本 晒女の落鷹	一九
長哥こきん志う	一九
長崎ゑひや甚九	六九
長さきまる山唐人おどりかんくぶし	七六
奈げふし圖繪	二八
なごやじんく	六九・七〇
なごや志んく	四七
名古屋甚九詩入都々逸	一〇〇
金城甚句ぶし	六八
名古屋土産	二七
なぞかけよぶし	八二
浪花の梅	一三四
なにわぶし	九三
浪花ぶし	八六・九三
なにわ名所あいなぶし	七四

書名索引

成田山よなおしぶし……………六
 南條踊……………一四五
 南條踊指南抄……………一一二
 南條踊由來抜書……………一二五
 なんだいぶし……………八九
 なんだへぶし……………七五
 南都大佛殿柱立……………一〇七
 南部神樂……………七

に

二上りきやりくづし 花のかまくら……………八一
 二上りこちやかまわぬ 野ばさぶし……………九〇
 二上り 志んさく らっぱぶし……………九八
 二上り新文句當興ぶし……………八七
 二上り新文句當興節……………八八
 二上里 らっぱぶし……………八七
 二上り 流行節……………八七
 新潟新聞さんぼうぶし……………七五
 鳩鳥……………一三四
 にほど李万葉集……………二六
 新潟ぶし……………三七・五三
 二季鳥……………一〇三
 西山町獅子舞唄……………四八
 日清戦争改良ぶし……………九四

二ほんゑぶし……………八二
 日本山づくし……………四九

ぬ

布引瀧くまのふし……………八〇

ね

音色節附 葉唄糸の栞……………四一
 猫じゃくちよいちよいぶし……………五七
 ねじめの糸……………九

の

能楽古典禪竹集……………一三六
 野河検校流三線統系……………一三五
 野中の隠井……………二六
 野ばさぶし……………九〇
 のほんぶし……………八七
 のほんほふし……………九五

は

はいよぶし……………七三・九四

葉うた秋の草	三九
はうた一夕話	三八
端唄大寄 四季之詠大成	四〇
葉唄大揃 加都の詠	三八
葉うた尾張志んく	四三
端唄稽古本	三九
葉唄 戀の歌澤	四三
端唄廓すゞ女	三九
哇節用集二編	三九
哇袖鏡	四四
端歌 袖の志ほり	四一
葉唄つう	四二
はうた手おどり稽古本	三八・四三
はうたておどりひと里けいこ	三九
はうた手踊獨げいこ	三八・四〇
葉唄手踊獨稽古	三八
葉唄どどいつ	三二
葉唄乗合船	四一・四三
は唄花見連	三九
葉唄獨案内	四二
葉歌部類	三八
端唄部類	四一・四二
端唄部類	四一・四二
端唄部類	三七
端唄文庫	四三
はうた三筋の糸竹	三八

書名索引

馬鹿三人酒づくしきやうくん	四九
博多寿々め	八二
はかたぶし	七七
白隠禅師 ほこりたたき	六
はこねぶし	九一
箱根靈験覽仇討	二一・一〇〇
波古満久羅 藝者氣質	一一五
八郎兵衛	三四
八景心願成就	五八
はつしろぶし	八八
初春の渡初変踊くどきぶし	四九
初春三河まんざい	四五
初春三河万ざい	四四
花筏	一四〇
花川戸身替段	二八
はなづくし上下 よいやさぶし	五一
はなづくしほんかひな	七一
花角力	一一〇
華揃	一〇九
花のかまくら	八一
花のなこり	三三
花袋 梅の巻	一四〇
華福久呂 竹の巻	一三一
濱荻譜	一〇三
濱のきさご	一四一

書名索引

- はまの眞砂……………一三二
はや口うたせ いすかの階……………六五
はや口うたせひらかなけいこぼん御志うぎ木屋のふし紙づくし……………七〇
はやり唄戀の丈かいな字あまり文句……………一〇七
はやり歌古今集……………六〇
はやりうたさしこめよしかゑぶし……………九五
はやりうた だこしやれぶし……………九五
はやりうた だんぼさんふし……………七八
はやりうたなぞ……………一〇六
はやりうた のほほんぶし……………八七
はやりうた もろたぞへぶし……………八五
はやりうたちりんつぶし……………九六
はやり唄役者文句新ぐいくぶし……………九三
はやりおんどひやうごくどき 木や長蔵甚九ぶし……………七〇
はやりおんどひやうごくどき 西国御大名船印……………一〇三
流行はうたどゝいつ……………三七
はるさめ かえ唄……………六三
はるさめぞうし……………六〇
はるのあそびもさまざまに……………九八
春の友……………三一
はれはどっこいぶし……………五六
万家肖像雅名集 音曲の部……………一一九
板琴大意抄……………一四
板琴知要……………一五
返魂香夫乞獅子……………二七
- はん志やうぶし……………九〇
半大夫河東 好撰集……………二六
- ひ
- 披講案譜 附作法……………一四三
尾州御船唄……………一八
びぜん内藏様藤堂様の人数里ゝしき紀尾井伊坂トヤレく……………九六
一ト口浄瑠璃……………二二・二四
ひとつぶ撰 哇揃……………三九
一節切譜 糸竹五色貝……………一二三
獨踊り指南……………一一五
ひとり稽古……………一五
ひやうぎのだん……………五
ひやうごくどきくまのぶし……………八一
ひやうごくどきくまのぶし 石どう丸……………八三
ひやうごくどき くまのぶし 浪花廿二社巡……………一〇〇
ひやうごくどきくまのぶし 箱根靈驗覽仇討……………一〇〇
ひやうごくどき源平 布引瀧くまのぶし……………八〇
ひやうごくどき 志ゆんとく丸……………二五
ひやうごくどき志ん九ぶし……………六九
ひやうごくどき甚九ぶし中國赤間關……………一〇八
ひやうごくどき人ぎやう名よせ 熊野節……………八三
ひやうごくどき義經千本櫻容競出入湊 くまのぶし……………八三
ひやうごくどきはやりおんど おしやうおとし……………一〇一

ひやうごくどきはやりおんど	さいの川原	一〇二	
ひやうごくどきはやりおんど甚九ぶし	助六あげ巻	六九	
ひやうごくどきはやりおんど甚九ぶし	つばね岩藤中老尾上	かゝ見や満	六九
ひやうごくどきはやりおんど	新板入ふしちまたのからいと	七〇	
ひやうごくどきはやりおんとしんはん	たんば与作	一〇二	
ひやうごくどきはやりおんど	長崎ゑびや甚九	六九	
ひやうたんぶし		七一	
日吉丸須磨の浮船		三一	
平井権八花扇屋小紫比翼墳新作ちよんがれぶし		一〇〇	
ひらかなちよんがれちよぼくれ		七	
ひらかなけいこ本	越前まんさい	四五・六六	
ひらかなけいこ本	越前萬歳	四五	
ひらかなけいこ本	越前萬歳東海道五十三次	四五	
ひらかなけいこ本	志奈川おどり歌	一六	
ひらかなけいこ本	古本長崎ゑびや甚九	六九	
ひらかな六くだり小訓屋傳内身上噺	新板ちよんがれぶし	一〇〇	
ひらかな六くだり平井権八花扇屋小紫	比翼墳 新作ちよんがれぶし	一〇〇	
廣鳴節		七五・八一	
広島名所めぐりくどきおんど	八景心願成就	五八	

ふ

風雅大津會	四六
風流唱歌 奈げふし圖繪	二八
風流 照葉狂言集	四九

書名索引

風流慈童くづし三味せん三下り	一〇五	
風流十二ヶ月浮世	千代田ぶし	五三
風流花園	三六	
風流世志幸の圖會	六二	
深川永代橋いたこぶし	六五	
ふか川くせりいたこ	五〇・八一	
不朽の軍歌「戦友」とその作者	一三八	
吹寄都々一	三三	
福來雀金出來秋	一四二	
撫箏雅譜集	一一・一二・一三	
撫箏唱歌集	一四	
舞踏の花	一一三・一三四	
船歌集	一七	
船歌本	一八	
船おろし	六三	
船玉様勇之 御船歌	一八	
風りう踊本	六五	
文久新板 出世かけ清	二一	
豊後節道行集	三一	

へ

返註録	一三六
-----	-----

ほ

報恩畧弁……………	一三九
寶海大津絵ぶし……………	八九
寶かいぶし……………	八九
豊歳躍歌……………	五九
ほう年じよんさいぶし……………	七五
ほう年志よんさいぶし……………	五四・八六
豊年じよんさいぶし……………	七五
豊年福助ぶし……………	八四
ほうねんぶし……………	七二
豊年ぶし……………	八二
豊年丸〇ぶし……………	九三
豊年万作踊……………	一〇四
豊年萬作しらますこなやぶし……………	七六
豊年萬作しらまつこなやぶし……………	八二
ほうねんまんざくはらゐくさ……………	五九
豊年よなをしおんど……………	一〇一
北州考端唄評釋……………	四四
ほこりたたき……………	六・一〇九
盆踊御どぼん……………	六五
盆音頭……………	六四
ほんかひなぶし……………	八五

ま

舞のしらべ……………	一一一
------------	-----

舞の傳來……………	一一一
まひ獨けいこ……………	一一三
舞ひとり稽古……………	一一三
孫兵衛後家字餘文句やれくぶし……………	九〇
政島流本手組 掃弓雅吟集……………	一二五
十寸見要集 江戸太夫河東直伝……………	二五
亦爰姿錦繪 かつほ賣ぶんどぶし……………	三〇
まちがひわらい袋 浮世ぶし……………	五七
町々色里大はやり 世の中よいくぶし……………	七九
町々吉兆 都繁榮……………	一二七
まつのこゑ……………	一四〇
松の志をり……………	一二
まんかいぶし大哥まんろく……………	九七
まんざいけいこ本 もちつき……………	一一五
万歳考……………	四五
まんざいぶし……………	八七
まんざい 町づくし……………	七二
萬歳樂……………	四五

み

三日月さまよくぶし……………	八〇
参河萬歳……………	四六
三河美屋介……………	一四二
百籤抄都々一……………	三四

三筋の志るべ	一三九
道行の段さいもん	一三三
道行念玉蔓	二八
道行連理橘	二八
三津の濱	一五
巳の初春新板 吉例宴會ぶし	九九
未味字解 漢語都々逸	三三・三六
都おどり代々の志らべ	一一三・一三四
宮古路祇園嘶子	二七
都のにしき	一一一
都羽二重扇拍子	二二
都風流とんやれぶし	五三
宮島八景	五七
宮蘭鸚鵡石	二三
宮蘭雲井櫻	二三
宮蘭集都大全	二〇
宮蘭浪花梅	二〇
宮蘭 ちくさのたね	二〇
宮本左門之介金澤敵討 ちよんがれぶし	一〇〇
妙鹿の子おひち 道成寺	七一
妙々痴談 返註録	一三六
明清樂譜	一三八

む

書名索引

往古曾根崎村噂	二七
無からの跡	一一
麥眷歌	六四
武藏鑑 いたこぶし	九四
無師獨奏 紙腔琴	一六
陸奥松前	六四

め

明治新版あたまんく かいあんじ	九九
明治新版 新瀉ぶし	五三
明治年度地築音頭	六〇
名所ねんぶつ	四
明治流行 なごやじんく	七〇
明治流行 なごや志んく	四七
夫婦酒替奴中仲	二九・三〇

も

目蓮尊者地獄巡り	一三五
もちごめぶし	七六
もちつき	一五
もろたぞへぶし	八五

や

書名索引

八百屋お七戀の白玉 ひやうぎのだん……………五
 八百屋お七 鈴森段さいもん……………一三三
 八百屋お七 道行の段さいもん……………一三三
 八百屋お七 八百屋の段さいもん……………一三三
 やをやお七やれこのふし……………七二
 役者ちよとくぶし……………七九
 役者づくし 世の中ほうねんはやりうた……………七二
 役者みたてよふしく……………七五
 役者名よせよいやまかせのよやまかせ……………一〇五
 役者もんくちや婦し……………五二
 役者もんくさしこめよしかゑふし……………九五
 厄拂ひ商賣往來……………六三
 譯文童噺……………一四三
 櫓歌抄……………一八
 やしま八景……………一三二
 安村流箏一部免状……………一六
 やつちよめぶし……………九四
 やつちよるぶし……………八一・八六
 屋ッ千代るぶし……………八五
 八橋流 琴の組唱歌集……………九
 家内喜ぶし……………七二
 夜半樂……………二六
 藪鷺……………二九
 山下宇源太 歌さいもん……………一三五
 山城踊くどき……………一四五

屋萬田の穂並……………一〇
 大和国日吉の神祇……………七
 やまとまい歌譜……………一
 倭舞装束調度圖……………一三六
 闇雲愚抄……………一三七
 やれこのよしよしぶし……………七二
 やれもさおやれぶし……………五五
 やんれふし……………四六

ゆ

優曲松音調……………四四
 夕霧阿波鳴渡……………二七
 夕ぐれ……………四一
 勇壯けんぶ利根の川邊ゆうかへぶし……………七八
 由縁の色音……………三〇
 夢結疇野蝶……………三〇

よ

よいやさ……………七七
 よいやさぶし……………五一
 よいやなく……………七七
 よいわいな……………三七
 世いわひなぶし……………八二

陽気節……………	七七	よしこの華揃……………	一〇九
やうきの氣志やものぶし……………	九一	よし／＼ふし……………	七六
よふしぶし……………	九〇	吉原揚屋町いたこぶし……………	五七
ようし／＼ふし……………	八三	よし原いたこぶし……………	八一
よふし／＼ぶし……………	九〇	吉原おんどけんうたやつこらぶし……………	一〇二
よをいやなぶし……………	七七	吉原きつねけんおんどぶし……………	五五
よかばい踊……………	六〇	よし原小歌鹿の子……………	三五
よかよかぶし……………	五〇	吉原新文句 さうかゐふし……………	五一
ヨカ／＼ぶし……………	七九	吉原新文句 そうかいぶし……………	五一
大會東一諷……………	三八	吉原新文句 そうかゐぶし……………	九九
横濱拳……………	一九	吉原はやり 小歌そうまくり……………	一一一
横濱新文句 角力ぢんく……………	四七	吉原もんくはなつくし そふだんべいぶし……………	八〇
世佐戀ぶし……………	九三	よし原もん句やれやれぶし……………	八一
世佐声ぶし……………	五六	世直豊年 やつちよるぶし……………	八一
よさゝのさ……………	九五	世の中ゑいさつさぶし……………	八二
よしこの京のは那……………	一〇八	世の中大ほうねん 志ゆつせしてせにかねをすんと もちごめぶし……………	七六
浮禮唱歌玉葉集……………	六二	世の中チヨイトぶし……………	七九
よしこのしゅう……………	一〇八	世の中ほうねんはやりうた……………	七二
よしこの集……………	一〇八	世の中ほうねんはやりうた字あまり よいやなく……………	七七
浮禮唱歌集……………	一〇七	世の中よいとぶし……………	八三
俚情歌粹迺骨腸……………	一〇	世の中よい／＼ぶし……………	七九
よしこの 酔の梯……………	一〇八	世の中よふし／＼ぶし……………	八二
よ志このはなくらへ……………	六二	世の中よかろぶし……………	五五
よしこの花くらへ……………	六二	世の中よしよしぶし……………	五四
情歌花言集……………	三四	よやまかせ……………	一〇五

世吉ぶし……………九四
よめ入雛形……………六五

ら

らっぱぶし……………八七・九八
らんじゃたい……………九六
柳玉集……………一三八

り

流行歌ヨイヨイ節……………六〇
流行氣儘節……………五七
流行 きんらいぶし……………八六・八七
流行きんらいぶし まんかいぶし大哥まんろく……………九七
流行小歌揃……………三七
流行小歌 ほこりたたき……………一〇九
流行 新歌集……………一二八
流行新作 大津會ぶし……………六六・六七
流行志ん作 はいよぶし……………七三
流行志ん板 きんらいぶし……………九七
流行新板 大都画婦志……………六八
流行すかた ほこりたたき……………一〇九
流行せんだいぶし……………九九
流行大黒煎餅……………一二九

流行なんじゃいぶし……………九八
流行なんだいぶし……………九一
流行 はいよぶし……………九四
流行はるよぶし……………七三
流行はうた をはり志んく……………四七
流行 葉唄つう……………四二
流行節……………八七
流行 寶かいぶし……………八九
流行 横濱拳……………一一九
流行 世佐声ぶし……………五六
流行連中東雲節……………八一

ろ

ろうさい……………五四
六條……………六〇

わ

若草山……………一〇
わか緑……………九
和河わらんべうた……………五九
和曲私用書……………一二三
和讃念佛……………四